

---

# 名古屋市科学館

---

## 要覧

---

令和7年度

---



## は じ め に

名古屋市科学館は 1962 年に天文館が開館して以降、60 年以上にわたって名古屋市で科学の面白さと大切さを知っていただく博物館として市民の皆様や市外、県外、最近では多くの海外の方々に楽しんでいただける機関として活動してきました。もっとも重要なコンセプトとして「みて、ふれて、たしかめて」を掲げ、世界最大級のプラネタリウム、自然のダイナミズムを体感できる 4 つの大型展示をはじめとした多くの体験型の展示やサイエンスショーなどの実演・実験を通して、楽しみながら科学に触れることのできる施設として親しんでいただいております。この「要覧」では、この科学館の展示の記録や入館者などに関する多くの統計指標などが示されており、ポストコロナの現在、ますます多くの方々にご来館頂いていることや、いかにこの科学館が多面的な活動を行っているかがお判りいただけると思います。ご来館、ご協力頂きました方々に厚くお礼申し上げますと同時に、これは当館の学芸、総務、そして多くのサポートスタッフとボランティアスタッフの協力無くしては行えないことだったと私は思っております。

科学館は大きな範疇では博物館に属します。博物館にはさまざまな種類があり、美術館や水族館も大きな意味では博物館施設に入ります。また自然科学を扱う博物館としては自然史博物館も多くの施設が日本にはあります。自然史博物館と科学館は同じく来館者に科学に親しんでいただきながら、最新の科学を学ぶという共通した目的を持っています。ただ、科学館は展示標本をそれほど多く持たず、科学の普及面に重点を置いているのに対し、自然史博物館は標本の保管と研究面に重点を置いているという違いがあります。私はこの両方の方針が一般市民の科学普及と科学自体の発展のためには重要であると思っております。と同時に、これらを強く区別することなく、共通の科学の発展のために、科学館も今後あるべき姿を追及することが良いのではないかと考えております。

今後とも皆様からのご指導ご鞭撻を頂き、より多くの皆様に愛される魅力的な施設であり続けられるよう努めてまいりますので、引き続き当館の運営に格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 8 月

名古屋市科学館  
館長 大路 樹生

## 科学館の基本理念

- 1 科学の原理と応用を理解し、そのおもしろさ、楽しさを知っていただく。
- 2 人間と科学技術との関わりを考えていただく。
- 3 社会的に関心の大きい問題について科学技術的な理解をはかる。
- 4 市民に科学を通じた生涯学習の場を提供する。

名古屋市科学館では、この基本理念にもとづき、展示、教育普及の諸活動を行うとともに、学校教育との連携、市民科学活動の推進をはかっています。

### 科学館マスコットキャラクター



「愛称＝アサラ」

アストロ (ASTRO) 宇宙

サイエンス(SCIENCE) 科学

ライフ (LIFE) 生命

の頭文字を取って付けた愛称です。

\* 制作意図

形にとらわれない自由な発想によるキャラクター。

見る人の自由な発想によって、宇宙に存在するであろう未知の生物であったり、原子やエネルギーに見えたり、また、生命の源やアメーバであったりする。

青少年の科学に対する興味や関心をやさしく高めるよう、楽しくかわいいマスコットキャラクターとした。

制作者:鈴木 勝さん

### 科学館シンボルマーク



\* イメージ

無限に広がる宇宙の片隅に存在する青い惑星－地球

そこには、生命・物質・エネルギーさまざまなものが自然のうちに調和している。

人間は英知(科学とその技術)を持った生命として、この地球に生まれてきた。

人間は、自然のバランスをそこなわず、英知をもって幸福に暮らしていかなければならない。

制作者:竹中 香奈子さん

# 目

# 次

## はじめに

## 科学館の基本理念

## 施設の概要

- 1 沿革…………… 1
- 2 歴代館長等…………… 2
- 3 組織…………… 3
  - (1) 組織及び職員構成…………… 3
  - (2) 諮問機関…………… 4
- 4 施設概要…………… 5
  - (1) 各館の概要…………… 5
  - (2) 建築概要…………… 6
  - (3) ネーミングライツの導入…………… 6
  - (4) 施設・設備概要…………… 6

## 令和6年度事業の概要

- 1 展示事業…………… 8
  - (1) 常設展示…………… 8
  - (2) 大型展示…………… 8
  - (3) 各種実演・ショー…………… 9
  - (4) スペシャル実演…………… 10
  - (5) 話題の科学…………… 10
  - (6) Multilingual Museum Guide…………… 11
  - (7) HATCH TECHNOLOGY NAGOYA2024…………… 11
- 2 特別展及び企画展…………… 12
  - (1) 特別展「海 - 生命のみなもと -」…………… 12
  - (2) 特別展「毒」…………… 13
  - (3) 企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」…………… 13
  - (4) 特別企画「ニンジャアカデミー」…………… 15
  - (5) 特別展「鳥〜ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統」…………… 16
- 3 プラネタリウム投影…………… 18
  - (1) 一般投影…………… 18
  - (2) ファミリーアワー…………… 18
  - (3) 学習投影・幼児投影（学校等団体向け）…………… 18
  - (4) 特別投影…………… 19
- 4 教育普及事業…………… 21
  - (1) 天文分野…………… 21
  - (2) 理工分野…………… 22
  - (3) 生命環境分野…………… 23
  - (4) その他イベント…………… 26
  - (5) オンラインによる情報発信…………… 27
  - (6) 出前ミュージアム(その道の達人派遣事業)及び館外事業…………… 29
  - (7) ボランティアの養成及び活用…………… 31

- (8) 科学館友の会…………… 34
- (9) 名古屋少年少女発明クラブとの連携事業…………… 35
- (10) コンクール事業…………… 38
- (11) 博物館実習生の受入れ…………… 38
- (12) 職場体験学習・職場訪問学習など…………… 39
- 5 調査研究…………… 40
- 6 印刷物の発行…………… 41
- 7 広報活動…………… 41
- 8 他施設との交流…………… 43
  - (1) 国内活動…………… 43
  - (2) 国際活動…………… 43
  - (3) 視察受入れ…………… 43
  - (4) 芸術と科学の杜…………… 43
  - (5) 研究機関等との相互協定等…………… 44
  - (6) 3館コラボ企画…………… 44
- 9 高校生科学力向上促進事業…………… 45
  - (1) 令和6年度 高校生のための科学の日…………… 45
  - (2) 高校生による科学の広場 発表…………… 46
- 10 あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室…………… 46
- 11 研修・講座等…………… 47
- 12 情報収集保存活動…………… 50
  - (1) 情報資料室…………… 50
  - (2) インターネット…………… 50
- 13 令和6年度入館者状況…………… 51
  - (1) 月別利用状況(個人・団体別)…………… 51
  - (2) 月別利用状況(利用種別)…………… 51
  - (3) 団体地域別入館者数…………… 52

## 参考資料

- 1 年度別入館者数…………… 53
- 2 常設展示品…………… 55
- 3 年度別決算…………… 60
- 4 展示協力…………… 63
- 5 特別展及び企画展…………… 69
- 6 観覧料の変遷…………… 75
- 利用案内…………… 77
- 名古屋市科学館条例…………… 78
- 名古屋市科学館条例施行規則…………… 81

# 施 設 の 概 要

## 1 沿 革

名古屋市科学館は市制施行 70 周年記念事業の一環として、昭和 37 年 11 月に天文館が建設され、その後、昭和 39 年 11 月に理工館が、平成元年 4 月に生命館が開館し、総合科学館として平成 24 年 11 月 3 日に開館 50 周年を迎えた。平成 23 年 3 月には、老朽化していた天文館・理工館を改築し、世界最大のプラネタリウムと 4 つの大型展示を備えた新たな施設として開館し、11 月には屋外展示及び外構工事の完了をもって、新館整備に係る全ての工事が終了しグランドオープンした。

昭和 33. 9. 25	科学館建設調査委員会初会合	18. 1. 25	「パリ発見の宮殿」にて、日本語プラネタリウム投影
35. 12. 16	第 1 期工事(天文館)建設着工	19. 2. 7	「パリ発見の宮殿」にて、日本語プラネタリウム投影
36. 1. 11	起工式挙行	20. 10. 1	理工館・天文館改築工事着工
36. 11. 1	科学館開設準備室設置	21. 5. 16	入館者 2,500 万人達成
37. 8. 10	市立名古屋科学館条例公布・施行	22. 9. 1～	理工館・天文館改築に伴う休館
37. 10. 31	第 1 期工事(天文館)完工	22. 10. 11～31	生物多様性条約第 10 回締約国会議開催に伴い生命館を開館
37. 11. 1	開館式挙行	23. 3. 19	理工館・天文館一般公開
37. 11. 3	天文館一般公開		ネーミングライツ契約により、プラネタリウム名称を「Brother Earth」とする。
38. 6. 29	第 2 期工事(理工館)建設着工	23. 4. 1	国立極地研究所との相互協力に関する協定を結ぶ
39. 10. 30	第 2 期工事(理工館)完工	23. 10. 4	新館入館者 100 万人達成
39. 11. 1	理工館一般公開	23. 11. 6	新館グランドオープン記念式典挙行
40. 9. 29	上原科学技術庁長官視察	23. 12. 12	世界最大のプラネタリウム「Brother Earth」がギネス世界記録に認定
42. 4. 1	博物館相当施設に指定	24. 3. 19	名古屋大学理学部との相互協力に関する協定を結ぶ
47. 4. 1	総務局から市民局へ移管	24. 5. 1	名古屋大学情報文化学部との相互協力に関する協定を結ぶ
47. 11. 1	開館 10 周年記念式典挙行	24. 7. 16	新館入館者 200 万人達成
50. 10. 11	アメリカ合衆国カリフォルニア科学産業博物館と姉妹博物館提携	24. 7. 18	(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)と相互協力に関する協定を結ぶ
53. 8. 20～24	国際プラネタリウム館長会議(IPDC)開催	24. 9. 10	「芸術と科学の杜」シンボルマーク決定
55. 4. 1	市民局から教育委員会へ移管	24. 11. 3	名古屋市科学館開館 50 周年記念式典挙行
56. 11. 21	西館建設調査委員会初会合	25. 3. 26	名古屋大学博物館と相互協力に関する協定を結ぶ
57. 11. 1	開館 20 周年記念事業開催	25. 4. 1	初代名誉館長に益川敏英氏(ノーベル物理学賞)就任
60. 1. 20	入館者 1,000 万人達成	25. 9. 29	中京大学人工知能高等研究所と相互協力に関する協定を結ぶ
60. 3. 20	65 cm 反射望遠鏡設置	26. 1. 19	入館者 3,000 万人達成
61. 9. 3	生命館建設着工	26. 8. 27	新館入館者 500 万人達成
63. 11. 30	生命館完工	28. 3. 29	名古屋市立大学との連携協力に関する覚書を結ぶ
63. 12. 2	シンボルマーク及びキャラクター(アサラ)決定	29. 8. 23	入館者 3,500 万人達成
平成元. 4. 28	生命館開館記念式典挙行	30. 6. 17	新館入館者 1,000 万人達成
元. 4. 29	「市立名古屋科学館」を「名古屋市科学館」に名称変更	令和元. 5. 1	第 2 代名誉館長に小林誠氏(ノーベル物理学賞)就任
	生命館一般公開	元. 8. 17	プラネタリウム観覧者数 2,000 万人達成
	名古屋市科学館協議会設置	2. 1. 22	愛知教育大学と相互連携に関する協定を結ぶ
元. 6. 14	三笠宮崇仁殿下ご視察	2. 2. 29	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館
元. 7. 25	高円宮憲仁親王殿下並びに久子妃殿下ご視察	～6. 1	
2. 1. 22	博物館登録	3. 3. 23	あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室開設
3. 4. 7	皇太子徳仁親王殿下ご視察	3. 4. 1	ネーミングライツ契約により、プラネタリウム名称を「NTP ぷらねっと」に変更
4. 11. 1	開館 30 周年記念式典挙行	4. 9. 28	入館者 4,000 万人達成
5. 7. 24	入館者 1,500 万人達成	6. 3. 1	観覧券のオンライン販売を開始
6. 3. 24	受変電設備火災事故発生 翌日(3. 25)から休館	7. 2. 13	名古屋市科学館公式 SNS の運用を開始
6. 7. 1	火災事故復旧工事完了・開館	7. 3. 1	名古屋大学素粒子宇宙起源研究所との相互協力に関する協定を結ぶ
9. 7. 29	文部省科学系博物館活用ネットワーク推進事業受託	7. 3. 12	名古屋大学宇宙地球環境研究所との相互協力に関する協定を結ぶ
9. 8. 2	高円宮憲仁親王殿下並びに久子妃殿下ご視察	7. 3. 12	金城学院大学との相互協力に関する協定を結ぶ
10. 10. 22	科学技術振興事業団・科学館整備モデル事業受託	7. 3. 26	博物館法改正に伴う博物館再登録
11. 5. 7	秋篠宮文仁親王殿下特別展ご視察		
12. 3. 14～16	アジア太平洋地域科学館協会総会等開催		
12. 11. 11	入館者 2,000 万人達成		
14. 4. 1	発明発見創造クラブ設立(～19. 3. 31)		
14. 10. 25	文部科学省科学系博物館教育機能活用推進事業受託		
15. 3. 27	フランス国立「パリ発見の宮殿」と交流計画に関する合意書調印		
16. 12. 23～25	ロボットサッカー国際交流会開催		
17. 3. 2	「パリ発見の宮殿」にて、日本語プラネタリウム投影		
17. 7. 25～29	万博ロボットサッカー国際交流会開催		

## 2 歴代館長等

(敬称略)

館 長 名		期 間
初 代	清水 勤二	昭和 37 年 8 月 10 日～ 昭和 39 年 5 月 31 日
第 2 代	杉戸 清	昭和 39 年 6 月 1 日～ 昭和 40 年 6 月 15 日
第 3 代	久恒 中陽	昭和 40 年 6 月 16 日～ 昭和 46 年 4 月 30 日
第 4 代	今城 栄次郎(助役・事務取扱)	昭和 46 年 5 月 1 日～ 昭和 47 年 1 月 9 日
第 5 代	佐藤 知雄	昭和 47 年 1 月 10 日～ 昭和 61 年 3 月 31 日
第 6 代	岡田 博	昭和 61 年 4 月 1 日～ 平成 4 年 12 月 31 日
第 7 代	樋口 敬二	平成 5 年 1 月 1 日～ 平成 17 年 3 月 31 日
第 8 代	岡田 大(教育長・事務取扱)	平成 17 年 4 月 1 日～ 平成 18 年 3 月 31 日
第 9 代	柳田 博明	平成 18 年 4 月 1 日～ 平成 18 年 11 月 20 日
第 10 代	岡田 大(教育長・事務取扱)	平成 18 年 12 月 1 日～ 平成 19 年 3 月 31 日
第 11 代	石丸 典生	平成 19 年 4 月 1 日～ 平成 26 年 3 月 31 日
第 12 代	瀨瀬 満	平成 26 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日
第 13 代	大路 樹生	令和 5 年 4 月 1 日～

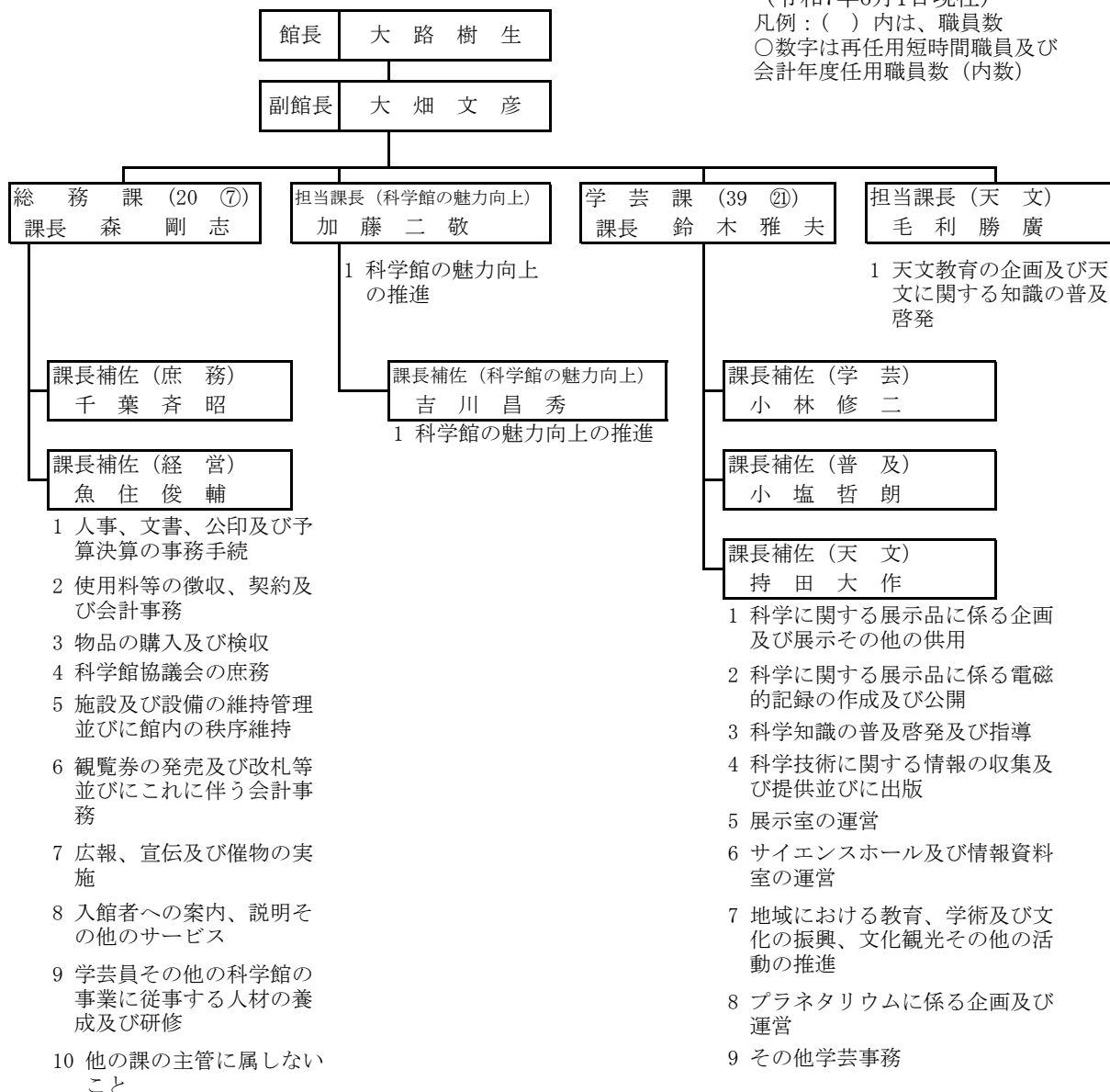
名 誉 館 長 名		期 間
初 代	益川 敏英	平成 25 年 4 月 1 日～ 平成 31 年 3 月 31 日
第 2 代	小林 誠	令和元年 5 月 1 日～

ア ド バ イ ザ ー		期 間
初 代	瀨瀬 満	令和 5 年 4 月 1 日～

### 3 組織

#### (1) 組織及び職員構成

(令和7年6月1日現在)  
 凡例：( )内は、職員数  
 ○数字は再任用短時間職員及び  
 会計年度任用職員数 (内数)



#### 〔職種別職員構成〕

職名	職種	行政職 (事務)	行政職 (技術)	教員	学芸職	非常勤 特別職	再任用短 時間職員	会計年度 任用職員	計
館 長						1			1
副 館 長		1							1
担当課長		1			1				2
総務課		11	2					7	20
学芸課				2	16		8	13	39
計		13	2	2	17	1	8	20	63

## (2) 諮問機関

### ① 名古屋市科学館協議会

博物館法及び名古屋市科学館条例に基づいて設置されており、科学館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対し意見を述べる機関とされている。

科学館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命しており、条例により、定数は15人以内で、任期は2年とされている。令和6年度は、8月29日、2月26日の2回開催した。

(敬称略)

氏名	役職名	氏名	役職名
安田寛子	名古屋市立高見小学校長	横山清子	名古屋市立大学 データサイエンス学部教授
榊原正意	愛知県立港特別支援学校長	長谷川好規	(独)国立病院機構 名古屋医療センター名誉院長
林文敏	愛知県私学協会副会長	井上直子	名古屋大学大学院 生命農学研究科准教授
横地道代	名古屋市地域女性団体 連絡協議会書記	冨成義郎	名古屋商工会議所副会頭
井上誠	名古屋市立小中学校 PTA協議会副会長	古田真一	(株)中日新聞社 事業担当付調査役
山中千尋	(公募)	小貫武	日本放送協会名古屋放送局長
赤崎真紀子	(株)カーネル総研 取締役 コンテンツ・プロデューサー	武藤陽一	(公財)中部科学技術センター 専務理事
岩崎公弥子	金城学院大学 国際情報学部教授		[令和7年8月1日現在]

### ② 名古屋市科学館企画調査委員

科学に関する資料及び装置(科学館資料)に関し、調査研究を行い、もって科学館の充実を図るため、設置されており、委員は、館長の依頼を受け、科学館資料の収集及び展示の調査研究並びにその他科学館資料の専門的事項の調査研究に関することを処理するとされている。

委員は、教育委員会が選任している。令和6年度は、7月23日、1月29日の2回開催した。

(敬称略)

氏名	役職名	氏名	役職名
水谷法美	名古屋大学大学院 工学研究科教授	金田英宏	名古屋大学大学院 理学研究科教授
中貴俊	中京大学工学部 メディア工学科准教授	吉田英一	名古屋大学博物館 資料基盤研究系教授
柘植弘安	名古屋市工業研究所 材料技術部部長	森健策	名古屋大学大学院 情報学研究科教授
天野浩	名古屋大学未来材料・システム研究所 未来エレクトロニクス集積研究センター長	清水裕彦	名古屋大学大学院 理学研究科教授
湯川泰	名古屋市立大学大学院 理学研究科教授	赤津裕康	国立長寿医療研究センター ロコモフレイルセンター長
寺田光宏	岐阜聖徳学園大学 教育学部教授	遠藤守	名古屋大学大学院 情報学研究科准教授

[令和7年8月1日現在]

## 4 施設概要

当館は昭和 37 年に「天文館」、昭和 39 年に「理工館」、平成元年に「生命館」を開館した。天文館と理工館は平成 22 年 8 月をもって閉館し、改築整備を進めてきた新館を含めた新たな施設となった。改築後の科学館も従来と同じ天文館、理工館、生命館という 3 館で構成している。

### (1) 各館の概要

#### <理工館>

エントランスがあり、観覧者が最初に入館する施設。

2 階から 6 階までが常設展示室、地下に特別展・企画展等を開催するイベントホール、7 階に天文台、3 階と 7 階に休憩室がある。

常設展示室には、子どもたちの科学的な気づきを促す展示から、最先端科学を扱った展示があり、分野も科学技術全般に渡り幅広く取り扱っている。

通常の展示品のほか、2 階層の吹き抜けを用いた大型展示品も整備した。

#### <天文館>

主に球体の施設部分であり、4 階から 6 階までのフロアで構成されている。

4 階は実演を行うサイエンスステージ、5 階は常設展示室、6 階にプラネタリウムがある。

プラネタリウムでは、幼児を含む幅広い年齢層を対象に、単に憧れとしての星空を眺めるだけではなく、天文知識や現象を正確に伝え、さらに、本当の星空にまで興味が広がるような番組構成・解説を行っている。

#### <生命館>

2 階から 5 階までが常設展示室、6 階に講座を開催する実験室や学習室、1 階に休憩室、地下 2 階に「あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室」が設置されたサイエンスホールがある。

常設展示室では、生命とは何かをあらゆる角度から総合的に解明しようとする生命科学をテーマに、「生命」「人体」「生活」及び「地球」のグループを設定し、この地球という惑星の上で、人類が豊かで健康な暮らしをするための問いかけをしている。

## (2) 建築概要

区分	各棟別		
	理工館・天文館	生命館	
敷地面積	13,661.95 m <sup>2</sup>		
建築面積	4,263.62 m <sup>2</sup>	3,063.80 m <sup>2</sup>	1,199.82 m <sup>2</sup>
延床面積	22,551.32 m <sup>2</sup>	15,735.19 m <sup>2</sup>	6,816.13 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋	地上 7階	地上 9階
	コンクリート造	地下 2階	地下 2階
常設展示室	11室 6,817 m <sup>2</sup>	6室 4,338 m <sup>2</sup>	5室 2,479 m <sup>2</sup>
開館日		平 23. 3. 19	平元. 4. 29*

\*生命館地下2階は、令和3年3月23日に「あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室」を開設

## (3) ネーミングライツの導入

対象施設：プラネタリウムドーム

愛称：NTP ふらねっと

権利内容：施設命名権、施設サイン掲出権等

ネーミングライツスポンサー：NTP ホールディングス株式会社

契約期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日

## (4) 施設・設備概要

天文館	理工館	生命館	その他
プラネタリウム 「NTP ふらねっと」 【830 m <sup>2</sup> (350席)】	天文台 【87 m <sup>2</sup> 】	第2実験室 【120 m <sup>2</sup> (36席)】	
プラネタリウム 制作室	7階休憩室 【187 m <sup>2</sup> (96席)】	学習室 【102 m <sup>2</sup> (54席)】	
サイエンスステージ 【173 m <sup>2</sup> (66席)】	第1実験室 【115 m <sup>2</sup> (48席)】		
	3階休憩室 【251 m <sup>2</sup> (84席)】		カフェ 【157 m <sup>2</sup> (65席)】
	情報資料室 【97 m <sup>2</sup> 】	1階休憩室 【385 m <sup>2</sup> (170席)】	ミュージアム ショップ 【104 m <sup>2</sup> 】
	イベントホール 【777 m <sup>2</sup> 】	サイエンスホール （あいち・なごやノー ベル賞受賞者記念室） 【302 m <sup>2</sup> (224席、補 助椅子 28席)】	



# 令和6年度事業の概要

## 1 展示事業

### (1) 常設展示

科学との出会いから、身近なくらしへ、そして宇宙や地球内部へと、科学に対する興味を広げていくようにテーマを設定している。

館	展示室名	展示内容
天文	5階 宇宙のすがた	広大な宇宙のスケールを実感するとともに、宇宙の姿とその不思議を紹介
理工	2階 不思議のひろば	「みる・きく・さわる・うごかす」といった体験を通して、科学の不思議さや楽しさとの出会いの場を演出する
	3階 技術のひろがり	身のまわりにある機械の仕組みや、ものづくりの知恵を科学の視点で紹介
	4階 科学原理とのふれあい	波動、電磁気、運動など自然界の原理や法則について紹介
	5階 物質・エネルギーのせかい	暮らしを支える材料、エネルギーや、物質を構成する原子・分子について様々な視点で紹介
	6階 最先端科学とのであい	地球環境を理解するため、宇宙と地下に挑む科学のフロンティアを紹介
生命	地下2階 あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室	愛知・名古屋ゆかりのノーベル賞受賞者の業績や研究内容を展示
	2階 地球のすがた	地球上で見られる現象や地球環境の歴史などについて紹介
	3階 生活のわざ	豊かな暮らしを送るための人間の「衣」、「食」、「住」とさまざまな生物とのかかわりを展示
	4階 人体のふしぎ	自分自身の「からだ」のふしぎさ・大切さについて学ぶ展示
	5階 生命のひみつ	地球上の生物に共通する生命のしくみと、多様性の謎に迫ろうとする展示
	屋外	H-IIBロケットや市電などの大型の実物展示を間近でみることができる

### (2) 大型展示

館	大型展示	展示内容
理工	2～3階 水のひろば	「雲、雨、川、海」による水の循環の表現や音と光を連携させた演出を観察するとともに、水を使った様々な実験をする。
	3～4階 竜巻ラボ	3本の柱からの横方向の風で回転流をつくり、上方より空気を吸い上げることで発生した巨大な竜巻を観察し、自然界のエネルギーを体感する。
	4～5階 放電ラボ	2基の大型テスラコイルから向かってくる放電により、ダイナミックな電気エネルギーを体感する。
	5階 極寒ラボ	マイナス30℃の極低温空間で起こる現象を観察し、極地を疑似体験する。

### (3) 各種実演・ショー

実演場所	名 称	実演・実験内容	令和5年度		令和6年度	
			回数 (回)	参加者数 (人)	回数 (回)	参加者数 (人)
理工館	2階	水のひろば	来館者対象		来館者対象	
	3階	モノづくり 都市パノラマ	936	27,465	976	29,797
		竜巻ラボ	939	79,874	1,003	93,979
	4階	放電ラボ	1,737	65,275	1,707	76,316
	5階	極寒ラボ	3,141	39,683	3,351	52,192
天文館	4階	サイエンスステージ	914	70,454	976	78,156
生命館	5階	生命ラボ	386	3,669	411	3,948

#### (4) スペシャル実演

実演場所	事業名	開催期日	回数(回)	参加者数(人)
生命館 5 階	のぞいてみよう！ミクロの世界	月 3 回日曜日	72	799

#### (5) 話題の科学

理工館 6 階		
コーナー	テーマ	展示時期
右	潜水撮影の舞台裏	令和 6 年 3～6 月
	月探査のいま	令和 6 年 6 月～
	カーボンニュートラルな発電：核融合発電	令和 6 年 9 月～
左	潜水撮影の舞台裏	令和 6 年 3～6 月
	くり返す電力ひっ迫	令和 6 年 6 月～
	南海トラフと地震研究	令和 6 年 9 月～
	100 Square Moons 月 100 個分の視野でみた宇宙	令和 6 年 12 月～
生命館 4 階		
人体 ニュース	続・新型コロナウイルス SARS-CoV-2 (サーズ コヴ ツー) ワクチンと変異、新型コロナウイルス 3D 模型	令和 4 年 4 月～
	「新型コロナウイルスと細胞の結合部分」模型	令和 4 年 8 月～
生命館 5 階		
バイオ ギャラリー	なごや生物多様性センター・名古屋市科学館共同企画 「なご やのそこらへんにいるいきもの 鳥編」	令和 7 年 3 月～
天文館 5 階		
デモ スペース	はやぶさ 2 のリュウグウ探査	平成 31 年 4 月～ (随時更新)
	小惑星イトカワ・リュウグウ ダブルサンプル展示 in 名古屋市 科学館	令和 6 年 8 月

## (6) Multilingual Museum Guide (外国語音声案内サービス)

ブラザー工業株式会社の提供により、平成 26 年 11 月 5 日 (水) から運用を開始し、平成 30 年 10 月 30 日 (火)からは QR コードを用いた方式に改良して運用している。

※ソフトウェアサポート終了のため、令和 6 年 6 月に撤去

### ○サービス概要

来館者自身のスマートフォンを利用した外国語音声案内サービスで、専用の無料アプリケーションをインストールし、展示品に添付された QR コードを読み取ると音声案内が再生される。

専用アプリケーションのダウンロードは、科学館エントランスホールに設置の無料 Wi-Fi スポットを利用して行うことができる。

### ○対応言語

英語 中国語 (繁体、簡体) 韓国語 日本語

### ○対応展示

理工館 3 階から 5 階までの展示 29 点

## (7) HATCH TECHNOLOGY NAGOYA2024 への参加

名古屋市経済局が実施する先進技術社会実証支援事業に参加、株式会社 Algomatic と連携し、これまで困難とされていた、プラネタリウムやサイエンスショー等の実演・実験等の多言語化対応について、生成 AI やリアルタイム翻訳技術を活用した社会実証実験を行った。

### ①サイエンスショーのリアルタイム翻訳

演者の音声を AI で文字起こし・翻訳し、スマートフォン等利用者の保有するデバイスで英語・中国語・韓国語の字幕をリアルタイム表示。令和 7 年 1 月 21 日 (火) から 2 月 28 日 (金) にかけて、約 100 回の実演でサービスを提供した。

### ②展示物の多言語解説動画

21 点の展示について体験方法等を説明した動画を作成し、YouTube 上で多言語字幕付きで公開。展示に QR コードを設置して誘導。令和 6 年 12 月 24 日 (火) から令和 7 年 2 月 28 日 (金) の約 2 か月間にかけて、1,700 回以上再生された。

### ③館内スタッフ向け通訳アプリの導入

翻訳アプリをインストールしたスマートフォン端末を貸与し、令和 7 年 1 月 18 日 (土) より、接客時の翻訳に活用できる環境を整備。令和 7 年度も通訳アプリを受付業務にて継続活用している。

## 2 特別展及び企画展

### (1) 特別展「海 - 生命のみなもと - 」

- ①開催趣旨 海は、水惑星地球の象徴であり、地球上のあらゆる生命のみなもと。そして地球表層の物質とエネルギーの循環を駆動し、そこに成り立つ生態系を育んできた。私たち人類は海めぐみを享受すると同時に、海の厳しさを乗り越えることで繁栄してきたが、現代では人間活動に伴う環境への影響が海でも様々な変化として顕在化している。
- 本展では、私たちの身近にある「海」の誕生から現在、そして未来までを、多様な生物や人と海との関わりを通して紹介する。そして海を通して科学に興味をもってもらうとともに、私たちが今後どのように海と関わっていけばいいのかを考えるきっかけになることを目指す。
- ②開催期間 3月16日(土)～6月9日(日) 開催日数 72日
- ③入場者 82,225人
- ④会場 理工館地下2階 イベントホール
- ⑤主催 名古屋市科学館、海洋研究開発機構、NHK名古屋放送局、NHKエンタープライズ中部、読売新聞社
- ⑥特別協力 国立科学博物館
- ⑦協力 市原市埋蔵文化財調査センター、宇宙航空研究開発機構、エバーラスティング・ネイチャー、沖縄県立博物館・美術館、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県立野生動物救護連絡会、蒲郡市生命の海科学館、城西大学 大石化石ギャラリー、千葉県立中央博物館分館海の博物館、東京海洋大学、東京大学、東北大学、豊橋市自然史博物館、日本テレビ放送網、沼津市教育委員会、八丈町教育委員会、ピリカ、ミュージアムパーク茨城県自然博物館
- ⑧入場料 一般 1,800円 [前売券 1,600円]  
 高大生 1,000円 [前売券 800円]  
 小中生 500円 [前売券 300円]
- ⑨展示内容 高さおよそ4.7メートルのナガスクジラの上半身標本といった海の生物の展示はもちろん、海の中でどのように生命が進化してきたのかを化石を通じてたどり、遺跡で発掘される石器や貝からは人と海との関わりについて学ぶことができる。他にも、水産資源の枯渇や海洋プラスチック汚染など海をめぐる課題、持続可能な形で海を活用していく取組についても紹介しており、およそ200点の展示品を通して、海についてあらゆる視点から知ることができる展示となっている。

#### ⑩関連事業

内容	協力・講師	実施日	参加者数
「海」と人の歴史をたどる 監修者によるギャラリートークと講座	藤田 祐樹(国立科学博物館)	5月18日 (土)	18
「海」とわたしの深い話 監修者と関連分野の研究者による講演会	谷 健一郎(国立科学博物館) 道林 克禎(名古屋大学) 古川 邦之(愛知大学)	5月19日 (日)	96

内容	協力・講師	実施日	参加者数
ギャラリートーク 展示会来場者に対しての展 示解説	谷 健一郎 (国立科学博物館) 野牧 秀隆 (海洋研究開発機構)	6月1日 (土)	—
		6月2日 (日)	

## (2) 特別展「毒」

- ①開催趣旨 毒はヒトを含む生物に害を与える物質として知られている。天然に存在すると同時に、実は「毒」という考え方は、多様で複雑な自然界を理解・利用するために人が作り出した概念でもある。
- 本展では、動物、植物、菌類、そして鉱物や人工毒など、自然界のあらゆるところに存在する毒や、毒と共に進化してきた生物の歴史、古代より毒を利用し、時には武器として、時には薬として（ずる）賢く使用してきた人と毒との関係を、沢山のエピソードとともに紹介する。毒とそれに関わる私たち生物との関係を知ることは、自然界の神秘と驚きに満ちた一面を知るとともに、現代社会を生きる私たちのよりよい生活への大きな助けになると考える。
- ②開催期間 7月13日（土）～9月23日（月・休） 開催日数日 60日
- ③入場者 137,704人
- ④会場 理工館地下2階 イベントホール
- ⑤主催 名古屋市科学館、読売新聞社、東海テレビ放送
- ⑥特別協力 国立科学博物館
- ⑦制作協力 フジテレビジョン
- ⑧協力 海洋研究開発機構、北九州市立いのちのたび博物館、大日本除虫菊、東京農工大学、東京薬科大学、日本蛇族学術研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、ブリヂストン、北海道大学植物園・博物館、ポーラ・オルビスホールディングス、ポーラ文化研究所、ミュージアムパーク茨城県自然博物館、Meiji Seika ファルマ
- ⑨入場料 一般 1,800円 [前売券 1,600円]  
高大生 1,000円 [前売券 800円]  
小中生 500円 [前売券 300円]
- ⑩展示内容 動物、植物、菌類、そして鉱物や人工毒など、自然界のあらゆるところに存在する毒について、動物学、植物学、地学、人類学、理工学の各研究分野から標本や大型模型などを展示して掘り下げた。また毒と人間の関係を歴史的な視点から探り、古代から毒が武器や薬として利用されてきたことを解説した。
- ⑪関連事業 名古屋市立大学と協力して「毒」クイズを作成。参加者にはポストカードをプレゼント

## (3) 企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」

- ①開催趣旨 身近なのに、知らないことの多い「人体」。この企画展では、ヒトのからだについて自分で簡単にためせるさまざまな体験を、関連する知識とともに紹介する。自分のからだについて調べ、体験してその不思議さ・すばらしさを知ることを通して、人間という生き物のことを考えるきっかけとしていただく。

- ②開催期間 11月2日(土)～11月17日(日) 開催日数日13日
- ③入場者 11,498人
- ④会場 理工館地下2階 イベントホール
- ⑤主催 名古屋市科学館
- ⑥協力 名古屋大学大学院 情報学研究科 森 健策研究室、日本赤十字社 愛知県赤十字血液センター
- ⑦入場料 無料(常設展観覧料で観覧可能)
- ⑧展示内容 実際に自分の体を使ってできる体験を通じて人体のしくみを楽しく学べるよう工夫した。また、ヒトの各部の構造や働きを、模型、3Dプリンターで作成した3Dモデルや動画、解説パネル等を使って紹介した。また、キャッチコピーとして「人体って、よくできていて、フシギ。」を各所に掲出した。

#### <1 自分のからだでためしてみよう>

来場者自身が自分の体を使ってできる体験で学ぶ

- (1) 目でためすフシギ(ふしぎな色が見える残像、虹彩の反射、盲斑カード)
  - (2) 耳でためすフシギ(音で左右がわかる?、バランスをとってみよう)
  - (3) さわってためすフシギ(感じ方がするどいのは体のどこ?)
  - (4) 舌や鼻でためすフシギ(味の強さ※、どの香りか あててみよう)
  - (5) 覚えてためすフシギ(かず おぼえてる?)
  - (6) 筋肉や骨でためすフシギ(指を1本だけ動かせる?、運動したら、長さが違う?、両手を広げて身長?)
  - (7) 心臓や血管でためすフシギ(聴診器で胸の音を聞いてみよう、心拍を数えてみよう)
  - (8) みんなでフシギ 盲斑カードを作ってみよう(来場者作品の掲示)
- ※実演「味の強さ」週末にのべ14回実施 見学・参加者 218人

#### <2 のぞいてみよう ヒトのからだ>

ヒトの各部の構造や働きを、模型、3Dプリンターで作成した3Dモデルや動画、解説パネル等を使って紹介した。

- (1) ヒトの各部の構造とはたらき(模型と解説で各部を紹介[目・耳・内耳・鼻・舌・皮膚・筋肉・骨・関節・脳・心臓・血管・肺・腎臓・すい臓付近・消化管 など])
- (2) 3Dモデルで見る人体(X線CTで撮影したデータを使って3Dプリンターで作ったモデルの展示としくみの紹介[胸部、腹部、頭部、脳、肝臓、腎臓、すい臓、肺、気管支、血管(腹部、胃付近、ひ臓付近)])
- (3) 全身をめぐる血液(動画とパネルで血液についての知識を紹介)

⑨関連事業

内容	協力・講師	実施日	参加者数
<b>特別講座「心臓外科医体験をしてみよう -ハートキッズ教室-」</b>  <b>①親子コース</b> (小学校1年生から4年生までと保護者) <b>②ジュニアコース</b> (小学校5年生から高校生までと保護者)	杉本 晃一 (千葉大学大学院 工学研究院 特任教授・NPO 法人ハートキッズ・ジャパン代表理事)	11月9日 (土)	<b>①26</b> (13組) 小学生 13 保護者 13 <b>②26</b> (13組) 小学生 6 中学生 5 高校生 3 保護者 12
かがくゼミナール「くすりのなかみを見てみよう」	詳細は4 教育普及事業に掲載 (3) 生命環境分野に掲載	11月10日 (日)	
企画展でラリー (常設展示と企画展をまわってクイズをとき、企画展会場で参加賞をプレゼント)		11月2日 (土) ~ 11月17日 (日)	<b>1,590</b> うち参加賞 プレゼント <b>1,178</b>

(4) 特別企画「ニンジャアカデミー」

- ①開催趣旨 忍者とは、一体どのような存在だったのか。江戸時代初期に書かれた忍術書などを紐解くと、日々の鍛錬で体力や五感を高め、自然の知識や実践的な知恵を持ち合わせ、いついかなる時も動じない精神力を保つ存在だったことがわかる。これらの能力は現代の科学でどこまで解き明かすことができるのか。
- 本展では、忍者が身につけていた高度な技術を体験しながら、その知識を学ぶことができる。多くの体験を通じて、忍者の技を全身で理解するとともに、忍者の多種多様な知識や知恵を現代社会で暮らしていくためのヒントとして役立つことを目指す。
- ②開催期間 11月30日(土)～2月24日(月・休) 開催日数 67日
- ③入場者 32,012人
- ④会場 理工館地下2階 イベントホール
- ⑤主催 名古屋市科学館、ドリームスタジオ、東海テレビ放送
- ⑥監修 山田 雄司(三重大学教授)
- ⑦入場料 一般 1,800円 [前売券 1,600円]  
 高大生 1,000円 [前売券 800円]  
 小中生 500円 [前売券 300円]
- ⑧展示内容 忍者の技術を実際に体験しながら学ぶことができるよう、忍者が身につけていた身体能力や戦術を再現したプログラムを用意した。また、江戸時代初期の忍術書をもとに、忍者がどのような知識を持ち、どのような鍛錬を積んでいたのかを科学的に分析し、忍術の理論的な側面について詳しく解説した。

⑨関連事業

内容	協力・講師	実施日	参加者数
徳川家康と服部半蔵忍者隊 によるニンジャショー	徳川家康 服部半蔵忍者隊	11月30日 (土)	270
		12月8日 (日)	340
		12月14日 (土)	230
		1月4日 (土)	360
		1月5日 (日)	330
		2月9日 (日)	620
		2月15日 (土)	350

写真コンテスト「ニン写アワード」

対象期間に SNS に投稿された中から“最もニンジャになりきっていた写真”を『ニン写大賞』に認定

対象期間：1月22日（水）～2月22日（土）

**(5) 特別展「鳥～ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統」**

- ①開催趣旨 生態系において重要な位置を占める鳥類。特別展「鳥」は、東京の国立科学博物館初の鳥類をテーマとした展覧会として企画された。本展では、鳥の起源とその進化の過程を紹介し、さらにゲノム解析による最新研究で解き明かされた進化系統仮説にもとづき、貴重な鳥標本を数多く展示する。鳥が使う言葉や雌雄の関係など、ユニークなテーマで「鳥のひみつ」も詳しく解説する。
- ②開催期間 3月15日（土）～6月15日（日） 開催日数 77日
- ③入場者 104,187人
- ④会場 理工館地下2階 イベントホール
- ⑤主催 名古屋市科学館、日本経済新聞社、中日新聞社、東海テレビ、テレビ愛知、TOKAI RADIO
- ⑥協力 あいち朝日遺跡ミュージアム、我孫子市鳥の博物館、NPO 法人 藤前干潟を守る会、群馬県立自然史博物館、小牧市教育委員会、信州大学、帝京大学、名古屋市博物館、名古屋市蓬左文庫、名古屋大学博物館、姫路科学館、兵庫県立人と自然の博物館、弘前大学、三重県総合博物館、ミマキエンジニアリング、日経サイエンス、日経ナショナル ジオグラフィック
- ⑦特別協力 国立科学博物館
- ⑧後援 日本鳥学会、日本鳥類保護連盟、日本野鳥の会、山階鳥類研究所、JR 東海、愛知県教育委員会、愛知県私学協会、愛知県子ども会連絡協議会
- ⑨入場料 一般 1,800円 [前売券 1,600円]  
高大生 1,000円 [前売券 800円]

小中生 500円 [前売券 300円]

⑩展示内容 およそ400点の標本が集結し、見ごたえある企画を通し、鳥の魅力を深掘りした。普段は公開されていない貴重な標本を展示するとともに、名古屋周辺の鳥と人との関わりを紹介する名古屋展オリジナルコーナー「なごやにまつわる鳥と人」も設置した。

⑪関連事業

内容	協力・講師	実施日	参加者数
ナイトミュージアム		4月12日 (土)	293
		4月13日 (日)	285
		5月24日 (土)	290
		5月25日 (日)	295
藤前干潟で渡りをするシギとチドリを見よう!	金澤 智 (日本野鳥の会愛知県支部)	4月19日 (土)	23
カワウとサギのコロニーを見にいこう!-昔と今の、鳥との共生	金澤 智 (日本野鳥の会愛知県支部) 佐野尚子 (名古屋市博物館 学芸員) 野村昌宏 (中日本高速道路) 匹田竜太郎 (愛知県弥富野鳥園)	5月18日 (日)	19
スペシャルトークショー ～展覧会の裏側を聞いてみよう～	西海功 (国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ 研究主幹) 高柳明音 (女優・タレント) 柏木晴香 (名古屋市科学館学芸員)	4月26日 (土)	100

### 3 プラネタリウム投影

#### (1) 一般投影

一般の方を対象として今夜の星の探し方から幅広い天文のテーマを、わかりやすく解説する。  
1回の投影時間は約50分。

テ ー マ	期 間	テ ー マ	期 間
星空のオルゴール～春～	～4/18	時と天文学	11/ 1～12/4
おとめ座物語	4/20～5/31	宇宙カレンダー	12/ 5～12/26
太陽	6/ 1～7/10	惑星ストリート	12/27～ 1/31
天の川銀河ツアー	7/11～8/29	オーロラのしくみ	2/ 1～ 3/ 7
土星の環が消える!?	8/30～10/ 2	高エネルギー天文学	3/ 8～
デジタル式プラネタリウム	10/ 3～10/31	令和6年度観覧者数=296,587人	

【参考】令和5年度観覧者数=255,008人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
投影回数	87	91	85	88	103	70	84	86	78	78	79	88	1017

【参考】令和5年度投影回数=911回

#### (2) ファミリーアワー

家族連れや、初めてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメの、プラネタリウムの基本が体験できるプログラム。今晚の星空から宇宙旅行までの楽しい内容となっている。

◇ テーマ ～ 6/30 とびだせ！星の世界へ 7/ 6～12/15 太陽系アドベンチャー  
12/21～ 2/16 ふたごの星の物語 2/22～ わくわく！うちゅう旅行

◇ 投影時間 土曜・春休み・冬休み 14：00～  
日曜・祝日・夏休み 11：20～, 14：00～  
令和6年度投影回数=251回  
令和6年度観覧者数=82,776人

#### (3) 学習投影・幼児投影（学校等団体向け）

幼稚園児、保育園児、小学生及び中学生の団体向けの学習投影で、それぞれの学年等に  
応じた内容のプログラムを編成し、わかりやすく解説する。

事業名・対象	内 容	期 間	投影回数	観覧者数(人)
幼児向け投影 (幼稚園・保育園 の年長児)	星座や星の物語などを全天周映像を 活用しながら構成し、幼児が楽しみな がら星に親しめるように解説する。	5/10～7/18 2/20～3/11 (44日間)	76	19,251 (642園)
小 学 校 4年生向け	「冬の星座と太陽・月・星の動き」 プラネタリウムで星座を探したり、太 陽・月・星が時間とともに動いていく ようすを眺め、楽しみながら天体に関 心を持てるような話をする。	11/26～2/14 (35日間)	67	18,166 (257校)

事業名・対象	内 容	期 間	投影回数	観覧者数(人)
小 学 校 6年生向け	「地球から宇宙へ」 太陽と月と地球の関係、太陽系のしくみ、そして広大な宇宙の姿にふれ、宇宙の中の人間について考える。	9/19～11/22 (32日間)	61	<b>16,664</b> (239校)

【参考】 令和5年度

事業名	投影回数	観覧者数(人)
幼児向け投影	79	<b>20,505</b> (655園)
小 学 校 4年生向け	60	<b>17,498</b> (251校)
小 学 校 6年生向け	55	<b>16,277</b> (239校)

#### (4) 特別投影

テーマについてじっくり解説する大人向けの夜間の特別投影と、聴覚障害者の方も健常者とともに鑑賞できるようにライブで解説を字幕付きで投影する特別投影

##### ① 夜間投影

18時30分からの大人向けプログラム。七夕やお月見など、その時々になんだ天文の話題を取り上げる場合と、同月の一般投影の内容を基本に映像演出や話題を加える場合がある。

開催期日	テーマ	参加者数(人)	開催期日	テーマ	参加者数(人)
5月25日	プラネタリアム100周年	<b>307</b>	10月20日	一筋の流星・はやぶさ2 カプセルの技術夜話 講師：JAXA 山田哲哉 氏	<b>279</b>
7月7日	七夕の夜	<b>315</b>			
8月10日	旧暦七夕の夜	<b>292</b>	12月24日	クリスマスの夜	<b>311</b>
9月16日	お月見の夜	<b>301</b>	計		<b>1,805</b>

【参考】 令和5年度参加人数=2,676人

##### ② 特別投影「QUEEN HEAVEN」 supported by NTP GROUP

イギリスの伝説的ロックバンド“QUEEN”の音楽、映像、星空とレーザーが織りなす特別投影を開催。

- ◇ 開催期日 令和6年10月11日(金) 10月12日(土)  
令和7年2月14日(金)、2月15日(土)
- ◇ 開催時間 19:00～20:30
- ◇ 観覧料 一般 5,000円 高大生(29歳以下) 3,000円
- ◇ 参加者数 計 1,357人 (10/11: 340人 10/12: 344人 2/14: 341人 2/15: 332人)
- ◇ 共催 (公財) 名古屋市文化振興事業団(青少年文化センター)

##### ③ 特別投影「ハナビリウム」 supported by NTP GROUP

フルドーム360度全方位から打ちあがる最先端の演出花火を、まるで星空を見上げるように鑑賞することができる特別投影を開催。

- ◇ 開催日時 令和7年1月18日(土)、1月19日(日) 19:00～19:50
- ◇ 開催内容 番組「ハナビリウム」投影及び特別トークショー
- ◇ 観覧料 一般 2,500円 高大生 1,500円

- ◇ 参加者数 577人（18日：292人、19日：285人）
- ◇ 共催 読売新聞社

④ 字幕付きプラネタリウム

プラネタリウム番組に字幕を付けて投影

- ◇ 対象 一般（聴覚障害者を含む）
- ◇ 開催期日 8月25日、3月22日
- ◇ 参加者数 552人

【参考】令和5年度参加人数＝345人

## 4 教育普及事業

### (1) 天文分野

(講師：敬称略)

連携…連携協定に基づくもの

事業名及び事業内容 (対象)	開催期日	参加者数 (人)	共催者等	市費	連携
昼間の星をみる会 天文台の望遠鏡で昼間にみえる星を観望	4月14日(日)～ 3月8日(土) (24回)	12,602		○	
市民観望会 プラネタリウムでの講座の後、天文台の口径80cm大望遠鏡や「星のひろば」に設置した望遠鏡で、観望条件のよい天体をご覧ください。公式YouTubeチャンネルを用いてオンラインでも開催。	5月19日(日)～ 3月20日(木) (12回)	1,660			
月と春の星をみる会	5月19日(日)	90			
月と二重星をみる会	6月15日(土)	133			
月をみる会	7月13日(土)	149			
月と夏の星をみる会	8月17日(土)	218		○	
オンライン市民観望会「月」	9月14日(土)	—			
土星をみる会	10月26日(土)	243			
土星と月をみる会	11月16日(土)	159			
オンライン市民観望会「土星食」	12月8日(日)	—			
木星と土星をみる会	1月11日(土)	233			
木星をみる会	2月8日(土)	217			
木星と月をみる会	3月9日(日)	218			
オンライン市民観望会「木星」	3月20日(木)	—			
第31回 公開セミナー 「最新の観測装置による新しい宇宙像」 講演会・パネルディスカッション・ プラネタリウム (高校生以上)	8月3日(土)	対面 128 オンライン 46	名古屋大学大学院 理学研究科・宇宙 地球環境研究所		○
おんたけ天文教室 木曾御岳の雄大な自然の中にある名古屋市民 おんたけ休暇村で天体観望を行う	7月28日(日) ～30日(火)	39	(公財)名古屋市 民休暇村管理公社		
第44回 古川為三郎サイエンス講演会 「宇宙物質循環、その“最初”で最後の謎 講師：半田利弘氏	10月12日(土)	182		○	
第21回 坂田・早川記念レクチャー 「量子と重力の統一～基本法則探究のラスボ ス～」 講師：大栗博司氏	11月30日(土)	205	名古屋大学大学院 理学研究科・素粒 子宇宙起源研究所		○
日本中性子科学会市民公開講座 「中性子ビームで挑む 宇宙誕生の謎から 産 業・医療応用まで」	12月7日(土)	187	日本中性子科学会		

## (2) 理工分野

(講師：敬称略)

連携…連携協定に基づくもの

事業名及び事業内容（対象）	開催期日	参加者数 （人）	共催者等	市 費	連 携
かがくの実験室 「NCSm で元素な冒険」 (小学3年生から高校生と保護者)	6月22日(土) 23日(日)	34 (24組)		○	
楽しい鉄道模型展 名古屋模型鉄道クラブによる鉄道模型の走行	6月23日(日)	420	名古屋模型鉄道 クラブ		
	10月13日(日)	536			
放射線ウォッチング 測定キットの組み立てと測定・実験 (教員・高校生)	7月23日(火) ～26日(金)	54 大人 29 高校生 25	中部原子力懇談会		
電子工作教室（ジュニアコース） 「フルカラーLED で色を学ぼう」 (小学5・6年生)	7月26日(金)	15		○	
電子工作教室（親子コース） 「オルゴールごまをつくろう」 (小学3・4年生と保護者)	7月27日(土) 28日(日)	50 (25組)		○	
航空教室「飛行機はなぜ飛ぶの？ 高性能ペー パーグライダーを作ろう」 (小学5・6年生)	7月24日(水) 30日(火) 8月2日(金)	19	一般社団法人中 部航空宇宙産業 技術センター		
リフレッシュ理科教室 「講演会～防災・減災を考える～」	8月2日(金)	49	応用物理学会東 海支部		
リフレッシュ理科教室 「先生のための実験工作教室」 (小中学および特別支援学校の教員)	8月2日(金)	29	応用物理学会東 海支部		
リフレッシュ理科教室 「こどものための実験工作教室」 (小学3年生～中学生)	8月3日(土)	45	応用物理学会東 海支部		
かがくの実験室「花火の科学」 (中学生)	8月9日(金)	16	名古屋市博物館	○	
かがくの実験室「花火の科学」 (小学3・4年生と保護者)	8月10日(土) 11日(日)	52 (26組)	名古屋市博物館	○	
木曽ひのきからアロマオイルをとりだそう (小学3～6年生と保護者)	8月10日(土)	24 (12組)	木曽広域交流事 業基幹委員会		
夏休み親子写真教室 (小学生と保護者)	8月24日(土) 25日(日)	106 (53組)	公益財団法人日 本写真協会		
親子からくり教室 九代玉屋庄兵衛氏によるからくり人形の実演 と簡単なからくり人形の製作。 (小学生と保護者)	9月23日(月)	31 (14組)	九代玉屋庄兵衛 後援会		

事業名及び事業内容（対象）	開催期日	参加者数（人）	共催者等	市費	連携
名古屋市科学館・中京大学連携講座 「最高の科学技術を子どもたちに！」 光で奏でるメロディー プログラミングを やってみようー 講師：中京大学大学院工学研究科 准教授 中 貴俊 他 (小学生と保護者)	8月31日(土)	台風10号の 影響により 中止	中京大学人工知 能高等研究所		○
中京大学公開講座 ソフトサイエンスシリ ーズ 第45回 「地震研究・地震防災の現状と将来」 講師 鷺谷 威 氏 名古屋大学減災連携研 究センター長・教授	10月1日(火)	116	中京大学・人工知 能高等研究所 中部経済同友会		○
かがくの実験室 「ポンポン蒸気船を作ろう！」 (小学校3～6年生とその保護者)	3月1日(土) 2日(日)	42 (22組)		○	

### (3) 生命環境分野

(講師:敬称略)

連携…連携協定に基づくもの

事業名及び事業内容（対象）	開催期日	参加者数（人）	共催者等	市費	連携
南極・昭和基地ライブトーク 2024 南極との生中継！現地でも活動中の第65次南極 観測隊の越冬隊員が、基地の内部や現地での活 動をご紹介します。	4月20日(土)	87	国立極地研究所		○
第48回 化石を語る文化講演会	4月29日(月)	197	東海化石研究会、 中日新聞社		
地質の日オンライン一般講演会パブリックビ ューイング	5月12日(日)	50			
フィールドセミナー 地球教室 講義や実験を通して学び、野外のフィールドで 実習を行う2日連続講座 (小学3年生以上(小学生は保護者同伴))			名古屋大学博物 館		
第72回地球教室 「博物館の収蔵庫と野外で 深海の地層と化石を調べよう！」 (名古屋大学博物館、南知多の海岸)	6月1日(土) 2日(日)	27	協力		
第73回 地球教室 「河原で宝石と歴史をみ つけよう！」 (矢作川の河原、名古屋大学博物館)	8月3日(土) 4日(日)	29	愛知大学名古屋 一般教育研究室、 鳳来寺山自然科学 博物館、蒲郡市生 命の海科学館	○	○
第74回 地球教室 「愛知県の石 ピッチス トーンってどんな石？」 (名古屋大学博物館、新城市鳳来寺山)	10月26日(土) 27日(日)	22			
第75回 地球教室 鉱物をさがそう！ (名古屋市科学館、蒲郡市生命の海科学館、三 田石材(愛知県西尾市))	2月15日(土) 16日(日)	26			

事業名及び事業内容（対象）	開催期日	参加者数（人）	共催者等	市費	連携
かがくゼミナール「深掘り！おかしなコアパーティー」	7月6日（土）	38	高知コアセンター	○	
第30回生きている地球の記録－国際環境映像祭入賞作品上映会	7月21日（日）	167	公益財団法人三菱UFJ環境財団、 中日新聞社、グリーンイメーজ国際環境映像祭実行委員会		
おじゃま虫の世界－衛生害虫と感染症対策について学ぼう－ 協力 名古屋市保健所 感染症対策・調査センター（名古屋市健康福祉局） （入館者） 生きた昆虫、標本、衛生害虫等の展示、標本づくり紹介、手洗いチェック（ATP測定）、スズメバチの巣解体ショー等 会場：生命館2階 展示室	7月31日（水）	700 （標本づくり紹介10、 手洗いチェック23、 解体ショー140含む）		○	
食品安全・安心学習センター啓発事業「手の菌を見てみよう！～正しい手洗い体験～」	8月28日（水） 29日（木）	449	健康福祉局健康部食品衛生検査所 食品安全・安心学習センター		
地球BOXを作ろう	9月28日（土） 29日（日）	450	第四管区海上保安本部		
	3月26日（水） ～28日（金）	1000			
かがくゼミナール「コウモリを観察しよう！」 佐野明氏（コウモリの会副会長）	10月5日（土）	16		○	
ちきゅうLIVE！パブリックビューイング	10月5日（土） 12月7日（土）				
特別講座「心臓外科医体験をしてみよう－ハートキッズ教室－」 詳細は2 特別展及び企画展（3）企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」⑨関連事業に掲載	11月9日（土）			○	

事業名及び事業内容（対象）	開催期日	参加者数 （人）	共催者等	市費	連携
かがくゼミナール「くすりのなかみを見てみよう 薬との上手なつきあい方 パート 27」 講師：名古屋市薬剤師会 久納秀俊 他 （小学3年生から中学生と保護者） 会場：サイエンスホール	11月10日（日）	72 （36組） 大人 36 小中学生 36		○	
ちきゅう LIVE！番外編@名古屋市科学館	11月10日（日）	96			
日本気象学会中部支部公開気象講座「気象衛星ひまわりと地球観測の最前線」	1月19日（日）	128	日本気象学会中部支部、名古屋地方気象台		
かがくゼミナール「薬局の薬で実験しよう 漢方編-薬との上手なつきあい方 パート 28」 講師：名古屋市薬剤師会 久納 秀俊 他 会場：第1実験室	2月9日（日）	30 中学生 22 高校生 8		○	
第39回自然科学研究機構シンポジウム「頑張るカラダ」 講師：生理学研究所 心循環シグナル研究部門 西田基宏教授、北海道大学 低温科学研究所 生物環境部門 冬眠代謝生理発達分野 山口良文教授、信州大学 学術研究院教育学系 結城匡啓教授、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 小泉愛リサーチ リサーチャー パネルディスカッション：堀内智子ほか	2月22日（土）	102	大学共同利用機関法人自然科学研究機構		
名古屋市立大学・名古屋市科学館 サイエンスパートナーシップ事業 特別講座「あなたにもできる 救命処置」 講師：名古屋市立大学大学院 医学研究科 救命救急医療学 教授 松嶋麻子、地域医療教育学 教授 赤津裕康 インストラクター：名古屋市立大学 救命救急サークル MeLSC（メルシー） 会場：学習室	3月8日（土）	21 大人 9 高校生 2 中学生 1 小学生 9	名古屋市立大学		○

#### (4) その他イベント

(講師：敬称略)  
連携…連携協定に基づくもの

事業名及び事業内容	開催期日	参加者数 (人)	共催者等	市費	連携
<b>科学館で研究者に質問！</b> 会場：創造のひろば 講師：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター ロコモフレイルセンター長 赤津 裕康氏	7月14日(日)	33 (15組) 大人 19 小人 14		○	
<b>SDGs スタンプラリー</b> スランプラリーで楽しみながら SDGs を学ぶ	7月20日(土)～ 9月1日(日)	6,258	なごや環境大学		
<b>メディアアートで科学の魅力を伝えてみた！</b> 会場1：名古屋市科学館サイエンスホール 会場2：ナディアパークアトリウム	会場1： 10月5日(土) 6日(日)  会場2： 10月12日(土) ～17日(木)	会場1： 1,372  会場2： 来館者	名古屋芸術大学、 ナディアパーク管 理者株式会社国際 デザインセンター		
<b>青少年のための科学の祭典 2024・名古屋大会</b> 会場：名古屋市科学館、でんきの科学館	10月5日(土) 6日(日)	3,896 (5,164人) ()内はでん きの科学館 を含む	「青少年のための 科学の祭典」名古 屋大会実行委員 会、公益財団法人 中部科学技術セン ター、公益財団法 人日本科学技術振 興財団、中日新聞 社		
<b>「第7回 病院の機械を操作してみよう！」～ いのちのエンジニア体験～</b> 様々な医療機器の展示と操作の体験、展示ガ イドツアーなど 会場：理工館地下2階イベントホール	10月19日(土) 20日(日)	3,834	(一社)愛知県臨床 工学技士会		
<b>名古屋市立大学×名古屋市科学館 サイエンスパートナーシップイベント『宇宙科 学の深淵とロマン』</b> <b>「尿路結石予防と治療への挑戦」</b> 名市大大学院医学研究科 准教授 岡田淳志 <b>「視力100万で探る巨大ブラックホール」</b> 名市大大学院理学研究科 准教授 秦 和弘 <b>「プラネタリウムとブラックホール」</b> 名古屋市科学館学芸員 稲垣順也	12月14日(土)	66 (事前申込 59、 当日申込 7) 一般 19 高校生 30 小中学生 10	名古屋市立大学		○

## (5) オンラインによる情報発信

### ① 名古屋市科学館公式 YouTube チャンネル

(<https://www.youtube.com/c/NagoyaCityScienceMuseum>)

さまざまな科学の話題や科学館に関する動画を動画にて紹介。観望会をはじめ、学芸員がハイレベルな科学の内容を解説するものや、科学館で開催されるイベントや働くスタッフを紹介するなど、いろんなジャンルの動画を配信。令和2年4月14日から運用を開始。

投稿数：3本（令和6年度）

総視聴数：419,042回

チャンネル登録者数：5,670人（令和6年7月31日現在）

タイトル	配信日
オンライン市民観望会「月」	9月14日（土）
オンライン市民観望会「土星食」	12月8日（日）
オンライン市民観望会「木星」	3月20日（木）

（令和5年度：17本）

### ② 名古屋市科学館公式 HP における科学に関する情報発信

(<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/study/>)

#### ・「学芸員 NOW」

当館学芸員が話題の科学や最先端科学のほか、意外と知られていない学芸員の仕事内容や科学館のウラガワなども紹介、名古屋市科学館公式 YouTube チャンネルとも連動。7件公開（令和6年度）  
（令和5年度：17件）

#### ・「天文情報」

当館学芸員がその時々天文現象などを平成7年以降、随時情報発信。22件公開（令和6年度）  
（令和5年度：20件）

主なタイトル	配信日
こうすけハカセのサイエンスショー（令和6年度）	4月9日（火）
北アメリカ皆既日食	4月12日（金）
ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2024 名古屋に出場しました	5月1日（水）
ペルセウス座流星群_2024	7月31日（金）
2024年ノーベル賞が発表されました	10月11日（金）
紫金山・アトラス彗星	10月14日（月）

### ③ 名古屋市科学館公式 SNS（Instagram・Facebook・X〈旧 Twitter〉）における情報発信

科学館の展示品、開催されるイベント、施設利用に関する動画を配信。総務課・学芸課が内容を企画し、必要に応じて随時配信。外国人を含む来館者への情報発信を主な目的として、令和7年2月13日から運用を開始。X〈旧 Twitter〉では令和7年2月21日より開館・休館日・プラネタリウム投影スケジュールの変更等のアナウンス配信を随時配信（一部の記事については英語・中国語・韓国語を併記）。

#### ・名古屋市科学館公式 Instagram（@ncsm\_Nagoya）

投稿数：14件（令和6年度）

フォロワー数：5,108人（令和7年8月1日時点）

- ・名古屋市科学館 Facebook（アカウント名：名古屋市科学館【公式】）  
投稿数：12 件（令和 6 年度）  
フォロワー数：56 人（令和 7 年 8 月 1 日時点）
- ・名古屋市科学館公式 X（旧 Twitter）（@ncsm\_Nagoya）  
投稿数：17 件（令和 6 年度）※2/21 より開始したアナウンス配信を除く  
フォロワー数：2,068 人（令和 7 年 8 月 1 日時点）

投稿媒体	主なタイトル	配信日
Instagram・Facebook・X<旧 Twitter>	【🌟名古屋市科学館公式 SNS へようこそ🌟】	2 月 13 日(木)
Instagram・Facebook・X<旧 Twitter>	【忍者の秘密を解き明かせ👤🔮開催終了まで残り 10 日！】	2 月 14 日(金)
Instagram・Facebook・X<旧 Twitter>	【一生分の鳥が見られる！？鳥の楽園へようこそ！】	3 月 14 日(金)
Instagram・Facebook・X<旧 Twitter>	【 3 月 20 日は木星の魅力に迫ろう🔭】	3 月 19 日(水)
Instagram・Facebook・X<旧 Twitter>	【竜巻ラボ 桜バージョン登場！】🌪️	3 月 23 日(日)

## (6) 出前ミュージアム(その道の達人派遣事業)及び館外事業

職員やボランティアが小学校中学校へ出向き、日ごろ学校では実施困難な大型機材を活用した科学実験ショー、身近な材料を使用した科学工作の指導及び学芸員によるオリジナルな資料等を使用した科学講座を展開し、ふだんと一味違った授業を行った。

### ① 出前ものづくり工房 (ものづくりボランティア)

テーマ	区	学校名	学年	月	日	曜	参加者数	ボランティア数
びっくりへび	港	福田小学校	1	6	19	水	91	4
びっくりへび	中川	戸田小学校	1・2	6	20	木	155	8
びっくりへび	東	矢田小学校	1・2	7	5	金	143	8
息をする人形	守山	大森小学校	6	7	9	火	61	8
びっくりへび	名東	平和ヶ丘小学校	1・ 特別支援	7	11	木	44	4
びっくりへび	瑞穂	瑞穂小学校	2	10	16	水	88	4
びっくりへび、虹の筒	港	中川小学校	1・2	10	30	水	129	8
びっくりへび	天白	平針南小学校	2	11	7	木	76	4
びっくりへび、ぱたぱたチョウ	港	福春小学校	2・3	11	8	金	87	8
びっくりへび、虹の筒	西	城西小学校	1・2	11	12	火	158	8
虹の筒	緑	徳重小学校	2	11	14	木	149	8
びっくりへび、虹の筒	千種	自由ヶ丘小学校	1・2	11	22	金	106	8
びっくりへび	瑞穂	中根小学校	2	11	26	火	102	8
びっくりへび	守山	天子田小学校	1	11	28	木	33	4
ぱたぱたチョウ、からまり時計	名東	前山小学校	3・5	11	29	金	107	8
からまり時計	西	庄内小学校	5	12	3	火	104	12
虹の筒	中川	玉川小学校	2	12	5	木	45	4
びっくりへび、虹の筒	中村	日比津小学校	1・2	12	17	火	107	8
ぱたぱたチョウ	中川	赤星小学校	3	12	18	水	52	4
ぱたぱたチョウ	緑	大高北小学校	3	1	8	水	60	4
びっくりへび、虹の筒、ぱたぱたチョウ	南	明治小学校	1・2・3	1	16	木	132	8
びっくりへび、虹の筒	昭和	村雲小学校	1・2	1	22	水	115	8
びっくりへび、ぱたぱたチョウ	天白	山根小学校	1・3	1	24	金	127	8
虹の筒、ぱたぱたチョウ	西	稲生小学校	2・3	1	30	木	145	8
びっくりへび、ぱたぱたチョウ	千種	見付小学校	1・3	2	4	火	125	8
びっくりへび、虹の筒、ぱたぱたチョウ	中	松原小学校	1・2・3	2	7	金	130	8
びっくりへび、虹の筒、 ぱたぱたチョウ、浮沈子	北	清水小学校	1・2・ 3・4	2	13	木	236	11
計				27回			2,907	191
				令和5年度実績			2,864	191

②出前サイエンスゼミナール（学芸員）

テーマ	区	学校名	学年	月	日	曜	参加者数(人)
ダンゴムシの行動のナゾ	守山	廿軒家小学校	3	5	10	金	85
空気のカ	港区	西福田小学校	4	6	18	火	27
ダンゴムシの行動のナゾ	天白	植田北小学校	2	6	26	水	93
ダンゴムシの行動のナゾ	緑	小坂小学校	3	6	27	木	66
空気のカ	南	大磯小学校	4	6	28	金	41
空気のカ	天白	山根小学校	4	7	12	金	89
ダンゴムシの行動のナゾ	中川	戸田小学校	3	9	13	金	111
ムラサキなキャベツ	緑	大高北小学校	6	9	20	金	58
ムラサキなキャベツ	緑	小坂小学校	6	10	8	火	65
宇宙の果ては？	港	西福田小学校	6	10	8	火	15
ムラサキなキャベツ	緑	鳴子小学校	6	10	9	水	82
ムラサキなキャベツ	南	春日野小学校	6	10	10	木	59
ムラサキなキャベツ	中川	八熊小学校	6	10	29	火	44
雪の結晶をつくろう	名東	本郷小学校	5	11	5	火	57
ムラサキなキャベツ	港	西福田小学校	6	11	6	水	15
石の一生	中川	長須賀小学校	6	11	27	水	64
自分で調べる脳の仕事	名東	本郷小学校	6	12	6	金	42
計				17回			1,013
				令和5年度実績			1,176

③トワイライト事業（運営員）

テーマ	区	学校名	月	日	曜	参加者数(人)
低温の実験・静電気の実験 共催者：(公財)名古屋市教育スポーツ協会	守山	上志段味小学校	6	6	木	21
	北	六郷小学校	6	13	木	35
	守山	志段味西小学校	10	3	木	68
	中川	赤星小学校	10	24	木	36
	守山	二城小学校	11	28	金	47
	中川	明正小学校	12	5	土	16
	千種	自由ヶ丘小学校	1	30	日	53
計			7回			276
			令和5年度実績			253

## (7) ボランティアの養成及び活用

### ①天文ボランティア (ALC) 登録者数 99 人

事業名及び内容	開催期間	参加ボランティア (人) ( )内は参加者数
<b>【養成】 天文指導者養成講座</b> 天文事業にボランティアとして協力できる人材を養成する講座で、参加資格は高校生以上(基礎講座・実技講座・館内夜間研修等、合計4回)。	8月4日(日) ～ 11月23日(土)	延べ 59
<b>【活用(館内事業)】</b> 天文指導者養成講座修了者を天文ボランティアとして活用		延べ 628 (14,262)
1) 市民観望会(9回)※オンライン開催は除く	5月19日(日) ～ 3月9日(日)	延べ 235 (1,660)
2) 昼間の星をみる会(24回)	4月14日(日) ～ 3月8日(土)	延べ 393 (12,602)
<b>【活用(館外連携事業)】</b> (公財)名古屋市民休暇村管理公社との共催等		延べ 38 (39)
1) おんたけ天文教室	7月28日(日) ～ 7月30日(火)	9 (39)
2) おんたけ休暇村(昼星・夜の観望会)	7月20日(土) ～ 8月25日(日)	延べ 29
<b>【研修等】</b> 天文事業に関する勉強会など	合計 8日	延べ 26

### ②ものづくりボランティア 登録者数：152人

事業名及び内容	開催期間	参加ボランティア (人) ( )内は参加者数
<b>【養成】 ものづくりボランティア養成講座</b> ものづくり工房をはじめとして、各種事業において、実験工作などの学習支援者となるボランティアの養成(講座7回)で、参加資格は18歳以上。受講修了者のうち希望する者はものづくりボランティアとして登録	11月30日(土) ～ 2月1日(土)	延べ 6 (7)

事業名及び内容	開催期間	参加ボランティア (人) ( )内は参加者数
<b>【活用（館内事業）】</b> 館の事業（ものづくり工房・ものづくり教室）の学習支援者として活動 (注)詳細は、別掲の「名古屋少年少女発明クラブ」の項に掲載	合計 48 回 4 月～3 月	192 (2, 216)
1) ものづくり工房 毎週土曜日（夏・冬・春休みを除く）	合計 38 回 4 月～3 月	152 (2, 075)
2) ものづくり教室 第3土曜日等（8・3月を除く）	合計 10 回 4 月～2 月	40 (141)
<b>【活用（館外連携事業）】</b> 生涯学習施設、類似施設及び小中学校との連携事業の学習支援者として活動	合計 39 回 6 月～3 月	244 (3, 406)
1) 生涯学習センターとの連携	合計 4 回	20 (97) 内訳
①千種生涯学習センター「親子でチャレンジ！科学工作」	6月29日(土)	5(30)
②中村生涯学習センター「親子科学工作教室」	7月20日(土)	5(28)
③中川生涯学習センター「ふれあい日曜学校」	9月8日(日)	5(9)
④熱田生涯学習センター「親子科学工作教室」	2月22日(土)	5(30)
2) 類似施設との連携	合計 3 回	13 (73) 内訳
① とだがわこどもランド「科学工作教室」	7月15日(月・祝)	5(20)
② 西文化センター「夏休み科学工作教室」	7月24日(水)	3(18)
③ とだがわこどもランド「科学工作教室」	3月20日(木・祝)	5(35)
3) 出前ものづくり工房（出前ミュージアム）  (注)詳細は、別掲の「出前ミュージアム」の項に掲載	合計 27 回 6 月～2 月	191 (2, 907)
4) 出前ものづくり教室（名古屋少年少女発明クラブ）  (注)詳細は、別掲の「名古屋少年少女発明クラブ」の項に掲載	合計 5 回 1・2 月	20 (329)
<b>【自主企画事業（ものづくりひろば）】</b> ものづくりボランティアの自主企画事業として、休日・祝日・小中学校の長期休業期間等の来館者を対象に実施。同時にボランティアの研修の場ともしている。	合計 34 回 4 月～3 月	241 (1, 843)

事業名及び内容	開催期間	参加ボランティア (人)
【研修等】 総会（定例会①）	4月6日(土)	111
定例会②	9月7日(土)	114
定例会③	2月1日(土)	108

③展示室ボランティア 登録者数：240人

事業名及び内容	開催期間	参加ボランティア (人) ( )内は参加者数
【養成】 展示室ボランティア養成講座 常設展示等の説明・安全指導等を行うボランティアの養成 (講座5回)で、参加資格は18歳以上。受講修了者のうち 希望する者は展示室ボランティアとして登録	1月25日(土) ～ 3月18日(火)	延べ 18 (20)
【活用】 1) 展示フロアでの活動 常設展示等の説明、常設展示等の利用にあたっての安全 指導、常設展示等の運営の補助業務に活用	4月1日(土) ～ 3月31日(日)	延べ 3,376
2) ワゴン実演 サイエンスショー待ち時間などを利用して、磁石や偏光 板を使いマジックショー仕立てでの説明	3月16日(日) 2回	延べ 6 (174)
3) タッチ&トーク 地質系の実物標本(化石・岩石など)を来館者に解説しな がら観察、触れてもらう機会を提供	4月7日(日) ～ 3月16日(日) のうち計15日	15回・延べ101 (3,169)
4) ウッディ・プレイランド 理工館2階ウッディ・プレイランドで、玩具の遊び方の 伝授	開催せず	—
【研修等】 総会・フォローアップ研修 第1回	4月13日(土)	102
フォローアップ研修 第2～5回	7月～3月	延べ 396
ワゴン実演自主研修(2箇月に1回程度)	3月16日(日)	6
タッチ&トーク自主研修(月に1回程度)	4月7日(日) ～ 3月16日(日) のうち計15日	延べ 101
ウッディ・プレイランド自主研修(2箇月に1回程度)	開催せず	—

④B6蒸気機関車整備ボランティア 登録者数：18人

屋外展示のB6形蒸気機関車の調査及び整備を行う。令和6年度は実績なし。

## (8) 科学館友の会

昭和 38 年 4 月に発足した「名古屋星の会」と昭和 41 年 7 月に発足した「科学館友の会」を前身とする。昭和 53 年 4 月からは科学館振興協会の一部会として運営されていたが、平成 16 年 3 月の科学館振興協会の解散に伴い、平成 16 年 4 月から（公財）中部科学技術センターの協力のもとに運営され、令和 2 年 4 月からは、株式会社中部日本広告社と協約を締結し、運営をおこなっている。

### ① 天文クラブ

会員数 781 人

（プレミアム会員：230 人 会費 10,000 円、一般会員：470 人、会費 6,000 円、  
購読会員：81 人 会費 2,000 円）

（出版物）機関誌「？」No. 228～231 発行

（例会）

区分	プレミアム会員・一般会員	開催期日	参加者数（人）
例会	木・金曜日（年 4 回実施）		
	18：30～20：00		
1	うつろいの天文学	6 月 27・28 日	590
2	天体の動きと暦	9 月 26・27 日	537
3	銀河中心大爆発	11 月 28・29 日	538
4	アイジンジャー・プラネタリウム	2 月 27・28 日	510

（特別天体観望会）※ オンライン（限定生配信）で実施

区分	プレミアム会員・一般会員・購読会員	開催期日	開催形式	参加者数（人）
1	土星 19：00～19：30	10 月 14 日（月）	オンライン（限定配信）	-
2	木星 18：30～19：30	1 月 24 日（金）	現地開催	189

（プレミアムイベント）

区分	プレミアム会員	開催期日	参加者数（人）
1	プレミアムイベント 18：30～20：00	3 月 14 日（金）	169

### ② サイエンスクラブ

会員数 224 人（小学生クラス：160 人 会費 8,000 円、中学生クラス：64 人 会費 9,000 円）

（例会）

区分	小学生クラス(小学 5・6 年生)	中学生クラス(中学 1～3 年生)
例会	年 5 回 土・日曜日	年 5 回 土・日曜日
	A、B、C 10：00～12：30（計 30 回実施）	A、B、C 10：00～12：30（計 12 回実施）
	D、E 9：55～10：50（計 2 回実施）	D、E 9：55～10：50（計 2 回実施）
A	錯視と錯聴をいっぱい体験しよう	JAPAN BLUE ～藍染め～
B	ベニバナ染めで 2 つの色素を調べよう	白黒写真の原理を知ろう
C	ちりめんから見る多様性	おいしく学ぶ地球科学
D	星うらないの星座たち	星の神話伝説
E	宇宙人はいるか？	あなたも宇宙飛行士

（夜間観望会）

内 容	開催期日	開催形式	参加者数（人）
土星 19：00～19：30	10 月 14 日（月）	オンライン（限定配信）	-
木星・土星 18：00～19：30	12 月 14 日（土）	現地開催	373（会員 163，家族 210）

## (9) 名古屋少年少女発明クラブとの連携事業

平成14年度から18年度までの「発明発見創造クラブ」を、全国的な広がりをもつ「少年少女発明クラブ」に移行したものである。平成19年3月に設立された「名古屋少年少女発明クラブ」の主催者は名古屋市と一般社団法人愛知県発明協会で、事務局は名古屋市経済局イノベーション推進部次世代産業振興課が担当している。

主に小中学生を対象にし、科学技術やものづくりに関心をもつ人材の育成を目的として、ものづくり体験事業を実施している。科学館では「ものづくり工房・教室」、「地球工房」、「ロボット工房・教室」などを実施している。また、「ロボカップジュニアなごや大会・なごやオープン」「ロボカップジュニア東海大会」の主催をしている。

### ①「ものづくりコース」

ものづくりの楽しさや、科学への興味、関心を高める。来館した小中学生を対象に、身近な素材を利用して簡単な科学工作を行う。ものづくりボランティアが学習支援を行い、ものづくりの大切さを知らせる。

#### 1)ものづくり工房 (土曜日・無料)

月	工 作 内 容	日 数	参加者数(人)	月	工 作 内 容	日 数	参加者数(人)
4	ミニミニドローン	4	219	11	ストロースピナー	5	274
5	フラワースティック	4	216	12	びつき☆クリスマス	2	104
6	進め!アサラ号	5	272	1	無限∞びよCa	3	165
7	ゴリラくんの大車輪	2	110	2	くるくるフィギュアスケーター	4	220
9	パタパタモンキー	4	220	3	マジックハンド	4	220
10	おばけかぼちゃ	1	55	計		38	2,075

【参考】 令和5年度開催日数 36日  
令和5年度参加者数 1,833人

#### 2)ものづくり教室 (第3土曜日等・有料)

開催期日	工 作 内 容	参加者数(人)	開催期日	工 作 内 容	参加者数(人)
4月20日	イライラリング	16	11月16日	でんき de ピカロボ	16
5月18日		16	12月21日		9
6月15日	ついでむとり	16	1月18日	まゆ玉コースター	16
7月13日		13	2月15日		14
9月21日	ファラデーモーター	16	計		141
10月19日	～なぜまわる?～	9			

#### 3)出前ものづくり教室

小中学校及び関係団体等との連携事業

場 所 及 び 内 容	開催期日	参加者数(人)
中村区 中村小学校 びっくりへび	1月28日	35
天白区 植田北小学校 びっくりへび、ぱたぱたチョウ	1月29日	79
西区 中小田井小学校 ぱたぱたチョウ	2月20日	62
中川区 五反田小学校 ぱたぱたチョウ	2月26日	73
守山区 甘軒家小学校 ぱたぱたチョウ	2月27日	80

②「ロボットコース」

これからのものづくりに求められるソフトウェアに強い人材を育成する。ロボットの機械の動きを制御するプログラミング能力を高める。

1) ロボット工房 (毎月第1・第3日曜日・無料) ※参加者数は見学者を含まない

月	開催日数	参加者数(人)	月	開催日数	参加者数(人)
4	2	54	10	2	85
5	1	25	11	1	27
6	2	47	12	2	73
7	2	61	1	1	28
8	1	43	2	2	59
9	2	79	3	2	62
			計	20	643

【参考】 令和5年度開催日数 19日  
令和5年度参加者数 646人

2) ロボット教室

- ・開催期日 原則毎月第3日曜日
- ・対象 小学校4年～中学生
- ・内容 ロボットの組み立て(初級者向け)
- ・参加費 22,000円

開催期日	参加者数(人)	開催期日	参加者数(人)
4月21日	5	10月	-
5月19日	5	11月17日	6
6月30日	5	12月15日	4
7月21日	5	1月19日	6
8月6日 7日	6	2月16日	5
		3月16日	5
9月	-	計	52

【参考】 令和5年度開催日数 9日  
令和5年度参加者数 44人

3) 発展型コロボ教室・ロボットステップアップ講座

- ・対象 小学校4年～高校生
- ・内容 ロボットの組み立てとプログラミング(中級者向け)
- ・参加費 無料

月	開催日数	参加者数(人)	月	開催日数	参加者数(人)
4	2	28	10	2	26
5	2	22	11	1	11
6	2	22	12	1	17
7	2	24	1	1	15
8	1	11	2	2	31
9	2	20	3	2	34
			計	20	261

【参考】 令和5年度開催日数 23日  
令和5年度参加者数 389人

4) ロボカップジュニア大会

○ロボカップジュニア名古屋ノード大会 サッカーリーグ エントリー アドバンスト

- ・開催期日 10月26日(土)
  - ・会場 名古屋市科学館 イベントホール
  - ・参加者数 小学4年～高校生(サッカーロボット経験者対象) 13チーム 26人
- ※上位6チームが東海ブロック大会出場

- ロボカップジュニア名古屋ノード大会 サッカーリーグ エントリー ルーキー
  - ・開催期日 10月27日(日)
  - ・会場 名古屋市科学館 イベントホール
  - ・参加者数 小学4年～中学生(サッカーロボット初心者対象。名古屋市科学館のロボット教室参加者や、名古屋少年少女発明クラブで支援している市内小中学校からも参加。) 16チーム 32人

※上位4チームが東海ブロック大会出場

- ロボカップジュニア名古屋ノード大会 サッカーリーグ ライトウェイト
  - ・開催期日 10月27日(日)
  - ・会場 名古屋市科学館 イベントホール
  - ・参加者数 令和7年7月1日で19才以下対象 3チーム7人

※上位2チームが東海ブロック大会出場

- ロボカップジュニア東海ブロック大会
  - ・開催期日 12月7日(土)
  - ・会場 愛知工業大学名電高校 淳和記念館
  - ・内容 地区大会(名古屋大会始め4地区)から選抜されたチームが対戦し、ジャパンオープン選抜者を決定する。競技は大きく分けて、サッカー、レスキュー、OnStageの3部門で行われる。
  - ・参加者数 サッカー 24チーム(52人)、レスキュー 32チーム(59人)、OnStage 7チーム(20人)

- ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2025 名古屋
  - ・開催期日 令和7年3月28日(金)～30日(日)
  - ・会場 名古屋国際展示場(ポートメッセなごや)第3展示館
  - ・内容 競技種目はサッカー・レスキュー・オンステージ・レスキューシミュレーションの4種目。当館チームはサッカーおよびレスキューシミュレーションに出場
  - ・当館からの参加者数 サッカーリーグ エントリー 3チーム(6人)  
サッカー ライトウェイトユース 1チーム(2人)  
サッカー ライトウェイト 1チーム(3人)
  - ・その他 サッカーリーグ エントリー、当館のチームが準優勝を獲得した。  
サッカーリーグ エントリーで、当館のチームが審査員特別賞を受賞した。

### ③「地球コース」

鉱物や化石などを使ったものづくりを通して、観察することの楽しさや地球への関心を高める。  
地球工房(毎週土・日曜日及び祝日を主とした不定期開催、有料)

月	開催日数	参加者数(人)	月	開催日数	参加者数(人)
4	7	429	10	5	360
5	8	671	11	5	308
6	4	359	12	6	282
7	7	619	1	5	296
8	7	635	2	5	445
9	6	551	3	6	425
			計	71	5,380

【参考】 令和5年度開催日数 63日  
令和5年度参加者数 3,786人

### ④ 科学ものづくり自由創作教室

自由なテーマで作品制作に取り組み、創造力及び発明に関する知識・才能を伸ばす教室を開催する。参加者は、それぞれ独創的な発想で生活に役立つもの、困っていることに対応できるものなどを発明・作品化する。

- ・開催期日 7月～9月(10日間)
- ・参加者数 8名

## (10) コンクール事業

事業名及び内容	募集期間	展示期間	区分	参加資格	応募数 (顕彰数)
<b>令和6年度 科学創作コンクール</b> ①「科学の夢を描く部門」 (四つ切画用紙) ②「科学工作部門」 (科学的な考えを生かして 作った作品) ③「理科自由研究部門」 小3・4、小5、小6、中1、 中2、中3の6部門に分け、 観察や実験による理科の自由 研究レポートを募集 以上3部門に分けて作品を募集  ・応募作品の中から、優秀な作品 を顕彰し館内で展示  ・(公財)中部科学技術センター、 中日新聞社共催	8月23日(金) ~ 9月6日(金)	10月8日(日) ~ 10月13日(金)	絵画 部門	幼児 (3歳以上) 小・中学生 (個人)	152点 (30点)
			工作 部門	小・中学生、 高校生 (個人又はグ ループ)	50点 (18点)
			自由研究 部門 小3・4年	小学3年 ~中学生 (個人)	43点
			小5年		15点
			小6年		30点
			中1年		66点
			中2年		95点
			中3年		45点
計	294点 (48点)				
<b>第68回 日本学生科学賞 愛知県展</b>  ・観察や実験による理科の自由研 究のレポートを募集  ・応募作品の中から、優秀な作品 を顕彰し館内で展示  ・読売新聞社共催	10月9日(水)	10月22日(火) ~26日(土)  表彰式 10月26日(土)	物理 ----- 化学 ----- 生物 ----- 地学 ----- 広領域	中・高校生 (個人、又は グループ)	130点 (15点)

## (11) 博物館実習生の受入れ

博物館法施行規則で定められた「博物館実習」を以下のように実施した。

趣 旨	生涯学習の場である科学館の役割を理解し、生涯学習の手法について 学び、学芸員としての知識・技能・態度を身につける
実 習 期 間	7月27日(土)~8月4日(日) 合計8日間 (7月29日(月)を除く)
実 習 生	愛媛大学 2、岐阜大学 1、工学院大学 1、埼玉大学 1、中部大学 2、 東海大学 1、東京大学 1、東京都市大学 1、東京学芸大学 1、 名古屋芸術大学 1、日本女子大学 1、北海道大学 2、名城大学 1、琉球大学 2 合計 18人
実 習 内 容	学芸員による各専門分野に関する実習、イベント企画および実施など

## (12) 職場体験学習・職場訪問学習など

### ①職場体験学習・職場訪問学習

総合的な学習や社会体験学習の一環として行われる職場体験学習・職場訪問学習を、各学校の依頼に対応して実施している。職場体験学習では、館内の接客業務や実演の準備、展示品の保守管理、資料の整理などの体験活動を行っている。また、職場訪問学習では、館の概要や館内の業務についての講義や質疑応答を行っている。

区 分	職場体験	職場訪問
小学校	0校 0人	0校 0人
中学校	7校 14人	4校 41人
高等学校	0校 0人	0校 0人
大学	0校 0人	1校 2人

## 5 調査研究

### (テーマ1) からだに関する常設展示とワークショップに関する研究 (5)

体験や展示について、一部は令和6年度企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」で実施した。

体験を中心としたワークショップは、館内外で実施の各種講座・実習・高校や大学との連携等においても実施した。

今後は、さらに検討を重ねて生命館4階の常設展示室「人体のふしぎ」をはじめ、各種活動に活かしていきたい。

### (テーマ2) 科学に関する絵本と実物を用いた展示手法の調査

科学は、私たちの身の回りの現象から宇宙や素粒子の世界まで、森羅万象を説明しようとする営みである。一方、絵本は、そうした森羅万象を多様な視点からとらえ、私たちに新たな見方や問いを投げかけてくれる。

科学の啓発活動では、知識の伝達が主な目的となることが多い一方で、絵本には作者の体験や価値観が色濃く反映されており、読む人に多角的な視点や感じ方を提供してくれる。自然の世界を理解するにあたって、科学者が明らかにしてきた知識に加え、他者の感じ方や考え方にも触れることで、より深い理解が得られ、世界をより豊かに感じることができると考える。

今回の調査研究では、「科学に関する絵本」と実物展示を組み合わせた展示手法についてのテーマ調査に取り組んだ。調査を進める中で、「科学絵本」として分類される絵本に限らず、一般的な絵本と科学とを組み合わせることで、例えば、ファンタジー（絵本）とリアル（科学）の世界を行き来するような体験が、見学者にとってより深い理解を促す可能性があると考えに至った。

### (テーマ3) 屋外天文展示の有効活用とメンテナンス方法の調査、試行

名古屋市科学館には、屋外に宇宙航空研究開発機構(JAXA)から寄贈されたH-IIBロケットの試験機と国際宇宙ステーションの実験棟「きぼう」の試験モデルが展示されている。定期的な清掃とメンテナンスを実施しているが、設置から既に10年以上が経過し、今後の経年劣化への対策と継続的な有効活用が課題となっている。そこで、当館の屋外展示の持続的な活用法を探るため、大型の屋外展示を持つ全国の博物館と教育施設の視察を行った。調査対象とした施設は、国立科学博物館、種子島宇宙センター、北海道苫小牧市科学センター／ミール展示館、筑波宇宙センター、栃木県こども総合科学館、鹿児島市平川錦江湾公園、リニア・鉄道館の7つである。これらの施設の視察に加え、清掃業者の協力のもと洗浄液を用いて屋外展示の汚れをとる試行を行った。

## 6 印刷物の発行

名 称	内 容	発行部数	主な配布先
アサラスコープ No. 437～439	科学館広報誌 No. 437, 439 A4版 8頁 No. 438 A4版 4頁	20,000	別 掲
名古屋市科学館紀要 第 51 号	調査研究の報告 他 A4版 40頁	150	国内博物館施設 市内生涯学習施設 関係大学図書館等

※名古屋市科学館要覧は令和 6 年度より科学館ホームページにて PDF データでのみ公開

「アサラスコープ」の主な配布先(配布場所)

市立幼稚園・小・中・養護・高等学校、16 区役所・6 支所、市立図書館、市生涯学習センター 等

## 7 広報活動

種 別	内 容	実施 時期	備 考
名古屋市による広報	名古屋市発行の「広報なごや」に館行事を掲載し、市民への周知に努めた	毎月	市内全戸配布 約 110 万部
	大学と共同で科学館を紹介する動画を制作し、「名古屋市公式 Youtube まるはっちゅ〜ぶ」に公開した	随時	
マスコミへの広報	1) 市がもつテレビ・ラジオ番組に、資料を提供し、また、番組にも出演した	随時	新聞社 4 社 放送 7 社 通信 5 社
	2) 名古屋市政記者クラブを通して、広く PR を行った	随時	を始め出版、タウン情報誌など約 200 社
ポスター ・大型映像装置	特別展について、地下鉄や私鉄などにポスターを、また、市がもつ大型映像装置で静止画を掲示した	随時	
アサラスコープ	科学に関する解説や、館の行事予定などをまとめ配布した	年 3 回	(NO. 437) 7,000 部 (NO. 438) 7,000 部 (NO. 439) 6,000 部
案内パンフレット ・チラシ	案内パンフレット及び行事ごとにチラシを作成した(見学ガイドほか)	随時	
他機関等の広報誌による広報	他機関の広報紙に資料提供し、広く市民に周知を図った(観光パンフレットなど)	随時	
ダイレクトメール	県内及び県外の小・中学校、観光旅行者にパンフレットを送付した	随時	
名古屋市科学館 公式ウェブサイト	名古屋市科学館公式ウェブサイトによる館の情報提供や行事案内を行った	随時	
名古屋市科学館 公式 SNS	X(旧 Twitter)、Instagram、Facebook による館の情報提供を行った。一部の記事については英語・中国語・韓国語を併記し、外国人向け発信に努めた	随時	令和 7 年 2 月アカウント立ち上げ

○IP コンテンツ（※）を活用した広報事業

来館者層の新たな掘り起こしのため、IP コンテンツを活用した以下の事業に参加した。

①「でらます×アイドルマスター ミリオンライブ！」

期間 令和6年11月8日（金）～12月22日（日）

内容 ①フォトスポット（H1,800のフォトパネル）を館内3か所に設置

②名刺大のノベルティ3種を配布

③スタンプラリーのスポット設置

主催 名鉄観光サービス(株)

来館者 約2,500人

その他 ミュージアムカフェ、ミュージアムショップ、あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室と共同で参加

②「JR東海「推し旅」×進撃の巨人 高速鉄道調査作戦」

期間 令和7年2月17日（月）～4月22日（火）

内容 オリジナルボイス付きデジタルスタンプラリーのスポット設置

主催 東海旅客鉄道株式会社

※IP コンテンツとは「Intellectual Property Rights（知的財産権）」によって保護された独自の創作物や知識を意味します。

## 8 他施設との交流

### (1) 国内活動

同種施設との情報交換のほか、下記の協会及び協議会等に参加し、関係会議、研究会に職員を派遣したほか、関係資料の収集に努めた。

・三重県総合博物館ミュージアムパートナー（友の会）による館内事業視察

- 全国科学博物館協議会      ○ 全国科学館連携協議会      ○ 指定都市科学館連絡会議
- 東海地区博物館連絡協議会      ○ 愛知県博物館協会      ○ 日本プラネタリウム協議会
- 天文教育普及研究会      ○ 日本天文学会      ○ 東亜天文学会

### (2) 国際活動

下記の国際組織に参加・参加し、積極的に海外博物館資料の収集・情報交換に努めた。

- 国際プラネタリウム協会 I P S

### (3) 視察受入れ

科学館の広報・誘致、科学館の展示・事業の企画、博物館施設等の整備・運営方法の検討等を目的とした、複数の視察者（博物館施設職員、他都市職員・議員等）を受け入れた。

### (4) 芸術と科学の杜

白川公園一帯を「芸術と科学の杜」と位置づけ、地元町内会・商店街、専門学校、文化施設、名古屋市美術館と連携してさまざまな魅力ある事業の展開をした。

#### 【6年度の主な取り組み】

- サイエンス・アートフェスティバル 10月26日（土）・27日（日） 参加者数 4,005人

- 名古屋市科学館観覧会 11月23日（土） 参加者数 137人  
地元の方を展示室及びプラネタリウム一般投影の観覧に招待した。

- エコパルなごや出張ワークショップ

開催日	参加者数（人）	開催日	参加者数（人）
6月30日（日）	400	8月31日（土）	400
10月27日（日）	300	12月22日（日）	256
		計	1,456

- スタンプラリー事業協力（ソレイユプラザなごや主催）

春（4月29日～5月21日） 参加者数 399人

夏（7月21日～9月3日） 参加者数 3,159人

冬（12月22日～1月8日） 参加者数 310人

- 3館コラボ企画2月8日（土）～9日（日）

でんきの科学館、環境学習センターエコパルなごやとのコラボ企画「伏見サイエンスエリアに

行こう！」を開催した。(詳細後述)

※地元商店街等連携事業「若宮まつり買いにおいでデー」、「地域清掃活動」等は開催中止。

#### ○名フィルまちかどコンサート in 名古屋市科学館

名古屋フィルハーモニー交響楽団によるコンサートを開催

日時 11月10日(日) 11時30分/13時00分(2回開催)

場所 天文館5階「宇宙のすがた」

演奏 ヴァイオリン 牧野 葵、松谷 阿咲

ヴィオラ 池村 明子

曲目 J.S.バッハ：主よ、人の望みの喜びよ

ハーライン：星に願いを(映画『ピノキオ』より)

メンケン：ホール・ニュー・ワールド(映画『アラジン』より)

ドヴォルザーク：テルツェットハ長調 作品74より第3楽章

観覧者数 140人(11時30分：80人、13時00分：60人)

### (5) 研究機関等との相互協定等

平成23年4月1日	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所との相互協力に関する協定
平成24年3月19日	名古屋大学理学部との相互協力に関する協定
(令和7年3月1日)	名古屋大学理学部及び名古屋大学大学院理学研究科に名称変更)
平成24年5月1日	名古屋大学情報文化学部との相互協力に関する協定
(平成29年6月1日)	名古屋大学情報学部及び名古屋大学大学院情報学研究科に名称変更)
平成24年7月18日	独立行政法人宇宙航空研究開発機構との相互協力に関する協定
平成25年3月26日	名古屋大学博物館との相互協力に関する協定
平成25年9月29日	中京大学人工知能高等研究所との相互協力に関する協定
平成28年3月29日	名古屋市立大学との連携協力に関する覚書
令和2年1月22日	愛知教育大学との相互連携に関する協定
令和7年3月1日	名古屋大学素粒子宇宙起源研究所との相互協力に関する協定
令和7年3月12日	名古屋大学宇宙地球環境研究所との相互協力に関する協定
令和7年3月12日	金城学院大学との相互協力に関する協定

### (6) 3館コラボ企画 伏見サイエンスエリアにいこう！

伏見駅近辺にある名古屋市科学館、環境学習センターエコパルなごや、でんきの科学館と共同でサイエンスショーを制作し実演を行い、ワークショップを実施。

2月8日(土)、9日(日)

【名古屋市科学館会場】

○サイエンスショー「科学忍法を盗め！ ～上忍宮ノ内 vs さる忍者でんきち～」

でんきの里の忍者が、なごやの里の忍者組織に潜入して科学忍法を盗むという設定でコミカルなショーを行う。

参加者数：540人

○ワークショップ「ペーパービーズを使ったブレスレット作り」9日のみ

参加者数：310人

【でんきの科学館会場】

○サイエンスショー「カガクエスト～でんきの英雄たち～」

名古屋市科学館とでんきの科学館のスタッフが、魔女と勇者に扮して、二人の勇者が宝を手にするため、魔女からの試練を乗り越えようとさまざまな実験を行います。

参加者数：355人

○ワークショップ「ペーパービーズを使ったブレスレット作り」8日のみ

参加者数：202人

## 9 高校生科学力向上促進事業

### (1) 令和6年度 高校生のための科学の日

実施日：1月26日（日）

【内容1】高校生が科学館を自由に観覧し、科学への興味や関心を高めていただけるよう科学館の展示室を無料開放（高校生はプラネタリウムも無料）

\*大学生・一般も入館無料、プラネタリウム観覧も展示室観覧料を減免した料金。

ただし特別企画「ニンジャアカデミー」は別途料金が必要。

【内容2】高校生向けの各種事業を実施（高校生以外の方も参加・見学可）

合計766人

#### 〈1〉高校生による科学の広場 発表

高校生たちが日頃の研究成果を持ち寄り発表する。

（愛知県内10校の高等学校 15テーマ）

会場（ポスター掲示）生命館地下2階 サイエンスホールホワイエ

（口頭発表）サイエンスホール

観覧者数 463人

発表者 103人（内訳：引率教員 12人、高校生 91人）

小林誠名誉館長によるビデオメッセージ投影実施

#### 〈2〉出張！名大博物館

名古屋大学博物館で活動する大学生・大学院生が、研究や推しの標本を紹介

会場 生命館2階 発見処

参加者 200人

### (2) 高校生による科学の広場 発表

高校生たちが日頃の研究成果を持ち寄り発表する。

※詳細は上記(1)【内容2】〈1〉

## 10 あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室

### (1) 来室者数

60,267 人

### (2) 実演

「鏡にうつった姿は?」「三角形の面積を半分にしよう」「結晶をつくる」「アミノ酸ならべ」「沈めてみよう～浮力の実験～」「色からみる光の仕組み」「ウミホタルを光らせよう」「切っても切れない電池と回路」の8タイトル。

695 回実施、2,927 人参加。

### (3) イベント

#### ①吉野彰先生特別講演会

- ア. 日 時 令和6年8月25日(日) 13:00~14:40  
イ. 場 所 あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室(名古屋市科学館内)  
ウ. 講演者 吉野彰氏  
エ. 内 容 吉野彰氏による講演会及び参加者との座談会「未来と自分」  
オ. 参加者 154 名  
カ. 関連事業 ノーベル賞メダル(レプリカ)及びディプロマ(レプリカ)の展示(8/20-25)

#### ②2024年ノーベル賞からみる最新研究講演会

- ア. 日 時 令和6年12月8日(日) 13:30~16:30  
イ. 場 所 あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室(名古屋市科学館内)  
ウ. 講演者・内容

##### ①生理学・医学賞

演題: 生命とは何か: マイクロ RNA が教えてくれること  
講演者: 鈴木洋(名古屋大学大学院医学系研究科教授)

##### ②物理学賞

演題: 深層ニューラルネットワークによる機械学習と AI の発展  
講演者: 竹内一郎(名古屋大学大学院工学研究科教授)

##### ③化学賞

演題: タンパク質の配列・構造関連  
講演者: 太田元規(名古屋大学大学院情報学研究科教授)

- エ. 参加者 141 名  
オ. 主 催 愛知県、名古屋市、名古屋大学  
カ. 協 力 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

## 1 1 研修・講座等

- **名古屋市立大学『総合博物学』講義** 受講登録者 35 人
  - 4月19日(金)(名市大) 柏木 晴香 (極科学館における生物系特別展)
  - 4月26日(金)(名市大) 木田 梨沙子 (科学館における教育普及のかたち)
  - 5月10日(金)(名市大) 毛利 勝廣 (天文教育におけるプラネタリウム)
  - 5月17日(金)(名市大) 山田 吉孝 (サイエンスショーのウラガワ)
  - 5月24日(金)(科学館) 山田 吉孝・毛利 勝廣  
(科学館での実習 (サイエンスショー、プラネタリウム))
  - 5月31日(金)(名市大) 堀内 智子 (展示室「人体のふしぎ」の企画)
- **名古屋市立大学『科学館・博物館・美術館から知る名古屋』講義** 受講登録 30 人
  - 12月6日(金)(名市大) 小林 修二 名古屋市科学館とものづくりの街名古屋
  - 12月13日(金)(名市大) 堀内 智子 生命館「人体のふしぎ」と教育普及活動
  - 12月20日(金)(名市大) 持田 大作 プラネタリウムと天文教育
  - 1月10日(金)(科学館) 持田 大作 名古屋市科学館の常設展とプラネタリウム
  - 1月24日(金)(科学館) 山田 吉孝 名古屋市科学館のサイエンスショーのウラガワ
- **名古屋大学 基礎セミナー 講座**
  - 期 日 4月27日(土) 参加者数 13 人
  - 講 師 河野 樹人
  - 会 場 プラネタリウム、5F 天文展示室、7F 天文台
- **名古屋市理科教育研究会 講演会**
  - 期 日 5月11日(土) 参加者数 86 人
  - 講 師 山田 厚輔
  - 会 場 サイエンスホール
- **名古屋市理科研究会 講演会**
  - 期 日 5月14日(火) 参加者数 36 人
  - 講 師 中島 亜紗美
  - 会 場 学習室
- **名古屋市立向陽高等学校 国際科学科 1年生「科学館研修」**
  - 期 日 6月6日(木) 参加者数 43 人
  - 講 師 山田 吉孝、柏木 晴香、木田 梨沙子、毛利 勝廣
  - 会 場 サイエンスステージ、学習室、プラネタリウム
- **おんたけ休暇村キャンプカウンセラー研修**
  - 期 日 6月8日(土) 参加者数 44 人
  - 講 師 毛利 勝廣
  - 会 場 プラネタリウム

- **愛知淑徳中学校特別講座**  
 期 日 7月5日(金) 参加者数 281人  
 講 師 稲垣 順也  
 会 場 プラネタリウム
  
- **名古屋市理科学研究会 地学領域 天文研修会**  
 期 日 8月9日(金) 参加者数 18人  
 講 師 高羽 幸  
 会 場 学習室
  
- **名古屋市小中学校生産・文化的部活動指導者研究会「科学」の部**  
 期 日 8月23日(金) 参加者数 21人  
 講 師 藤本 雅之  
 会 場 第2実験室、プラネタリウム
  
- **東海中学校特別講座**  
 特別展に関する講演(特別展『毒展』)、展示室見学、プラネタリウム観覧  
 期 日 9月12日(木) 参加者数 370人(生徒355人、教員15人)  
 講 師 小林 修二、持田 大作  
 会 場 サイエンスホール、イベントホール、プラネタリウム
  
- **研究会「プラネタリウムで俯瞰する多波長全天/広域サーベイ 2024」**  
 期 日 10月22日(木)、23日(金) 現地28名オンライン14名  
 会 場 学習室、プラネタリウム
  
- **名古屋市立向陽高等学校 普通科 1年生「科学館研修」**  
 期 日 10月24日(木) 参加者数 327人(生徒317人、教員10人)  
 講 師 藤本 雅之、持田 大作  
 会 場 サイエンスホール、プラネタリウム
  
- **愛知県立愛知総合工科高等学校 理工科 1年科学館研修**  
 期 日 10月31日(木) 参加者数 93人(生徒79人、教員14人)  
 講 師 野田 学  
 会 場 学習室、プラネタリウム
  
- **県高等学校文化連盟・自然科学専門部講習会 科学館屋の観望会**  
 愛知県高等学校自然科学部所属生徒を対象とした講習会  
 期 日 11月9日(土) 参加者数 48人(生徒38人、教員10人)  
 講 師 持田 大作、河野 樹人  
 会 場 学習室、プラネタリウム、天文台
  
- **名古屋市立大学「宇宙の成り立ち」特別授業**  
 期 日 11月22日(金) 参加者数 60人(生徒57人、教員3人)  
 講 師 毛利 勝廣  
 会 場 展示室、プラネタリウム、天文台

○ **金城学院中学校特別授業**

期 日 1月9日(木) 参加者数 337人(生徒 319人、教員 18人)  
講 師 高羽 幸  
会 場 プラネタリウム

○ **北区理科学研究部会 研修会**

期 日 1月22日(水) 参加者数 27人  
講 師 高羽 幸  
会 場 学習室、プラネタリウム

○ **県立瑞陵高等学校科学館学習プログラム**

期 日 1月28日(火) 参加者数 41人(生徒 39人、教員 2人)  
講 師 持田 大作  
会 場 プラネタリウム、学習室

○ **愛知教育大学講座**

期 日 1月29日(水) 参加者数 273人(学生 272人、教員 1人)  
講 師 野田 学  
会 場 プラネタリウム

○ **天白中学校特別講座**

期 日 1月30日(木) 参加者数 189人(生徒 180人、教員 9人)  
講 師 中島 亜紗美  
会 場 プラネタリウム

○ **南山女子部中学校特別講座**

期 日 2月12日(水) 参加者数 206人  
講 師 高羽 幸  
会 場 プラネタリウム

## 1 2 情報収集保存活動

### (1) 情報資料室

科学に関する最新の資料の収集に努め、来館者の自発的な学習を支援するため、図書・雑誌などの資料を室内自由閲覧・自由使用に供した。

情報資料室データ（令和6年度）

備品等

備 品	図 書 類
パソコン 3台	図書 6,054 冊
インターネット用(2台)	雑誌 17 種
事務・調査用 (1台)	月刊誌 (13 種)
	研究機関誌 (4 種)
	新聞 1 紙
	全国科学館・博物館等資料 1,142 冊

### (2) インターネット

名古屋市科学館では、平成7年度から館内コンピュータネットワークの整備と、そのインターネットへの接続を行い、各種情報の取得などに利用している。また同時に当館ウェブサイト (<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>) の公開も開始した。

また館内には、各フロアに1台ずつ合計10台の情報検索端末が導入されている。これらはタッチパネルのみで操作でき、日本語及び英語による展示解説の閲覧や展示品の検索ができる。また、ブラウザ機能を利用しているので当館ウェブページやその他のサイトの閲覧も可能である。

ウェブサイトアクセス件数と、情報検索端末アクセス件数は下表のとおりである。

(令和6年度)

月	ウェブサイト	年度累計	情報検索端末	年度累計
2024/04	433,102	433,102	4,019	4,019
05	460,364	893,466	4,576	8,595
06	440,770	1,334,236	4,477	13,072
07	577,572	1,911,807	5,858	18,929
08	689,786	2,601,593	8,608	27,537
09	537,565	3,139,158	4,711	32,248
10	488,391	3,627,549	4,846	37,094
11	433,266	4,060,815	4,659	41,753
12	417,582	4,478,397	3,929	45,682
2025/01	445,635	4,924,032	4,260	49,942
02	466,182	5,390,214	3,095	53,037
03	638,265	6,028,479	5,241	58,278

# 13 令和6年度入館者状況

## (1) 月別利用状況 (個人・団体別)

区分	入館者数	営業日数	1日平均	個人				団体						
				大人	高大生	小人	計	大人	高大生	小人	計	市内(再掲)	市外(再掲)	電子申請(再掲)
4月	85,776	24	3,574	56,292	6,402	21,317	84,011	615	458	692	1,765	586	1,179	-
5月	112,818	26	4,339	71,000	7,139	22,104	100,243	1,920	717	9,938	12,575	6,582	5,993	-
6月	102,728	25	4,109	61,592	5,895	20,262	87,749	3,107	356	11,516	14,979	9,556	5,423	-
7月	136,406	25	5,456	85,249	6,860	34,628	126,737	2,766	231	6,672	9,669	5,559	4,110	-
8月	216,812	28	7,743	129,578	18,146	64,173	211,897	1,842	246	2,827	4,915	2,158	2,757	-
9月	131,558	22	5,980	81,793	12,441	28,296	122,530	2,092	367	6,569	9,028	4,356	4,672	-
10月	99,313	26	3,820	57,046	4,888	19,941	81,875	2,892	518	14,028	17,438	10,975	6,463	-
11月	100,049	25	4,002	57,379	5,435	17,448	80,262	2,819	611	16,357	19,787	9,886	9,901	-
12月	83,229	23	3,619	47,415	6,370	18,135	71,920	1,641	580	9,088	11,309	7,083	4,226	-
1月	86,866	23	3,777	49,856	4,915	19,480	74,251	1,569	437	10,609	12,615	10,979	1,636	-
2月	99,611	23	4,331	59,671	9,127	21,615	90,413	1,893	124	7,181	9,198	6,082	3,116	-
3月	124,694	25	4,988	71,878	18,382	30,113	120,373	961	231	3,129	4,321	2,067	2,254	-
計	1,379,860	295	4,677	828,749	106,000	317,512	1,252,261	24,117	4,876	98,606	127,599	75,869	51,730	-
構成比	個人・団体別割合			66.18%	8.46%	25.36%	100.00%	18.90%	3.82%	77.28%	100.00%	59.46%	40.54%	0.00%
	全体に対する割合			60.06%	7.68%	23.01%	90.75%	1.75%	0.35%	7.15%	9.25%	5.50%	3.75%	0.00%

※ 「団体」に含んでいた電子申請サービスによるプラネタリウムの予約は、令和6年2月で廃止

※ 構成比の計が一致しないのは、端数処理による。

## (2) 月別利用状況 (利用種別)

区分	展示室とプラネタリウム				展示室				合計				当月のプラネの割合	開館以来のプラネ累計
	大人	高大生	小人	計	大人	高大生	小人	計	大人	高大生	小人	計		
4月	18,278	2,314	5,872	26,464	38,629	4,546	16,137	59,312	56,907	6,860	22,009	85,776	30.85	21,484,469
5月	22,485	2,658	12,027	37,170	50,435	5,198	20,015	75,648	72,920	7,856	32,042	112,818	32.95	21,521,639
6月	21,984	2,611	12,723	37,318	42,715	3,640	19,055	65,410	64,699	6,251	31,778	102,728	36.33	21,558,957
7月	24,780	2,400	14,034	41,214	63,235	4,691	27,266	95,192	88,015	7,091	41,300	136,406	30.21	21,600,171
8月	30,004	4,614	18,425	53,043	101,416	13,778	48,575	163,769	131,420	18,392	67,000	216,812	24.46	21,653,214
9月	20,014	3,869	9,088	32,971	63,871	8,939	25,777	98,587	83,885	12,808	34,865	131,558	25.06	21,686,185
10月	21,372	3,004	14,667	39,043	38,566	2,402	19,302	60,270	59,938	5,406	33,969	99,313	39.31	21,725,228
11月	21,369	2,730	14,949	39,048	38,829	3,316	18,856	61,001	60,198	6,046	33,805	100,049	39.03	21,764,276
12月	17,834	3,524	11,675	33,033	31,222	3,426	15,548	50,196	49,056	6,950	27,223	83,229	39.69	21,797,309
1月	17,971	3,035	12,681	33,687	33,454	2,317	17,408	53,179	51,425	5,352	30,089	86,866	38.78	21,830,996
2月	20,146	4,693	9,900	34,739	41,418	4,558	18,896	64,872	61,564	9,251	28,796	99,611	34.87	21,865,735
3月	21,198	7,155	10,260	38,613	51,641	11,458	22,982	86,081	72,839	18,613	33,242	124,694	30.97	21,904,348
計	257,435	42,607	146,301	446,343	595,431	68,269	269,817	933,517	852,866	110,876	416,118	1,379,860	32.35	—
構成比	18.66%	3.09%	18.00%	32.35%	43.15%	4.95%	19.55%	67.65%	61.81%	8.04%	30.16%	100.00%	—	—

(3) 団体地域別入館者数

区 分		件 数	人 数	割 合
		件	人	%
東 海	市 内	1,524	75,869	59.46
	愛 知	543	28,889	22.64
	岐 阜	104	4,254	3.33
	三 重	115	7,302	5.72
	静 岡	23	671	0.53
	計	2,309	116,985	91.68
北 陸	福 井	6	212	0.17
	石 川	2	29	0.02
	富 山	3	34	0.03
	計	11	275	0.22
甲 信 越	新 潟	1	122	0.10
	長 野	50	2,003	1.57
	山 梨	1	48	0.04
	計	52	2,173	1.70
関 東	東 京	13	553	0.43
	神 奈 川	5	98	0.08
	千 葉	1	21	0.02
	埼 玉	4	86	0.07
	群 馬	3	16	0.01
	栃 木	1	10	0.01
	茨 城	-	-	-
	計	27	784	0.61
近 畿	滋 賀	47	2,245	1.76
	京 都	48	2,307	1.81
	大 阪	25	1,130	0.89
	奈 良	-	-	-
	和 歌 山	5	53	0.04
	兵 庫	15	492	0.39
	計	140	6,227	4.88
中 国	鳥 取	1	27	0.02
	島 根	-	-	-
	岡 山	2	178	0.14
	広 島	1	40	0.03
	山 口	-	-	-
	計	4	245	0.19

区 分		件 数	人 数	割 合
		件	人	%
四 国	徳 島	-	-	-
	香 川	1	13	0.01
	愛 媛	-	-	-
	高 知	-	-	-
	計	1	13	0.01
九 州	福 岡	2	21	0.02
	長 崎	-	-	-
	佐 賀	-	-	-
	熊 本	2	45	0.04
	大 分	-	-	-
	宮 崎	-	-	-
	鹿 児 島	1	12	0.01
計	5	78	0.06	
東 北	青 森	-	-	-
	岩 手	-	-	-
	宮 城	1	17	0.01
	秋 田	-	-	-
	山 形	-	-	-
	福 島	-	-	-
	計	1	17	0.01
北海道・ 沖縄地区	北海道	1	31	0.02
	沖 縄	1	2	0.00
	計	2	33	0.03
外 国	中 国	5	156	0.12
	韓 国	1	16	0.01
	香 港	12	289	0.23
	豪 州	2	58	
	台 湾	2	67	0.05
	その他	8	183	0.14
	計	30	769	0.60
	計	2,582	127,599	100

※ 割合の計が一致しないのは、端数処理による。

# 参 考 資 料

## 1 年度別入館者数

年 度	入館者数		営業日数 (日)	一日平均		個 人				団 体								
	入館者数	内ブナレ列カム 入館者数		大 人	中 高 生	小学生以下	計	大 人	中 高 生	小学生以下	計	市 内	市 外					
														大 人	中 高 生	小学生以下	計	大 人
昭和37	111,023	111,023	125	888	26,875	—	11,883	15,339	54,097	5,245	—	24,442	27,239	56,926	—	—		
38	212,047	212,047	311	682	45,559	—	19,821	25,975	91,355	9,662	—	47,583	63,447	120,692	—	—		
39	325,001	265,607	310	1,048	82,423	—	49,650	57,244	189,317	12,275	—	49,259	74,150	135,684	—	—		
40	366,296	279,218	308	1,189	94,530	—	55,870	72,624	223,024	13,454	—	49,119	80,699	143,272	—	—		
41	375,720	292,208	314	1,197	90,549	—	48,381	72,073	211,003	21,442	—	47,539	95,736	164,717	65,142	99,575		
42	379,220	284,639	312	1,215	84,636	—	45,610	71,671	201,917	36,367	—	42,049	98,887	177,303	71,549	105,754		
43	431,740	334,008	311	1,388	98,885	—	46,620	91,834	237,339	32,482	—	45,996	115,923	194,401	78,887	115,514		
44	453,398	362,255	313	1,449	110,378	—	52,100	107,619	270,097	23,684	—	36,822	122,795	183,301	76,615	106,686		
45	445,817	365,216	310	1,438	108,462	—	46,238	112,918	267,618	15,469	—	29,296	133,434	178,199	81,945	96,254		
46	470,288	390,347	312	1,507	105,711	—	47,988	118,015	271,714	17,967	—	37,836	142,771	198,574	81,457	117,117		
10年累計	3,570,550	2,896,568	2,926	1,220	848,008	—	424,161	745,312	2,017,481	188,047	—	409,941	955,081	1,553,069	455,595	640,900		
47	464,848	374,054	311	1,495	103,054	—	46,669	130,325	280,048	12,853	—	29,701	142,246	184,800	72,515	112,285		
48	497,966	416,138	310	1,606	116,551	—	48,862	137,816	303,229	11,461	—	28,636	154,640	194,737	79,338	115,399		
49	510,016	429,438	308	1,656	114,693	—	44,918	141,206	300,817	13,221	—	32,085	163,893	209,199	81,177	128,022		
50	553,795	456,725	309	1,792	139,445	—	46,493	167,510	353,448	12,400	—	28,378	159,569	200,347	83,613	116,734		
年 度	入館者数	内ブナレ列カム 入館者数	営業日数	一日平均	大 人	中 高 生	小学生以下	計	大 人	中 高 生	小学生以下	計	大 人	中 高 生	小学生以下	計	市 内	市 外
51	495,551	407,415	282	1,757	135,069	—	—	166,156	301,225	17,118	—	177,208	194,326	83,852	110,474	—	—	
52	501,747	394,632	296	1,695	142,757	—	—	163,125	305,882	15,055	—	180,810	195,865	87,483	108,382	—	—	
53	519,689	386,720	296	1,756	152,733	—	—	174,502	327,235	17,172	—	175,282	192,454	77,568	114,886	—	—	
54	515,791	391,944	296	1,743	151,304	—	—	164,754	316,058	17,744	—	181,989	199,733	78,791	120,942	—	—	
55	593,571	390,348	296	2,005	151,989	—	—	150,296	302,285	57,522	—	233,764	291,286	178,904	112,382	—	—	
56	477,384	381,592	295	1,618	148,900	—	—	136,897	285,797	14,196	—	177,391	191,587	77,275	114,312	—	—	
20年累計	8,700,908	6,925,574	5,925	1,469	2,204,503	—	611,103	2,277,899	5,093,505	376,789	—	528,741	2,701,873	3,607,403	1,356,111	1,794,718	—	—
57	476,272	378,781	296	1,609	149,775	—	—	134,148	283,923	17,891	—	174,458	192,349	83,642	108,707	—	—	
58	418,701	310,786	297	1,410	135,770	—	—	110,113	245,883	14,442	—	158,376	172,818	71,103	101,715	—	—	
59	452,249	347,805	296	1,528	154,924	—	—	113,062	267,986	18,167	—	166,096	184,263	86,574	97,689	—	—	
60	499,750	369,976	295	1,694	169,253	—	—	114,491	283,744	32,037	—	183,969	216,006	120,435	95,571	—	—	
61	421,309	349,585	296	1,423	162,703	—	—	98,694	261,397	15,590	—	144,322	159,912	76,031	83,881	—	—	
62	571,611	393,271	297	1,925	196,068	—	—	128,928	324,996	75,423	—	171,192	246,615	167,887	78,728	—	—	
63	440,089	344,212	264	1,667	176,202	—	—	119,364	295,566	16,264	—	128,259	144,523	76,938	67,585	—	—	
平成元	636,758	368,132	292	2,181	301,961	—	—	148,123	450,084	46,153	—	140,521	186,674	122,284	64,390	—	—	
2	738,855	406,299	296	2,496	343,438	—	—	173,796	517,234	47,614	—	174,007	221,621	135,999	85,622	—	—	
3	726,889	359,142	296	2,456	377,902	—	—	193,828	571,730	22,825	—	132,334	155,159	75,659	79,500	—	—	
30年累計	14,083,391	10,553,563	8,850	1,591	4,372,499	—	611,103	3,612,446	8,596,048	683,195	—	528,741	4,275,407	5,487,343	2,372,663	2,658,106	—	—

年度	入館者数	内ブナ列カム入館者数	営業日数(日)	一日平均	個			人			団			体										
					大	中	小	大	中	小	大	中	小	大	中	小								
					人	高	学	人	大	生	生	人	大	生	生	人	大	生	生					
4	709,590	365,808	295	2,405	345,654	—	220,654	566,308	21,890	—	121,392	143,282	71,412	71,870	143,282	71,870	71,412							
5	676,276	339,482	290	2,332	334,791	—	203,974	538,765	18,980	—	118,531	137,511	72,245	72,245	137,511	72,245	65,266							
6	684,841	310,854	273	2,509	286,342	—	277,186	563,528	30,327	—	90,986	121,313	80,964	80,964	121,313	80,964	40,349							
7	733,520	309,803	297	2,470	342,987	—	275,551	618,538	15,254	—	99,728	114,982	58,901	58,901	114,982	58,901	56,081							
8	680,538	290,105	295	2,307	288,377	—	285,073	573,450	12,090	—	94,998	107,088	58,336	58,336	107,088	58,336	48,752							
9	610,342	265,050	296	2,062	244,626	—	259,373	503,999	12,218	—	94,125	106,343	61,823	61,823	106,343	61,823	44,520							
10	711,416	287,398	295	2,412	298,300	—	303,425	601,725	13,749	—	95,942	109,691	65,938	65,938	109,691	65,938	43,753							
11	724,128	259,983	297	2,438	321,340	—	298,372	619,712	10,796	—	93,620	104,416	66,764	66,764	104,416	66,764	37,652							
12	544,530	248,740	296	1,840	209,759	—	238,172	447,931	10,041	—	86,558	96,599	71,320	71,320	96,599	71,320	25,279							
13	550,524	250,887	296	1,860	205,585	—	247,957	453,542	11,549	—	85,433	96,982	70,942	70,942	96,982	70,942	26,040							
40年累計	20,709,096	13,481,673	11,780	1,758	7,250,260	—	6,222,183	14,083,546	840,089	—	5,256,720	6,625,550	3,051,766	3,051,766	6,625,550	3,051,766	3,117,210							
14	675,170	232,297	295	2,289	291,794	—	315,391	607,185	9,053	—	58,932	67,985	43,293	43,293	67,985	43,293	24,692							
15	624,325	250,311	297	2,102	247,780	—	296,374	544,154	10,892	—	69,279	80,171	52,497	52,497	80,171	52,497	27,674							
16	615,425	226,473	296	2,079	236,606	—	306,241	542,847	8,290	—	64,288	72,578	51,462	51,462	72,578	51,462	21,116							
17	486,104	231,470	296	1,642	196,483	—	217,833	414,316	8,042	—	63,746	71,788	50,371	50,371	71,788	50,371	21,417							
年度	入館者数	内ブナ列カム入館者数	営業日数	一日平均	大	高	中	計	大	高	中	計	大	高	中	計	大	高	中	計				
18	614,577	261,510	296	2,076	248,508	12,480	270,513	531,501	8,776	2,756	—	71,544	83,076	53,611	53,611	83,076	53,611	29,465	—	—	—			
19	618,956	250,848	296	2,091	238,472	10,819	290,710	540,001	7,461	2,240	—	69,254	78,955	51,378	51,378	78,955	51,378	27,577	—	—	—			
20	607,864	252,363	296	2,054	239,432	12,520	278,421	530,373	7,627	2,213	—	67,651	77,491	50,933	50,933	77,491	50,933	26,558	—	—	—			
21	606,157	261,073	295	2,055	236,005	13,274	281,485	530,764	6,736	2,335	—	66,322	75,393	51,386	51,386	75,393	51,386	24,007	—	—	—			
22	481,957	181,837	162	2,975	205,740	12,142	210,537	428,419	4,838	1,532	—	47,168	53,538	43,911	43,911	53,538	43,911	9,627	—	—	—			
年度	入館者数	内ブナ列カム入館者数	営業日数	一日平均	大	高	中	計	大	高	中	計	大	高	中	計	大	高	中	計	大	高	中	計
23	1,531,854	589,595	297	5,158	862,732	102,687	339,153	1,304,572	72,648	10,128	—	144,506	227,282	97,772	97,772	227,282	97,772	118,936	—	—	—	—		
50年累計	27,571,485	16,219,450	14,606	1,888	10,253,812	163,922	611,103	9,028,841	20,057,678	984,452	21,204	528,741	7,513,807	3,598,380	3,598,380	7,513,807	3,598,380	3,448,279	—	—	—	—		
24	1,303,372	564,471	296	4,403	715,968	56,793	297,869	1,070,630	82,152	10,887	—	139,703	232,742	106,155	106,155	232,742	106,155	107,518	—	—	—	—		
25	1,436,926	541,255	295	4,871	806,440	71,266	344,014	1,221,720	68,908	9,609	—	136,689	215,206	94,216	94,216	215,206	94,216	99,472	—	—	—	—		
26	1,394,003	522,904	296	4,709	786,788	69,898	340,702	1,197,388	54,685	9,201	—	132,729	196,615	85,738	85,738	196,615	85,738	90,429	—	—	—	—		
27	1,382,275	482,431	295	4,686	782,035	70,735	353,699	1,206,469	44,623	8,705	—	122,478	175,806	78,779	78,779	175,806	78,779	83,189	—	—	—	—		
28	1,379,296	511,500	296	4,660	753,314	84,098	361,852	1,199,264	45,336	7,974	—	126,722	180,032	66,544	66,544	180,032	66,544	88,916	—	—	—	—		
29	1,219,416	484,810	296	4,120	649,120	58,250	337,839	1,045,209	43,571	6,692	—	123,944	174,207	80,902	80,902	174,207	80,902	70,315	—	—	—	—		
30	1,354,469	484,439	295	4,591	790,688	71,616	322,142	1,184,446	38,060	7,873	—	124,090	170,023	80,000	80,000	170,023	80,000	68,150	—	—	—	—		
令和元	1,328,867	432,109	268	4,958	747,099	66,314	369,514	1,182,927	34,485	6,559	—	104,896	145,940	68,010	68,010	145,940	68,010	54,390	—	—	—	—		
2	263,911	117,279	244	1,082	123,050	15,770	64,854	203,674	13,443	2,973	—	43,821	60,237	39,161	39,161	60,237	39,161	8,583	—	—	—	—		
3	773,655	305,315	296	2,614	391,235	52,559	250,413	694,187	15,163	4,381	—	59,924	79,468	43,295	43,295	79,468	43,295	21,124	—	—	—	—		
60年累計	39,407,675	20,665,963	17,483	2,254	16,799,549	781,201	611,103	12,071,739	30,263,592	1,424,878	96,058	528,741	7,094,406	9,144,083	4,341,180	4,341,180	9,144,083	4,341,180	4,140,365	—	—	—	—	
4	1,105,638	401,908	296	3,735	564,313	102,851	307,214	974,378	27,580	7,798	—	95,882	131,260	66,228	66,228	131,260	66,228	40,796	—	—	—	—		
5	1,179,699	390,134	277	4,259	618,548	92,822	332,570	1,043,940	28,633	8,158	—	98,968	135,759	64,408	64,408	135,759	64,408	50,213	—	—	—	—		
6	1,379,860	446,343	295	4,677	828,749	106,000	317,512	1,252,261	24,117	4,876	—	98,606	127,599	75,869	75,869	127,599	75,869	51,730	—	—	—	—		
総計	43,072,872	21,904,348	18,351	14,925	18,811,159	1,082,874	13,029,035	33,534,171	1,505,208	116,890	528,741	7,387,862	9,538,701	4,547,685	4,547,685	9,538,701	4,547,685	4,283,104	—	—	—	—		
																				0	251,338			

## 2 常設展示品（令和7年3月31日現在）

〔展示品数268点(理工館131点・天文館40点・生命館81点・大型展示4点・屋外展示9点・その他3点)〕

フロアテーマ等	ゾーン名称	展示品名	分野	製作年度	備考
不思議のひろば 理工館2階 (34点)	ひかりのふしぎ	さんしょくのかげ	総合その他	平22	市
		かげえあそび	総合その他	平22	市
		ひかりのおえかき	総合その他	平22	市
		もじゃもじゃかがみ	総合その他	平22	市
		つかめない?	総合その他	平22	市
		はんたいかがみ	総合その他	平22	市
		あくしゅかがみ	総合その他	平22	市
		へんしんかがみ	総合その他	平22	市
		おっかけかがみ	総合その他	平22	市
		すきとおるかがみ	総合その他	平22	市
	うごきとわたちのふしぎ	ボールコースター	総合その他	平22	市
		うきでるかたち	総合その他	平22	市
		ふりこのすなもよう	総合その他	平22	市
		おどるすなもよう	総合その他	平22	市
		うかぶボール	総合その他	平22	市
		すいつくボール	総合その他	平22	市
	おとのふしぎ	おちにくいかたち	総合その他	平22	市
		ふしぎなおとのもり	総合その他	平22	市
	かんかくのふしぎ	こだまパイプ	総合その他	平22	市
		パラボラ	総合その他	平22	市
		いろいろなさっかく	総合その他	平22	市
		すべすべのて	総合その他	平22	市
		さっかくのへや	総合その他	平22	市
		ふしぎなりったい	総合その他	平22	市
	なつかしのてんじ	ふしぎなえんぼん	総合その他	平22	市
		きえるからだ	総合その他	平22	市
		あなたもさつきよくか	総合その他	平3	市
		NKSじしゃく	総合その他	昭49	寄贈
		たこのダンス	総合その他	昭39	市
	あそびのひろば	イライラぼう	総合その他	平5	市
Go Go! しょうぼうしゃ		総合その他	平13	出品	
だまし絵サーカス		総合その他	平29	市	
じゅんすいッチ		総合その他	平28	市	
技術のひろがり 理工館3階 (20点)	街ではたらく機械	ウッディ・プレイランド	総合その他	平22	市
		モノづくり都市パノラマ	交通・機械	平22	市・寄
		電車	交通・機械	平22	市
		クレーン	交通・機械	平22	市
		大型船	交通・機械	平22	市
		飛行機	交通・機械	平22	市
	機械の素	ロボット	交通・機械	平22	市・寄
		歯車	交通・機械	平1	市
		滑車	交通・機械	平22	市
		てこ	交通・機械	平22	市
		ねじ	交通・機械	平22	市
	部品・製品をつくる	ベルトプーリー	交通・機械	平22	市
		けずる	交通・機械	平22	市
		プレス	交通・機械	平22	市
		溶接	交通・機械	平22	市
	身近な機械	鋳物・射出成形	交通・機械	平22	市・寄
		ミシン	交通・機械	平22	市・寄
		自動販売機	交通・機械	平22	市・寄
		掃除機	交通・機械	平22	市・寄
		時計	交通・機械	平22	市・寄
くらしの中の電子機器		交通・機械	平22	市・寄	
科学原理とのふれあい 理工館4階 (31点)	実験のアトリエ	水の波を見る	エネルギー・物理	平22	市
		縦波と横波	エネルギー・物理	平22	市
		電磁波	エネルギー・物理	平22	市・寄
		声の振動を見る	エネルギー・物理	平22	市
		音の波を見る	エネルギー・物理	平22	市
		音のフレネルレンズ	エネルギー・物理	平22	市
		ボールの色選び	エネルギー・物理	平22	市
		偏光	エネルギー・物理	平22	市
		屈折	エネルギー・物理	平22	市
		振動する磁界	エネルギー・物理	平22	市
		磁性流体	エネルギー・物理	平22	市
電磁石	エネルギー・物理	平22	市		

フロアテーマ等	ゾーン名称	展示品名	分野	製作年度	備考
科学原理との ふれあい 理工館4階 (31点)	実験のアトリエ	トムソソリング	エネルギー・物理	平22	市
		磁界のかたち	エネルギー・物理	平22	市
		モーター	エネルギー・物理	平22	市
		落ちにくい円盤	エネルギー・物理	平22	市
		モンキーハンティング	エネルギー・物理	平22	市
		加速度と距離	エネルギー・物理	平22	市
		回る水槽	エネルギー・物理	平22	市
		モーメント	エネルギー・物理	平22	市
		転がる円盤	エネルギー・物理	平22	市
	パラボラの反射	数学・情報	平22	市	
	数学	自然を数字で表す	数学・情報	平22	市
		公式と図形	数学・情報	平22	市
		物理現象に見る数学	数学・情報	平22	市
		自然現象に見る数学	数学・情報	平22	市
	情報科学	直線がつくる曲面	数学・情報	平22	市
スーパーコンピューター「京」		数学・情報	令1	市	
二進法のしくみ		数学・情報	平22	市	
文字のコード化		数学・情報	平22	市	
		デジタル画像	数学・情報	平22	市
物質・エネルギーの せかい 理工館5階 (32点)	材料大集合	身の回りの材料大図解	物質	平22	市・寄
		重さくらべ	物質	平22	市・寄
		自転車の重さくらべ	物質	平22	市
		金属疲労	物質	平22	市
		熱伝導	物質	平22	市
		電気伝導	物質	平22	市
		弾み方	物質	平22	市
		板ばねの力くらべ	物質	平22	市
		形状記憶合金	物質	平22	市・寄
		液晶	物質	平22	市
		超はっ水と超親水	物質	平22	市・寄
		香料	物質	平22	市・寄
		熱や光で色変化	物質	平22	市・寄
		セラミックスのセンサ	物質	平22	市
		半導体	物質	平22	市
		セラミックス	物質	平22	市・寄
		金属	物質	平22	市・寄
	有機材料	物質	平22	市	
	原子・分子の世界	微小な世界へ	物質	平22	市
		原子の誕生	物質	平22	市
		元素周期表	物質	平22	市
		炎色反応	物質	平22	寄贈
		蛍光	物質	平22	市
		動き回る分子-ブラウン運動-	物質	平22	市
		さまざまな分子と化学結合	物質	平22	市
		水分子	物質	平22	市
	炭素	物質	平22	市	
	エネルギー	エネルギーとは	エネルギー・物理	平22	市
		世界のエネルギー事情	エネルギー・物理	平22	市
		わたしたちの主なエネルギー源	エネルギー・物理	平22	出品
		エネルギーで成り立っているわたしたちの暮らし	エネルギー・物理	平22	市
		エネルギーQ&A	エネルギー・物理	平22	市
	最新科学とのであい 理工館6階 (14点)	地球を知る	新たな世界への挑戦	環境	平22
気候変動を探る			環境	平22	市
二酸化炭素地中貯留実験			環境	平22	市
宇宙へ挑む		太陽を観測する～太陽望遠鏡～	天文・宇宙	平22	市
		宇宙へ到達する～H-II Bロケット～	天文・宇宙	平22	市・寄
宇宙へ挑む		宇宙から地球を解き明かす-世界のロケットと地球観測衛星-	天文・宇宙	平22	市
		宇宙環境を利用する～「きぼう」日本実験棟～	天文・宇宙	平22	市
地下へ挑む		地圏	環境	平22	市
		地下へ到達する-地球深部探査船「ちきゅう」-	環境	平22	市
		地下から地球を解き明かす-ボーリングコア-	環境	平22	市・出
	地下から地球を解き明かす-地震観測網-	環境	平22	市	

フロアテーマ等	ゾーン名称	展示品名	分野	製作年度	備考
最新科学とのであい 理工館6階	地下へ挑む	地下環境を利用する-ジオプロジェクト-	環境	平22	市
	話題の科学	話題の科学1	総合その他	平22	市
		話題の科学2	総合その他	平22	市
宇宙のすがた 天文館5階 (40点)	天文学のあゆみ	古代人の宇宙	天文・宇宙	平22	市
		天動説から地動説へ	天文・宇宙	平22	市
		江戸時代の天文学	天文・宇宙	平22	市
		光学望遠鏡のしくみ	天文・宇宙	平22	市
		望遠鏡をのぞいてみよう	天文・宇宙	平22	市
		65cm望遠鏡	天文・宇宙	平22	市
		望遠鏡の大きさをくらべ	天文・宇宙	平22	市
		さまざまな波長	天文・宇宙	平22	市
		分光観測とスペクトル	天文・宇宙	平22	市
		電波天文学	天文・宇宙	平22	市
		赤外線天文学	天文・宇宙	平22	寄贈
		X線天文学	天文・宇宙	平22	出品
	市街光と星空	天文・宇宙	平17	市	
	宇宙線をみる	天文・宇宙	昭52	市	
	宇宙のひろがり	パワーズオブテン	天文・宇宙	平22	市
		地球	天文・宇宙	平22	市
		太陽系	天文・宇宙	平22	市
		月の満ち欠け	天文・宇宙	平22	市
		月への挑戦	天文・宇宙	平22	市
		小牧隕石	天文・宇宙	平30	市・出
		惑星の動きと万有引力	天文・宇宙	昭45	市
		惑星探査	天文・宇宙	平22	市
		宇宙を測る・宇宙を探る	天文・宇宙	平22	市
		ニュートリノ	天文・宇宙	平22	市
		星座を形づくる星々	天文・宇宙	平22	市
		星の世界	天文・宇宙	平22	市
	銀河の世界	天文・宇宙	平22	市	
	銀河系と天の川	天文・宇宙	平22	市	
	宇宙の果て	天文・宇宙	平22	市	
	プラネタリウムの歴史	プラネタリウムの歴史	天文・宇宙	平22	市
		アイジニング・プラネタリウム	天文・宇宙	平22	市
		ピンホール式プラネタリウム	天文・宇宙	平22	寄贈
		ツァイスIV型プラネタリウム	天文・宇宙	平22	市
ファイバー式プラネタリウム		天文・宇宙	平22	市	
モリソン型プラネタリウム		天文・宇宙	令6	市・寄	
デジタル式プラネタリウムのしくみ		天文・宇宙	令5	市	
デジスターII		天文・宇宙	平29	寄贈	
デジタルタイムカプセル		天文・宇宙	平22	市	
星座早見盤	天文・宇宙	平22	市		
天文時計	天文・宇宙	令6	寄贈		
地球のすがた 生命館2階 (14点)	地球環境変化の歴史	地球環境変化の歴史	環境	平10	市
	過去の地球を探る	過去の地球を探る	環境	平8	寄贈
		パレオパラドキシア	環境	令6	市
		マブサウルス	環境	平21	市
	地球のデザイン	地球を知る手がかり	環境	平28	市
		水の流れがつくる模様	環境	平10	市
		対流がつくる模様	環境	平10	市
		飛び出す雲のリング	環境	平10	市
		夕焼けをつくろう	環境	平10	市
		虹をつくろう	環境	平10	市
		地震実験装置	環境	平10	市
	地球環境ゲーム	環境	平15	市	
	発見処	発見処	総合その他	平13	市
地球工房		総合その他	平16	市	
生活のわざ 生命館3階 (10点)	食のめぐみ	あなたの食事診断	生活	平12	市
		サイクルでサイクル	生活	平13	市
	家と都市	家のづくり	生活	平13	市
		リサイクルガーデン	生活	平13	市
		都市の地下	生活	平13	市
		都市の防災	生活	平13	市
	くらしと地球	世界のくらし	生活	昭63	市
		くらしとお天気	生活	平11	市
		環境とくらし	生活	平13	市
		都市気候観測ステーション	生活	平13	市

フロアテーマ等	ゾーン名称	展示品名	分野	製作年度	備考
人体のふしぎ 生命館4階 (25点)	うごかす・ささえる	筋肉のふしぎ/骨のふしぎ	生命	平28	市
	うごかす・ささえる	顔の筋肉と骨を見てみよう	生命	平29	市
		筋肉を動かしてみよう	生命	平29	市
		骨パズル	生命	平29	市
	そだつ・うけつぐ・かわる	受精から出産まで	生命	平30	市
		胎児の成長	生命	令2	市
		かわるからだ	生命	令2	市
	つたえる・かんがえる・ちょうせつする	神経系・内分泌系のふしぎ	生命	平28	市
		ミクロの文字を書いてみよう	生命	平30	市
		自分の触覚を試してみよう	生命	平30	市
	はこぶ・めぐる	自分の反応速度を調べてみよう	生命	平30	市
		脳	生命	平24	寄贈
		呼吸・循環のふしぎ	生命	平28	市
		自分の血管を見てみよう	生命	平29	市
	とりこむ・すてる	自分の心臓の動きを感じてみよう	生命	平29	市
クイズ 呼吸・循環		生命	令2	市	
消化・吸収・排出のふしぎ		生命	平28	市	
人体スタジアム	食べ物はどこへゆく?	生命	平28	市	
	人体ランニング	生命	令1	市	
	ポーズをとってみよう	生命	令1	市	
からだのしくみ	消化器ギャラリー	生命	平28	市	
	からだのふしぎ	生命	令2	市	
	内臓パズル	生命	平29	市	
生命のひみつ 生命館5階 (10点)	生きものラボ	人体ニュース	生命	令3	市
		ワンダーゲノム	生命	平23	市
		生命ラボ	生命	平23	市
		生きものギャラリー	生命	平23	市
	細胞	遺伝子ミニラボ	生命	平23	市
		細胞共和国	生命	平24	市
	DNA	細胞ラボ	生命	平24	市
		DNAってなんだろう?	生命	平25	市
	くらしと バイオテクノロジー	チャレンジ!DNA	生命	平25	市
		バイオのめぐみ	生命	平26	市
バイオの森		生命	平26	市	
バイオの森		生命	平26	市	
あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室 生命館地下2階 (22点)	野依良治	受賞者紹介展示	物質	令2	市・県
		左と右の世界	物質	令2	市・県
		化学合成ゲーム	物質	令2	市・県
	小林誠・益川敏英	受賞者紹介展示	エネルギー・物理	令2	市・県
		地球のボールと月のボール	エネルギー・物理	令2	市・県
		物質は何からできているか	エネルギー・物理	令2	市・県
	下村脩	受賞者紹介展示	生命	令2	市・県
		蛍光タンパク質のいろいろな色	生命	令2	市・県
		オワンクラゲを捕まえよう	生命	令2	市・県
	赤崎勇・天野浩	受賞者紹介展示	交通・機械	令2	市・県
		青色の光がない世界	交通・機械	令2	市・県
		結晶の形と機能	交通・機械	令2	市・県
	大隅良典	受賞者紹介展示	生命	令2	市・県
		オートファジーのしくみ	生命	令2	市・県
		いろいろな細胞	生命	令2	市・県
吉野彰	受賞者紹介展示	物質	令2	市・県	
	リチウムイオン電池のしくみ	物質	令2	市・県	
	電極カードバトル	物質	令2	市・県	
体験交流展示	ノーベルウィークの魅力	総合その他	令2	市・県	
	実験ブース	総合その他	令2	市・県	
	大型映像展示	総合その他	令2	市・県	
ノーベル賞解説展示	ノーベル賞解説展示	総合その他	令2	市・県	

大型展示（4点）

水のひろば 理工館2・3階	くものステージ	さかのぼるあめ	総合その他	平22	市・寄
		みずのプリズム			
		くものつぶとあめのつぶ			
	あめのステージ	ころがるすいてき			
		あまつぶのかたち			
	かわのステージ	ながれとらず			
みずのシーソー					
水のひろば 理工館2・3階	かわのステージ	いろいろなすいしゃ	総合その他	平22	市・寄
		うずをつくる			
	うみのステージ	アルキメデスのポンプ			
		おうふくポンプ			
		かいてんポンプ			
		かいてんぐるま			
		ながれあそび			
		みずでっぽう			
		ジャンボしゃぼんまく			
		りったいしゃぼんまく			
ぶくぶくタンク					
ポコポコタンク					
竜巻ラボ 理工館3・4階	竜巻ラボ	竜巻ラボ	環境	平22	市
放電ラボ 理工館4・5階	放電ラボ	放電ラボ	エネルギー・物理	平22	市
極寒ラボ 理工館5階	極寒ラボ	極寒ラボ	環境	平22	市・寄

その他（3点）

エントランスホール 理工館1階（2点）	エントランス展示	LE-7エンジン	天文・宇宙	平6	出・寄
		建物の環境配慮設備	環境	平22	市
休憩室 生命館1階	フーコーの振り子	フーコーの振り子	天文・宇宙	平22	市

屋外

屋外展示 （9点）	屋外展示	B6型蒸気機関車（整備中）	交通・機械	昭43	寄贈
		市電1400型ボギー車	交通・機械	昭49	寄贈
		H-IIBロケット	天文・宇宙	平23	寄贈
		日本実験棟「きぼう」	天文・宇宙	平23	寄贈
		南極観測用雪上車SM50S型522号車	環境	平29	出品
		ニュートンのりんごの木	エネルギー・物理	平22	寄贈
		フランス水車	エネルギー・物理	昭43	出品
		無人探査機 ドルフィン3K	環境	平16	出品
		風力発電装置	エネルギー・物理	平16	寄贈

分類別集計

天文・宇宙	48
物質	33
数学・情報	10
エネルギー・物理	33
交通・機械	25
生命	41
環境	25
生活	10
総合その他	43
合計	268

備考欄集計

市	202	75%
市・寄	21	8%
市・出	2	1%
市・県	22	8%
寄贈	14	5%
出品	6	2%
出・寄	1	0%
合計	268	100%

建物集計

理2	34	
理3	20	
理4	31	
理5	32	
理6	14	131
天5	40	40
生地下2	22	
生2	14	
生3	10	
生4	25	
生5	10	81
大型	4	4
その他	3	3
屋外	9	9
合計		268

### 3 年度別決算

※職員給与は市役所費用にて一括計上のため除く

年度	経常費歳出			歳入決算 (観覧料)	総入場者 数	概要	科学館費以外の歳出
	人件費	運営費	計				
昭和 36	千円 —	千円 989	千円 989	千円 —	人	千円 ※	千円 建設費 194,900
37	1,440	13,758	15,198	6,790	111,023	※ 37.11.1 第一期工事(天文館)完成	建設費 245,991
38	720	22,470	23,190	12,537	212,047	※ 38.6.29 第二期工事(理工館)着工	建設費 200,000
39	27,569	38,513	66,082	22,523	325,001	39.10.30 第二期工事(理工館)完成	建設費 407,149
40	33,648	53,904	87,552	27,296	366,296		
41	36,936	58,427	95,363	27,259	375,720		
42	39,914	65,038	104,952	26,564	379,220		
43	45,075	66,429	111,504	30,839	431,740	スカイラインプロジェクト設置	
44	51,485	73,946	125,431	33,525	453,398	プラネタリウム椅子取替え	
45	58,161	77,139	135,300	32,700	445,817	プラネタリウムドーム内天井塗装	
46	69,792	89,231	159,023	34,455	470,288		
47	74,893	101,326	176,219	33,049	464,848		
48	86,034	98,959	184,993	36,261	497,966		
49	106,543	111,006	217,549	36,988	510,016		
50	148,972	164,077	313,049	40,768	553,795	S C R 調光器取替	
51	161,180	387,779	548,959	52,046	495,551		空調熱源取替 214,000
52	160,845	196,793	357,638	51,705	501,747		
53	182,537	212,063	394,600	53,053	519,689		
54	190,001	216,492	406,493	53,066	515,791		
55	198,134	223,249	421,383	55,110	593,571		
56	203,376	254,889	458,265	51,071	477,384		エレベータ取替 49,000
57	217,504	274,420	491,924	50,913	476,272		エレベータ取替 49,500
58	223,636	289,283	512,919	43,480	418,701		プラネタリウム室改修 103,000
59	229,019	288,658	517,677	69,432	452,249		天文館改修 220,000 生命館基本設計 7,000 望遠鏡設置 75,000
60	242,433	280,497	522,930	76,532	499,750		生命館実施設計 70,000
61	264,216	288,563	552,779	71,012	421,309		生命館建設(初年度分) 895,950
62	277,742	292,205	569,947	78,464	571,611		生命館建設(第2年度分) 552,200 科学館の改修(初年度分) 249,600
63	291,979	315,957	607,936	65,317	440,089		生命館建設(最終年度分) 2,415,770 科学館の改修(最終年度分) 998,400 プラネタリウムの施設整備 87,796 発券改札業務の機械化 93,090

(次ページへ続く)

年度	経常費歳出			歳入決算 (観覧料)	総入場者数	摘要	科学館費以外の歳出
	人件費	運営費	計				
平成 元	千円 311,870	千円 611,743	千円 923,613	千円 113,723	人 636,758	千円 生命館開館式典費 4,720	千円
2	324,977	593,417	918,394	130,943	738,855		
3	354,803	728,085	1,082,888	117,673	726,889	プラネタリウムオーバーホール 22,000 ハイビジョン 映像情報コーナー設置 97,000	
4	365,527	572,743	938,270	116,924	709,590	開館30周年記念式典	
5	373,281	609,427	982,708	107,887	676,276		
6	381,162	623,955	1,005,117	88,693	684,841		理工館冷温水発生機等整備 107,000 電源設備等復旧 328,600
7	386,952	703,174	1,090,126	106,252	733,520	プラネタリウム 新演出システム導入 64,200 福祉環境整備 42,800	天文館用熱源機器取替等整備 107,000
8	381,840	525,817	907,657	84,657	680,538	自動改札システム更新 14,097	天文館空調機取替等整備 42,800 天文館・理工館耐震診断 4,422
9	382,080	562,686	944,766	77,840	610,342	プラネタリウム 調光装置改修 17,640	理工館空調機器取替等整備 109,000
10	388,960	633,179	1,022,139	84,990	711,416	館内情報システム 電気配線工事 8,400	
11	395,080	587,541	982,621	77,413	724,128	ガス管及び水道管布設替 9,000 プラネタリウムオーバーホール 20,000	
12	388,557	548,277	936,834	63,741	544,530	スカイラインプロジェクター システム更新 5,600	
13	349,200	638,055	987,255	65,908	550,524	プラネタリウムスクリーン塗装 15,225	
14	334,800	545,151	879,951	72,087	675,170	プラネタリウム 補聴システム導入 1,597 理工館展示品更新 4,000	
15	323,000	535,052	858,052	69,271	624,325	プラネタリウム音響装置改修 4,000 出前ミュージアム 3,137	
16	297,000	487,413	784,413	62,344	615,425	プラネタリウム電源部改修 10,626 理工館・天文館改築基本構想 4,935	
17	300,832	456,635	757,467	67,213	486,104	愛・地球博記念 ロボットサッカー国際交流 10,000 科学演芸(笹島サテライト) 3,000 理工館・天文館改築基本構想 1,785	
18	321,742	476,335	798,077	68,295	614,577	プラネタリウム映像機器改修 4,798 理工館・天文館改築基本計画 40,971	
19	341,532	391,496	733,028	64,210	618,956		理工館・天文館改築 315,589

(次ページへ続く)

年度	経常費歳出			歳入決算 (観覧料)	総入場者数	概要	科学館費以外の歳出
	人件費	運営費	計				
平成 20	千円 335,160	千円 387,104	千円 772,264	千円 66,687	人 607,864	千円	千円
21	326,700	380,855	707,555	73,403	606,157		理工館・天文館改築 2,421,157
22	319,464	354,918	674,382	57,573	481,957		理工館・天文館改築 12,197,788
23	274,691	601,132	875,823	333,907	1,531,854		屋外展示・外構改築 794,389
24	281,632	618,490	900,122	306,626	1,303,372		
25	289,949	617,573	907,522	277,651	1,436,926		
26	291,291	659,401	950,692	268,148	1,394,003		生命館空調動力盤交換 2,376
27	296,472	623,827	920,299	238,856	1,382,275		プラネリウム機器の更新 151,999 天井等落下防止対策調査 8,030
28	294,690	838,348	1,133,038	240,750	1,379,296		エレベーター改修 918 生涯学習施設の大規模修繕 3,975
29	297,561	649,976	947,537	235,430	1,219,416	ノーベル賞受賞者顕彰施設整備基本計画 7,449	エレベーター改修 79,380 プラネリウム LED 改修 27,994 生涯学習施設の大規模修繕 5,382
30	295,911	644,322	940,233	236,606	1,354,469		ノーベル賞受賞者顕彰施設整備の設計 50,406 天井落下防止対策実施設計 2,312 生涯学習施設の大規模修繕 4,846
令和 元	282,038	633,703	915,741	210,116	1,328,867		ノーベル賞受賞者顕彰施設の整備 40,159 B6型蒸気機関車の動態展示に向けた調査等 9,793 生命館トイレ改修の設計 3,597 天井落下防止対策工事 31,696 生涯学習施設の大規模修繕 8,183
2	297,099	669,689	966,788	49,119	263,911		プラネリウム機器の更新 68,838 ノーベル賞受賞者顕彰施設の整備 902,619 B6型蒸気機関車の運搬等 9,679 トイレの改修 90,165 生涯学習施設の大規模修繕 9,502
3	360,159	889,735	1,249,894	136,062	773,655		生涯学習施設の大規模修繕 11,180
4	374,947	1,010,253	1,385,200	202,002	1,105,638	B6型蒸気機関車等の展示整備に向けた基本計画の策定等 68,658	生涯学習施設の大規模修繕 8,842
5	395,830	1,203,006	1,386,625	211,241	1,179,699	B6型蒸気機関車等の展示整備に向けた基本計画の策定等 212,211	生涯学習施設の大規模修繕 30,170
6	396,048	953,686	1,349,734	258,640	1,379,860		B6型蒸気機関車等の展示整備 223,750 生涯学習施設の大規模整備 23,620

(注) 昭和56年度以降の人件費については、生涯学習推進職員費(平成9年度までは社会教育総務費、令和2年度までは生涯学習推進費)にて一括計上のため按分により算出

## 4 展示協力

協力者	展示品名	区分	展示場所
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	H-II ロケットメインエンジン(LE-7)	展示品出品	理工館1階
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	H-II ロケット(模型)	展示品寄贈	理工館1階
立命館大学文学部心理学専攻教授 北岡明佳	さっかく	作品提供	理工館2階
明治大学研究・知財戦略機構特任教授 杉原厚吉	さっかく	作品提供	理工館2階
住友特殊金属株式会社	NKSじしゃく	展示品寄贈	理工館2階
名古屋市消防局	GoGo!しょうぼうしゃ	展示品出品	理工館2階
竹田印刷株式会社	ころがるすいてき(超はっ水シート)	物品寄贈	理工館2階
名古屋大学大学院工学研究科・マテリアル工学専攻教授 高井治	ころがるすいてき	製作協力	理工館2階
オーストラリア国立科学技術センター	いろいろな錯覚(ホロウマスク錯視)	物品寄贈	理工館2階
名古屋鉄道株式会社	モノづくり都市パノラマ(模型車両)	物品寄贈	理工館3階
日本貨物鉄道株式会社	モノづくり都市パノラマ(模型車両)	物品寄贈	理工館3階
日本車輛製造株式会社	電車	画像協力	理工館3階
名古屋市交通局	電車	画像協力	理工館3階
高木 常雄	蒸気機関車C53模型	物品寄贈	理工館3階
	蒸気機関車C64模型	物品寄贈	理工館3階
株式会社竹中工務店	クレーン	製作協力	理工館3階
株式会社新来島豊橋造船	大型船	画像協力	理工館3階
ナカシマプロペラ株式会社	大型船	画像協力	理工館3階
日本航空株式会社中部支社事業推進部	ものづくり都市パノラマ(航空機模	物品寄贈	理工館3階
ボーイング	飛行機	画像協力	理工館3階
中日本航空専門学校	飛行機	製作協力	理工館3階
株式会社デンソー	ロボット(産業ロボット体験装置)	装置部寄贈	理工館3階
	ものづくり都市パノラマ	画像協力	理工館3階
名古屋市立工業高等学校	けずる、溶接、鋳物・射出成形	製作協力	理工館3階
一般社団法人日本アルミニウム協会	プレス(アルミニウム標本)	物品寄贈	理工館3階
長島鋳物株式会社	鋳物・射出成形(名古屋市型マンホールふた)	物品寄贈	理工館3階
ブラザー工業株式会社	ミシン(ミシンのしくみ体験装置)	装置部寄贈	理工館3階
	ミシン(スケルトンミシン)	装置部寄贈	理工館3階
	くらしの中の電子機器(複合機・モバイルプリンター)	物品寄贈	理工館3階
富士電機リテイルシステムズ株式会社	自動販売機(自動販売機)	装置部寄贈	理工館3階
日立アプライアンス株式会社	掃除機(掃除機)	装置部寄贈	理工館3階
	掃除機(掃除機カットモデル)	物品寄贈	理工館3階
リコーエレメックス株式会社	時計(時計分解図パネル・時計部品)	物品寄贈	理工館3階
なるせ時計	時計	画像協力	理工館3階
株式会社日立製作所 中部支社	くらしの中の電子機器(薄型テレビ)	物品寄贈	理工館3階
パナソニック電工株式会社	くらしの中の電子機器(蛍光灯電球)	物品寄贈	理工館3階
象印マホービン株式会社	くらしの中の電子機器(圧力IH炊飯ジャー)	装置部寄贈	理工館3階
平川明良	竜巻ラボ	音楽協力	理工館3階
株式会社デンソー	電磁波(ミリ波レーダー)	物品寄贈	理工館4階
東京都立高等学校教諭 田原輝夫	音のフレネルレンズ	製作協力	理工館4階
独立行政法人産業技術総合研究所計量標準センター	自然を数字で表す	画像協力	理工館4階
独立行政法人情報通信研究所	自然を数字で表す	画像協力	理工館4階
理化学研究所	スーパーコンピューター「京」	物品寄贈	理工館4階

協 力 者	展 示 品 名	区 分	展示場所
パナソニック電工株式会社	身の回りの材料大図解（ノートパソコン筐体始め7点）	物品寄贈	理工館5階
大同特殊鋼株式会社	重さくらべ（金属）	装置部寄贈	理工館5階
	形状記憶合金（形状記憶合金）	装置部寄贈	理工館5階
	金属（金属標本）	物品寄贈	理工館5階
株式会社LIXIL	超はっ水と超親水（超親水タイル）	物品寄贈	理工館5階
竹田印刷株式会社	超はっ水と超親水（超はっ水シート）	物品寄贈	理工館5階
名古屋大学大学院工学研究科・マテリアル理工学専攻教授 高井治	超はっ水と超親水	製作協力	理工館5階
高砂香料工業株式会社	香料（香料）	装置素材寄贈	理工館5階
	炭素	装置素材寄贈	理工館5階
パイロットインキ株式会社	熱や光で色変化（サーモクロミズムシート）	装置部寄贈	理工館5階
信越化学工業株式会社	半導体	物品寄贈	理工館5階
日本特殊陶業株式会社	セラミックス（ファインセラミックス標本）	物品寄贈	理工館5階
新日本製鐵株式会社 名古屋製鉄所	金属（金属標本）	物品寄贈	理工館5階
日本金属株式会社	金属（金属標本）	物品寄贈	理工館5階
一般社団法人日本アルミニウム協会	金属（アルミニウム標本）	物品寄贈	理工館5階
東邦ガス株式会社	炎色反応	展示品寄贈	理工館5階
中部電力株式会社	わたしたちの主なエネルギー源	装置部出品	理工館5階
石油連盟	エネルギーで成り立っているわたしたちの暮らし	資料寄贈	理工館5階
ミサワホーム株式会社	極寒ラボ（南極の建築部材）	物品寄贈	理工館5階
国立極地研究所	極寒ラボ（防寒具）	物品寄贈	理工館5階
	極寒ラボ（氷）	素材協力	理工館5階
	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
知床斜里町観光協会	極寒ラボ（氷）	素材協力	理工館5階
立山カルデラ博物館	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
旭川市科学館	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
北海道オホーツク流氷科学センター	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
関西電力株式会社	極寒ラボ（氷）	素材協力	理工館5階
名古屋大学雪氷圏研究グループ	極寒ラボ	画像協力	理工館5階
株式会社テレビ朝日	極寒ラボ	画像協力	理工館5階
西堀栄三郎記念探検の殿堂	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
名古屋海洋博物館	極寒ラボ	製作協力	理工館5階
有限会社キューアールシー	極寒ラボ（昭和基地付近立体地図）	物品寄贈	理工館5階
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	宇宙へ到達する（H-II Bロケット試験機の衛星フェアリングの一部）	物品寄贈	理工館6階
	宇宙へ到達する（M-V ノーズフェアリングカットモデル）	物品寄贈	理工館6階
	宇宙環境を利用する（SFUサーマル・ブランケット）	物品寄贈	理工館6階
	宇宙へ到達する	画像協力	理工館6階
	宇宙から地球を解き明かす	画像協力	理工館6階
三菱重工業株式会社	宇宙へ到達する	画像協力	理工館6階
	宇宙へ到達する	画像協力	理工館6階
川崎重工業株式会社	宇宙環境を利用する	画像協力	理工館6階
京都大学大学院工学研究科准教授 山田泰広	二酸化炭素地中貯留実験	製作協力	理工館6階
独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構	地圏—ジオスフェア	画像協力	理工館6階
	地下環境を利用する	資料寄贈	理工館6階

協力者	展示品名	区分	展示場所
東北大学理学部地球科学系教授 掛川武	地圏-ジオスフェア	資料寄贈	理工館6階
国立科学博物館	地圏-マントルと核	画像協力	理工館6階
独立行政法人海洋研究開発機構	地下へ到達する 地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	画像協力 資料出品	理工館6階
独立行政法人産業技術総合研究所地質調査総合センター	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
独立行政法人日本原子力研究開発機構	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
神奈川県温泉地学研究所	地下環境を利用する 地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	画像協力 資料寄贈	理工館6階
DOWAホールディングス株式会社	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
住友金属鉱山株式会社	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
名古屋市見晴台考古資料館	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
国際日本文化研究センター安田研究室	地下から地球を解き明かす（ボーリングコア）	資料寄贈	理工館6階
山田亮一	地下から地球を解き明かす	製作協力	理工館6階
徳島大学 押村美幸	気候変動を探る	画像協力	理工館6階
国立極地研究所	気候変動を探る	画像協力	理工館6階
独立行政法人防災科学技術研究所	地下から地球を解き明かす（地震観測網）	データ協力	理工館6階
九州電力株式会社	地下環境を利用する	画像協力	理工館6階
名古屋大学博物館教授 吉田英一	地下環境を利用する	データ協力	理工館6階
一般財団法人日本宝くじ協会	80cm反射望遠鏡	寄贈	理工館7階
日本ガイシ株式会社	過冷却水製造装置 水流を曲げる実験装置 雲をつくる装置	物品寄贈 物品寄贈 物品寄贈	実演用 実演用 実演用
山田達夫	江戸時代の天文学	資料寄贈	天文館5階
国立天文台岡山天体物理観測所	分光観測とスペクトル（分光器）	画像協力	天文館5階
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	赤外線天文学（「あかり（ASTRO-F）」冷却系プロトモデル）	物品寄贈	天文館5階
名古屋大学大学院理学研究科宇宙物理学研究室	X線天文学（X線望遠鏡（あすか衛星搭載用スペア）・X線望遠鏡1/4鏡（BBXRT試験モデル））	物品出品	天文館5階
国立天文台 かぐやプロジェクト	月の満ち欠け	データ協力	天文館5階
国立天文台 4D2Uプロジェクト	銀河の世界	データ協力	天文館5階
アイジンガー・プラネタリウム	アイジンガー・プラネタリウム	画像協力	天文館5階
金子芳江	ピンホール式プラネタリウム（金子式プラネタリウム始め8点）	物品寄贈	天文館5階
名古屋大学情報文化学部	デジタルタイムカプセル	製作協力	天文館5階
宇宙科学博物館コスモアイル羽咋	デジスターⅡ	物品寄贈	天文館5階
東京都荒川区立教育センター	モリソン型プラネタリウム	物品寄贈	天文館5階
下村 脩	受賞者紹介展示（下村脩）	物品寄贈画像協力	生命館地下2階
下村明美	受賞者紹介展示（下村脩）	学術監修物品寄贈	生命館地下2階
東京大学名誉教授 馬淵一誠	受賞者紹介展示（下村脩）	学術監修製作協力	生命館地下2階
三重大学 寺西克倫	受賞者紹介展示（下村脩）	製作協力	生命館地下2階
マーティン・チャルフィー	受賞者紹介展示（下村脩）	画像協力	生命館地下2階

協力者	展示品名	区分	展示場所
平田正義先生追悼記念事業会	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
中部大学 大場裕一	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
名古屋大学高等研究院・ITbM 水多陽	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
鶴岡市立加茂水族館	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
魚津水族館	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
静岡大学 大場由美子	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
長崎大学薬学部	受賞者紹介展示 (下村脩)	製作協力	生命館地下2階
長崎原爆資料館	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
メダカバイオリソースプロジェクト	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
国立感染症研究所	受賞者紹介展示 (下村脩)	画像協力	生命館地下2階
大隅良典	受賞者紹介展示 (大隅良典)	物品寄贈画像協力	生命館地下2階
基礎生物学研究所 鎌田芳彰・倉田智	受賞者紹介展示 (大隅良典)	学術監修物品寄贈	生命館地下2階
千葉大学 松浦 彰	受賞者紹介展示 (大隅良典)	物品寄贈	生命館地下2階
工学院大学 馬場美鈴	受賞者紹介展示 (大隅良典)	画像協力	生命館地下2階
東京大学 水島 昇	受賞者紹介展示 (大隅良典)	画像協力	生命館地下2階
名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 棚橋誠治、南崎梓	受賞者紹介展示 (小林誠・益川敏英)	製作協力	生命館地下2階
高エネルギー加速器研究機構	受賞者紹介展示 (小林誠・益川敏英)	画像協力	生命館地下2階
小林誠	受賞者紹介展示 (小林誠・益川敏英)	物品寄贈製作協力	生命館地下2階
益川敏英	受賞者紹介展示 (小林誠・益川敏英)	製作協力	生命館地下2階
野依良治	受賞者紹介展示 (野依良治)	製作協力	生命館地下2階
名古屋大学	受賞者紹介展示 (野依良治)	画像協力	生命館地下2階
日本経済新聞出版	受賞者紹介展示 (野依良治)	画像協力	生命館地下2階
東レ株式会社	受賞者紹介展示 (野依良治)	画像協力	生命館地下2階
ハーバード大学	受賞者紹介展示 (野依良治)	画像協力	生命館地下2階
読売新聞社	受賞者紹介展示 (野依良治)	画像協力	生命館地下2階
吉野彰	受賞者紹介展示 (吉野彰)	製作協力	生命館地下2階
旭化成株式会社	受賞者紹介展示 (吉野彰)	製作協力	生命館地下2階
読売新聞社	受賞者紹介展示 (吉野彰)	画像協力	生命館地下2階
でんきの科学館	受賞者紹介展示 (吉野彰)	画像協力	生命館地下2階
名古屋大学	受賞者紹介展示 (赤崎勇・天野浩)	画像協力	生命館地下2階
名城大学	受賞者紹介展示 (赤崎勇・天野浩)	画像協力	生命館地下2階
日本経済新聞出版	受賞者紹介展示 (赤崎勇・天野浩)	画像協力	生命館地下2階
P P S 通信社	受賞者紹介展示 (赤崎勇・天野浩)	画像協力	生命館地下2階
天野浩	受賞者紹介展示 (赤崎勇・天野浩)	物品寄贈製作協力	生命館地下2階
高砂香料工業株式会社	実験ブース	物品寄贈	生命館地下2階
東京工業大学 丸山茂徳	地球環境変化の歴史	資料寄贈	生命館2階
財団法人東海財団	過去の地球を探る	展示品寄贈	生命館2階
つけち創工社	過去の地球を探る	製作協力	生命館2階
名古屋大学年代測定資料センター	過去の地球を探る	資料寄贈	生命館2階
国立極地研究所	過去の地球を探る	資料寄贈	生命館2階
信州大学理学部 原山智	過去の地球を探る	資料寄贈	生命館2階
一般財団法人日本宝くじ協会	家のつくり	展示品寄贈	生命館3階
	リサイクルガーデン	展示品寄贈	生命館3階
一般財団法人日本宝くじ協会	環境とくらし	展示品寄贈	生命館3階
	都市の地下	展示品寄贈	生命館3階
名古屋市立大学 消化器・代謝内科学教室	消化器ギャラリー	画像協力	生命館4階
名古屋大学 森健策研究室	消化器ギャラリー	画像協力	生命館4階
文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究「計算解剖学」、「多元計算解剖学」	消化器ギャラリー	画像協力	生命館4階

協 力 者	展 示 品 名	区 分	展示場所
大阪大学大学院 安藤英由樹 NTTコミュニケーション科学基礎研究 所 渡邊 淳司	自分の心臓の動きを感じてみよう	企画設計協力	生命館4階
医療社団法人ミオ・ファティリティ・ クリニック	受精から出産まで	画像協力	生命館4階
名古屋第二赤十字病院	受精から出産まで	画像協力	生命館4階
医療法人 葵鐘会／キャッスルベルク クリニック	受精から出産まで	画像協力	生命館4階
株式会社東海銀行	透明人体（男性像）	物品寄贈	生命館4階
株式会社スズケン	透明人体（女性像）	物品寄贈	生命館4階
自然科学研究機構 生理学研究所	自分の反応速度を調べてみよう	企画協力	生命館4階
日本科学未来館	脳	展示品寄贈	生命館4階
藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子 遺伝学研究部門	病気と遺伝について相談したくなつた ら	画像協力	生命館5階
理化学研究所・京都大学iPS細胞研究所	再生医療への期待	画像協力	生命館5階
藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子 遺伝学研究部門	次世代シーケンス	画像協力	生命館5階
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジ ニアリング	自家培養角膜上皮	画像協力	生命館5階
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジ ニアリング	自家培養表皮	画像協力	生命館5階
藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子 遺伝学研究部門	遺伝子解析	画像協力	生命館5階
藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子 遺伝学研究部門	インフルエンザウイルス検査キット	画像協力	生命館5階
藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子 遺伝学研究部門	DNAマイクロアレイ	画像協力	生命館5階
三重大学 珠玖洋・タカラバイオ株式会 社	遺伝子組換えリンパ球	画像協力	生命館5階
京都大学iPS細胞研究所	iPS細胞	画像協力	生命館5階
国立研究開発法人産業技術総合研究所	イヌ用の薬を作る	画像協力	生命館5階
国立研究開発法人農業生物資源研究所	遺伝子組換え作物の研究	画像協力	生命館5階
名古屋大学生物機能開発利用研究セン ター 芦刈基行	遺伝子を調べて育てる	画像協力	生命館5階
名城大学	まだ見ぬ微生物を求めて	画像協力	生命館5階
名古屋大学生物機能開発利用研究セン ター 芦刈基行/名古屋大学生物機能開 発利用研究センター 北野英己	DNAマーカー育種で品種改良	画像協力	生命館5階
愛知県農業総合試験場	地域のブランドを守る（DNA鑑定）	画像協力	生命館5階
日本モンサント株式会社	害虫の被害をふせぐ（GMトウモロコ シ）	画像協力	生命館5階
（独）農業生物資源研究所	遺伝子資源を守る（イネ・コアコレク ション）	画像協力	生命館5階
日本モンサント株式会社	特定の除草剤の影響を受けない作物 （GMダイズ）	画像協力	生命館5階
ハワイパパイア協会/Dr. Dennis Gonsalves	ウイルス病を防ぐ（GMパパイア）	画像協力	生命館5階
米国デュポン社	有用な成分を増やす（高オレイン酸GM ダイズ）	画像協力	生命館5階
東京大学大学院農学生命科学研究科 北 本勝ひこ・丸山潤一/株式会社月桂冠 株式会社デンソー	伝統的な発酵技術をさらに発展	画像協力	生命館5階
	藻が作るバイオエネルギー（展示 物： 藻パウダー/粗オイル/精製オイ	展示品寄贈	生命館5階

協 力 者	展 示 品 名	区 分	展示場所
株式会社カネカ	植物油から作る生分解バイオプラスチック (展示物: 原料植物油/抽出・精製バイオポリマー)	展示品寄贈	生命館5階
大阪府立大学 小西康裕/株式会社森下仁丹 田川大輔	微生物による有用貴金属回収 (展示物: 微生物が入ったカプセル/金属溶解液に入れた前後)	展示品寄贈	生命館5階
株式会社トヨタ自動車バイオ・緑化研究所	バイオ燃料を作る	画像協力	生命館5階
北海道鹿追町	バイオガス	画像協力	生命館5階
筑波大学・東北大学・仙台市	下水処理	画像協力	生命館5階
立命館大学 久保幹/株式会社大和ハウス工業	汚染土壌の油の除去	画像協力	生命館5階
立命館大学 久保幹	土の肥沃土診断	画像協力	生命館5階
株式会社スパイバー	微生物が作るクモの糸	画像協力	生命館5階
株式会社デンソー	藻が作るハンドクリーム	画像協力	生命館5階
池谷治義	オオミジンコ	展示生物提供	生命館5階
株式会社ドキュメンタリーチャンネル 藤原英史	モジホコリ	展示生物提供	生命館5階
愛知県水産試験場	ニホンウナギ	展示生物提供	生命館5階
理化学研究所バイオリソースセンター 実験植物開発室	シロイヌナズナ	展示生物提供	生命館5階
自然科学研究機構基礎生物学研究所 長谷部光泰	ヒメツリガネゴケ	展示生物提供	生命館5階
元・名古屋大学高等研究院YLC特任助教 田中奈月	ゼニゴケ	展示生物提供	生命館5階
池谷治義	ヘイケボタル	展示生物提供	生命館5階
中部大学応用生物学部教授 大場裕一	発光バクテリア	展示生物提供	生命館5階
NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会	ヤコウタケ	展示生物提供	生命館5階
自然科学研究機構基礎生物学研究所バイオリソース研究室	GFPメダカ	展示生物提供	生命館5階
石原産業株式会社	B6型蒸気機関車	展示品寄贈	屋 外
名古屋市交通局	市電1400型ボギー車	展示品寄贈	屋 外
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	H-IIロケット第1段エンジン部	物品寄贈	屋 外
	H-IIロケット第1段LH2タンク	物品寄贈	屋 外
	H-IIロケット第1段中央部	物品寄贈	屋 外
	H-IIロケット段間部アダプタ	物品寄贈	屋 外
	H-IIロケット強度試験用供試体	物品寄贈	屋 外
三菱重工業/独立行政法人宇宙航空研究開発機構	日本実験棟「きぼう」	物品寄贈	屋 外
東京大学大学院理学系研究科附属植物園 (小石川植物園)	ニュートンのりんごの木	展示品寄贈	屋 外
独立行政法人海洋研究開発機構	無人探査機ドルフィン3K	展示品出品	屋 外
名古屋城北ライオンズクラブ	風力発電装置	展示品寄贈	屋 外
公益財団法人中部科学技術センター	フランス水車	展示品出品	屋 外
国立極地研究所	南極観測用雪上車SM50S型522号車	展示品出品	屋 外

## 5 特別展及び企画展

展覧会名	開催期間	入場者数(人)
時計の今昔展 ～昔の時計、今の時計～	昭38. 6. 1～6. 16	8,000
電車の科学展 ～電車の知識～	10. 10～11. 10	8,000
たのしい科学玩具展 ～いろいろな科学玩具の展示～	39. 2. 1～2. 26	10,000
新しい時計展 ～近代の時計展示～	39. 6. 2～6. 14	—
のびゆく時計展 ～内外の新しい時計～	40. 6. 1～6. 13	12,000
交通の科学展 ～戦後20年のあゆみと近代化～	10. 27～11. 7	20,000
豊田佐吉生誕100年記念展 ～豊田佐吉に関する資料～	41. 4. 10～4. 24	50,000
鉄の本多光太郎展 ～本多光太郎に関する各種資料の展示～	42. 4. 18～5. 7	17,021
カメラの今昔展 ～懐かしいカメラ、新しいカメラの展示～	6. 4～6. 18	12,826
交通の科学展 ～交通の近代化へのあゆみ～	10. 29～11. 12	25,098
電力王福沢桃介生誕100年展 ～福沢桃介に関する資料～	43. 6. 22～7. 7	14,980
蒸気機関車展 ～蒸気機関車に関する各種資料を展示～	10. 2～11. 10	45,943
宇宙科学と望遠鏡展	44. 11. 1～11. 16	30,780
あかりの科学展	45. 11. 1～11. 15	20,517
日本の地震展	46. 7. 22～8. 1	—
月の石と宇宙科学展	47. 1. 9～1. 23	49,876
花火の科学展	47. 9. 15～10. 1	—
世界の鉄道展 ～未来の交通～	10. 29～11. 12	36,000
のびゆく国際通信展	48. 4. 24～5. 6	—
コペルニクス展 ～生誕500年～	49. 1. 4～1. 20	—
写真の科学展 ～写真のあゆみ～	49. 10. 27～11. 10	18,994
からくりの科学展 ～からくり人形、文献及び実演～	50. 5. 17～6. 1	11,112
ステレオの科学展 ～蓄音機のあゆみ～	11. 1～11. 16	20,247
写真で見る懐かしの名古屋展	51. 11. 3～11. 14	2,546
地図の科学展	52. 3. 19～4. 3	7,000
日本の科学技術の源流を探る	52. 10. 29～11. 13	7,263
記録で見る巨大地震	53. 1. 7～1. 22	5,222
日本化学会創立100周年記念展 ～日本の化学100年のあゆみ～	53. 10. 17～10. 29	5,000
消防展 ～江戸から近代消防まで～	54. 2. 17～3. 4	12,341
夢ののりもの科学展	54. 7. 21～8. 5	33,218
電気100年展 ～エジソン電球からLSIまで～	10. 27～11. 1	15,588
科学者レオナルド・ダビンチ展	55. 7. 26～8. 10	21,000
北京原人展 ～日本人のルーツをさぐる～	10. 18～11. 30	100,088
時計展 ～江戸から昭和初期まで～	57. 3. 6～3. 21	13,835
エネルギーの科学展	57. 7. 24～8. 15	45,102
新コミュニケーション展	58. 10. 14～11. 6	19,520
はかる ～長さ・重さ・時間～	59. 3. 17～3. 29	9,409
サイエンス・アート	59. 7. 25～8. 5	15,013
科学のひろば ～みよう、ためそう、ふれよう～	60. 8. 1～8. 11	15,767
恐竜イグアノドン展	10. 8～11. 24	57,594
鉄道の科学	61. 7. 26～8. 10	25,000
NHK地球大紀行展	62. 4. 25～5. 24	100,758
ザ・カメラ展	8. 6～8. 16	15,767
オルゴールの科学	63. 7. 28～8. 7	15,799

展 覧 会 名	開 催 期 間	入場者数(人)
人類誕生 400 万年展	平元. 4. 29～ 6. 18	106, 795
第 1 回名古屋国際ビエンナーレ・アーテック'89	7. 7～ 7. 23	5, 777
特別展 世界最新のホログラフィ	7. 29～ 9. 10	30, 260
特別展 スミソニアン ～アメリカの大発明展～	11. 3～12. 3	7, 230
特別展 発明王エジソン展	2. 4. 21～ 6. 17	78, 775
特別展 恐竜時代 ～日本と中国～	7. 21～ 8. 31	104, 335
企画展 ミクロの世界 ～細胞生物学へのとびら～	10. 20～11. 11	46, 929
企画展 世界を変えた科学書 ～科学・工学のルネサンス～	3. 4. 27～ 5. 12	33, 805
特別展 ロボットワールド ～夢と遊びを科学する～	7. 20～ 9. 1	106, 013
第 2 回名古屋国際ビエンナーレ・アーテック'91	10. 10～11. 10	54, 691
特別展 生命の大進化展	4. 3. 20～ 5. 10	69, 039
特別展 ザ・化学展'92	4. 7. 18～ 8. 30	72, 459
企画展 ふれあい地球ひろば	11. 1～11. 12	32, 409
第 3 回名古屋国際ビエンナーレ・アーテック'93	5. 4. 23～ 6. 6	50, 534
特別展 のりもの大集合展	7. 17～ 8. 31	88, 482
企画展 ガラスの科学展(電気室事故により途中打ち切り)	6. 3. 19～ 3. 24	8, 770
企画展 '93 名古屋タンポポ調査隊報告展	6. 7. 1～ 7. 17	28, 441
特別展 ふしぎ体感!! マジカル・サイエンス	7. 21～ 8. 31	101, 323
特別展 世界のモーターサイクル歴史展	9. 10～10. 16	30, 301
特別展 知られざるサメの世界展	11. 23～ 7. 1. 8	36, 251
企画展 エネルギー体験館 ～みよう・ふれよう電気の世界～	7. 1. 14～ 1. 29	29, 289
企画展 遺伝子のひ・み・つ	3. 18～ 4. 2	31, 118
第 4 回名古屋国際ビエンナーレ・アーテック'95	7. 4. 28～ 6. 25	41, 855
特別展 パリ発! 科学と遊ぶ夢空間「ラ・ビレット展」	7. 22～ 8. 31	48, 637
特別企画 クリスタルワールド		
① 特別展 スミソニアン博物館「大宝石・鉱物展」	9. 9～10. 29	74, 789
② 企画展 「結晶の科学展」		
特別展 シルクロード大恐竜展	8. 3. 23～ 5. 26	94, 384
特別展 ニュートンのおもしろサイエンス	8. 7. 20～ 9. 1	52, 472
特別展 大生命展	10. 10～11. 17	21, 499
特別行事 '96 青少年のための科学の祭典	11. 23～11. 24	11, 533
企画展 人間のあしのふしぎ	9. 3. 16～ 3. 30	25, 142
第 5 回名古屋国際ビエンナーレ・アーテック'97	9. 6. 6～ 7. 6	29, 690
特別展 クジラ・イルカ大研究	7. 19～ 8. 31	51, 138
企画展 空気と遊ぼう	9. 13～ 9. 28	27, 914
超空間展'97	10. 7～10. 26	31, 326
企画展 鉄道模型 50 年のあゆみ	11. 22～11. 24	10, 480
緊急企画 ポカポカ地球は大変! 君ならどうする? ～地球温暖化を科学しよう～	10. 2. 10～ 3. 1	22, 114
特別展 うごく・かなでる楽器たち ～オーケストラからオルゴールまで～	3. 21～ 5. 10	33, 107
ミニ企画展 科学と遊ぶ木のおもちゃ展	10. 4. 1～ 6. 30	147, 197
特別展 メディアトンネル探検隊～象形文字からインターネットへ～	7. 18～ 8. 30	47, 600
特別展 大恐竜展 ～失われた大陸ゴンドワナの支配者～	10. 31～11. 1. 17	99, 484
企画展 '98 名古屋タンポポ調査隊報告展	12. 19～11. 1. 17	78, 466
特別展 鳥のルーツを探る ～恐竜は絶滅しなかった! ?～	11. 3. 20～ 5. 16	45, 218
特別展 発見!! 石の王国 ～今明かされる地球の秘密～	11. 7. 17～ 8. 31	62, 574
企画展 かがく遊び ～家でできる化学の実験～	9. 15～ 9. 26	17, 503
特別展 中部地質情報展 ～20 億年のタイムトラベル～	9. 15～10. 11	45, 529
特別展 カオを学ぶ カオで遊ぶ ～大「顔」展～	10. 30～12. 1. 30	96, 867
特別展 宇宙展 2000 ～さあ始めよう時空の旅～	12. 3. 18～ 5. 14	64, 504

展 覧 会 名	開 催 期 間	入場者数(人)
特別展 匠(たくみ)のサイエンス	平 12. 7. 15～ 8. 31	39, 140
緊急企画展 これが東海豪雨だ	10. 13～12. 28	88, 994
企画展 君も気象予報士	13. 3. 17～ 3. 31	18, 669
ゴールドデンウィーク企画展 「鉄道模型であそぼう」	13. 4. 29～ 5. 6	36, 505
特別展 からだ・ふしぎ発見	7. 20～ 9. 2	59, 387
企画展 素材とかたちの科学=建築とE. トロハ展 ～過去・現在・未来～	10. 11～10. 30	3, 517
企画展 野依良治 ノーベル化学賞への道	14. 1. 25～ 3. 3	38, 263
企画展 光とあそぼう	3. 16～ 3. 31	23, 509
特別展 目でみる『がん』展	14. 4. 13～ 6. 30	32, 395
開館 40 周年記念特別展 ロボットワールド	7. 20～ 9. 1	118, 878
企画展 鉄道模型であそぼう	11. 3～11. 4	6, 297
特別展 水俣・名古屋展	11. 16～15. 1. 13	8, 064
企画展 小柴・田中 ノーベル賞展	15. 1. 25～ 3. 2	53, 109
企画展 地球のデザイン	3. 15～ 3. 30	21, 638
特別展 手で考える!? 木組みからくり展	15. 7. 19～ 8. 31	88, 334
特別展 アート オブ スター・ウォーズ展	10. 18～12. 7	40, 272
古川為三郎サイエンス企画展 水とあそぼう	16. 3. 20～ 4. 4	26, 916
特別展 むし虫ワールド	16. 7. 18～ 8. 31	140, 661
古川為三郎サイエンス企画展 光る生きものたち ～輝く魅力と探求の浪漫	17. 3. 19～ 4. 3	19, 804
特別展 庶民の算術展	17. 4. 29～ 6. 26	3, 969
特別展 Go! Go! ゴールド	7. 16～ 8. 31	46, 018
なるほど・THE・エネルギー 科学市場	11. 3～11. 16	17, 710
古川為三郎サイエンス企画展 よみがえるレオナルド・ ダ・ヴィンチ「手稿」アイデアからの再現	18. 3. 18～ 4. 2	28, 916
特別展 のりものワールド	18. 7. 22～ 9. 3	85, 214
特別展 脳!～内なる不思議の世界へ	10. 7～12. 3	25, 170
古川為三郎サイエンス企画展 みんなで考える地球温暖化	19. 3. 17～ 4. 8	56, 219
特別展 ようこそ恐竜ラボへ～研究現場はこんなにおもしろい	3. 17～ 5. 27	57, 696
特別展 ザリガニワールド	19. 7. 21～ 9. 2	74, 334
企画展 地図記号わくわく大図鑑	9. 22～ 9. 30	14, 983
古川為三郎サイエンス企画展 よくわかる地球のこと	10. 13～10. 28	20, 110
企画展 名古屋城を科学する～ヒメボタルの巻	11. 3～20. 1. 14	70, 849
特別展 世界最大の翼竜展	20. 3. 20～ 6. 15	92, 024
特別展 発明ワールド～エジソンと日本の発明～	20. 7. 19～ 8. 31	48, 340
企画展 小林・益川・下村ノーベル賞展	21. 1. 31～ 3. 15	56, 537
古川為三郎サイエンス企画展 建築家になってみよう	3. 20～ 4. 5	27, 689
企画展 名古屋城を科学する パート 2 ～本丸御殿復元の意義	3. 20～ 4. 5	27, 689
特別展 お菓子の秘密	21. 7. 18～ 8. 31	90, 521
古川為三郎サイエンス企画展 ガリレオの天体観測から 400 年 宇宙の謎を解き明かす	10. 17～11. 29	46, 225
プレ COP10 企画展 肉食恐竜マプサウルス～生命の絶滅と多様化	12. 5～ 3. 14	104, 826
企画展 電気をつくろう	12. 16～ 4. 11	148, 538
企画展 名古屋城を科学する パート 3 ～石垣のナゾをときあかす	22. 3. 20～ 4. 4	32, 993

展 覧 会 名	開 催 期 間	入場者数(人)
天文館・理工館さよならフェスティバル 行こうよ、もう一度！思い出の科学館	平 22. 7. 3～ 8. 31	
特別展 ふしぎ！昆虫パワー	7. 17～ 8. 31	87, 589
COP10 開催記念企画展 生物多様性～あいちのニホンカモシカ	22. 10. 11～10. 31	24, 277
緊急企画展 小惑星探査機 はやぶさ―帰還カプセル	10. 14～10. 18	17, 752
開館記念 古川為三郎サイエンス企画展 最新の映像技術 深海の不思議	23. 3. 19～ 5. 5	13, 815
特別企画 お化け屋敷で科学する！	23. 4. 23～ 6. 26	72, 886
新館開館記念特別展 黄河大恐竜展～中国・甘肅省大恐竜群の新発見～	7. 16～ 8. 31	157, 822
新館開館1周年記念特別展 OCEAN！海はモンスターでいっぱい	24. 3. 17～ 6. 10	105, 732
特別展 空飛ぶのりもの	24. 7. 21～ 9. 2	58, 323
企画展 見つめてふしぎ！人間の眼	11. 17～12. 2	6, 266
特別展 ドラえもんの科学みらい展	25. 3. 16～ 5. 6	123, 179
特別展 深海たんけん！	25. 7. 20～ 9. 1	136, 660
企画展 [世界を変えた書物] 展	9. 13～ 9. 29	13, 770
企画展 色いろカラフルワールド	11. 16～12. 1	11, 283
特別展 チョコレート展	12. 17～26. 2. 23	108, 414
特別展 発掘！モンゴル大恐竜展	26. 3. 19～ 6. 8	121, 976
特別展 ドラゴンボールで科学する！	26. 7. 16～ 8. 31	106, 746
企画展 教授を魅了した大地の結晶 北川隆司 鉱物コレクション 200 選	9. 13～ 9. 23	7, 914
特別展 館長 庵野秀明 特撮博物館 ミニチュアで見る昭和 平成の技	11. 1～27. 1. 12	115, 054
特別展 夢と感動の宇宙展 「宇宙兄弟」ムッタとヒビトが 挑んだ空へ！	27. 3. 14～ 5. 24	88, 015
特別展 錯覚体験 ふしぎワールド！	27. 7. 18～ 8. 31	111, 605
企画展 バイオなものづくり	9. 12～ 9. 23	14, 909
特別展 生命大躍進-脊椎動物のたどった道-	10. 17～12. 13	113, 112
特別展 ポケモン研究所～キミにもできる！新たな発見～	12. 23～28. 3. 6	73, 497
特別展 恐竜・化石研究所	28. 3. 19～ 6. 12	108, 525
特別展 南極へ行こう！！～南極観測60周年記念特別展～	28. 7. 16～ 9. 4	86, 460
企画展 磁石とモーター	9. 17～ 9. 25	13, 360
特別展 チームラボアイランド 踊る！アート展と、学ぶ！未来 の遊園地	11. 12～29. 2. 12	176, 081
特別展 恐竜の大移動～ティラノサウルス類と角竜の起源と進化～	29. 3. 18～ 5. 28	99, 220
特別展 ロボットってなんだろう？	7. 15～ 9. 3	76, 156
企画展 さわってビックリ！見てフシギ？ 人間の皮膚	9. 16～ 9. 24	10, 938
特別展 恐竜の卵～恐竜誕生に秘められた謎～	11. 11～30. 2. 25	75, 719
特別展 マーベル展―時代が創造したヒーローの世界―	30. 3. 17～ 6. 10	132, 820

展覧会名	開催期間	入場者数(人)
特別展 名探偵コナン科学捜査展～ <small>アブダクション</small> 真実への推理～	平 30. 7. 14～ 9. 24	179,277
企画展 私の南極展	30. 11. 3～11. 11	7,919
特別展 スイーツ展	30. 11. 23～31. 2. 11	70,565
特別展 血液ツアーズ「人体大解明の旅」	31. 3. 16～ 令 元. 6. 2	80,302
特別展 絶滅動物研究所	元. 7. 6～9. 8	145,566
企画展 国際周期表年2019特別展	元. 9. 21～9. 29	4,299
企画展 木のおもちゃ展～遊んでわかる動きや形の不思議～	元. 11. 2～11. 10	3,786
特別展 チームラボ☆学ぶ！未来の遊園地と、花と共に生きる動物達	元. 11. 30～2. 2. 16	204,994
特別展 マンモス展～その「生命」の過去と未来～ ※令和2年2月29日から令和2年6月1日までの休館に伴い中止した。	2. 3. 14～6. 14	開催中止
特別展 五感で楽しむ発酵博覧会2020(仮称) ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。	2. 7. 11～9. 13	開催中止
企画展 今日から学芸員！～若手学芸員とまなぶ科学館のたのしみかた～	2. 10. 31～11. 8	6,793
特別展 PIXARのひみつ展 いのちを生みだすサイエンス	2. 11. 28～3. 2. 23	38,062
特別展 ノーベル賞受賞100年記念「アインシュタイン展」	3. 3. 20～6. 6	35,790
企画展 南部陽一郎生誕100年記念展	6. 19～6. 27	1,654
特別展 昆虫	7. 17～9. 20	93,065
特別展 ティラノサウルス展 ～ <i>T. rex</i> 驚異の肉食恐竜～	3. 11. 13～4. 2. 13	71,635
特別展 大地のハンター展	4. 3. 12～6. 12	71,674
特別展「宝石 ～地球がうみだすキセキ～」	7. 9～9. 19	120,361
開館60周年記念企画展「名古屋市科学館60年のあゆみ」	10. 29～11. 20	4,640
企画展「小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセル・リュウグウサンプル特別公開」	11. 16～11. 23	2,693
特別展「やってみた展 カラダで学ぶ遊園地」	4. 12. 3～5. 2. 19	40,504
特別展「スケスケ展」	5. 3. 18～6. 11	90,107
特別展「ネコ」～にゃんと！クールなハンターたち～	7. 15～9. 18	83,943
企画展「プラネタリウム100周年」	9. 26～10. 22	34,389
特別展「化石ハンター展」	5. 11. 11～6. 2. 18	68,951
特別展「海 ー生命のみなもとー」	3. 16～6. 9	82,225
特別展「毒」	7. 15～9. 18	137,704
企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」	11. 2～11. 17	11,498
特別企画「ニンジャアカデミー」	6. 11. 30～7. 2. 24	32,012
特別展「鳥～ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統～」	3. 15～6. 15	104,187

## 6 観覧料の変遷

### (1) 昭和37年11月1日 天文館開館

[全館]	大人	100円
	中人(高等学校及び中学校生徒)	70円
	小人(小学校児童及び幼児)	50円

### (2) 昭和39年11月1日 理工館開館

[全館]	大人	150円
	中人(高等学校及び中学校生徒)	100円
	小人(小学校児童及び幼児)	70円
[天文館]	大人	100円
	中人(高等学校及び中学校生徒)	70円
	小人(小学校児童及び幼児)	50円
[理工館]	大人	70円
	中人(高等学校及び中学校生徒)	50円
	小人(小学校児童及び幼児)	30円

### (3) 昭和51年4月1日 観覧料改定

[全館]	大人	200円
	小人(中学校生徒・小学校児童及び幼児)	100円
[展示室のみ]	大人	100円
	小人(中学校生徒・小学校児童及び幼児)	50円

### (4) 昭和59年4月1日 観覧料改定

[全館]	大人	300円
	小人(中学校生徒・小学校児童及び幼児)	150円

※展示室のみは据置き

### (5) 平成元年4月29日 生命館開館

[全館]	大人	500円
	小人(中学校生徒及び小学校児童)	200円
※小学校就学の始期に達するまでの者は無料		
[展示室のみ]	大人	250円
	小人(中学校生徒・小学校児童)	100円
※小学校就学の始期に達するまでの者は無料		

### (6) 平成6年4月1日 観覧料改定

[全館]	大人	600円
	小人(中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	100円
※小学校就学の始期に達するまでの者は無料		
[展示室のみ]	大人	300円
	小人(中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	無料
※小学校就学の始期に達するまでの者は無料		

**(7) 平成 18 年 4 月 1 日 観覧料改定**

[全館]	大人	600 円
	高大生 (大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校若しくは、各種学校又は、これらに準ずる学校に在学する者)	400 円
	小人 (小学校就学の始期に達するまでの者及び中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	無料
[展示室のみ]	大人	300 円
	高大生 (大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校若しくは、各種学校又は、これらに準ずる学校に在学する者)	200 円
	小人 (小学校就学の始期に達するまでの者及び中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	無料

**(8) 平成 23 年 3 月 19 日 観覧料改定**

[全館]	大人	800 円
	高大生 (大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校若しくは、各種学校又は、これらに準ずる学校に在学する者)	500 円
	小人 (小学校就学の始期に達するまでの者及び中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	無料
[展示室のみ]	大人	400 円
	高大生 (大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校若しくは、各種学校又は、これらに準ずる学校に在学する者)	200 円
	小人 (小学校就学の始期に達するまでの者及び中学校若しくは小学校に在学する生徒若しくは児童又はこれらに準ずる者)	無料

# 利 用 案 内

開館時間	午前9時30分から午後5時00分まで(入館は、午後4時30分まで)							
休館日	(1) 月曜日(祝日の場合は、直後の休日でない日)							
	(2) 毎月第3金曜日(祝日の場合は、第4金曜日)							
	(3) 年末年始(12月29日から1月3日まで)							
観覧料	区 分	当 日			定期観覧券(1年間有効)			
		展示室とプラネタリウム	展示室のみ		展示室とプラネタリウム	展示室のみ		
	大 人	800円	400円		3,200円	1,600円		
	高 大 生	500円	200円		2,000円	800円		
	小人(中学生以下)	無 料						
※団体は、30人以上は1割引、100人以上は2割引								
プラネタリウム 開演時間※	投影開始時間 (投影時間約50分)	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40	
	平 日	* 学習投影 一般投影	* 学習投影 一般投影	* 学習投影 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影	
	土曜 春・冬休み	一般投影	一般投影	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	一般投影	
	日曜・祝日 夏休み	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	一般投影	
*平日10:00、11:20、12:40の回につきましては、時期により投影内容が変更となります。						定員 345人		
実演実験 演出時間※	実演 会場	名 称	平 日			土曜・日曜・祝日及び GWとお盆の繁忙期		
	理 工 館	5階	極寒ラボ	10:00 10:30 11:00 11:30 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30	10:00 10:30 11:00 11:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30			
		4階	放電ラボ	10:00 11:00 13:00 14:30 16:00	10:00 11:00 12:00 13:30 14:30 15:30 16:30			
		3階	竜巻ラボ	10:30 12:30 15:00	10:30 11:30 14:30 15:30			
	モノづくり 都市パノラマ		11:30 13:30 15:30	11:00 12:00 14:00 15:00				
	天文館	4階	サイエンス ステージ	11:00 14:00	11:00 13:00 14:00 15:00 16:00			
	生命館	5階	生命ラボ	14:00	11:00 15:00			
		地下 2階	あいち・なご やノーベル 賞受賞者記念室 体験 交流展示 実験ブース	11:00 15:00	11:00 14:00 15:00			

(設置)

第 1 条 近代科学に関する知識の普及啓発を目的として、次のように科学館を設置する。

名称 名古屋市科学館

位置 名古屋市中区栄二丁目 17 番 1 号

(事業)

第 2 条 名古屋市科学館（以下「科学館」という。）は、その目的達成のために次の事業を行う。

- (1) 科学に関する資料及び装置（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。次号において同じ。）を含む。）の展示
- (2) 科学に関する資料及び装置に係る電磁的記録の作成及び公開の展示
- (3) プラネタリウムによる天体運行等の映写及び天文観測の指導
- (4) 科学に関する図書の備付け並びに研究会、講習会、映画会等の開催
- (5) 科学技術に関する調査研究及び科学資料等の刊行
- (6) 学芸員その他の科学館の事業に従事する人材の養成及び研修
- (7) 科学知識の普及啓発に必要な他機関との連携及び協力
- (8) 地域における教育、学術及び文化の振興、文化観光（博物館法（昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。）第 3 条第 3 項の文化観光をいう。）その他の活動の推進
- (9) その他教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認める事業

(観覧料)

第 3 条 科学館に入館しようとする者は、別表に定める額の観覧料を納付しなければならない。

第 4 条 削除

(観覧料の減免)

第 5 条 委員会は、次の各号に掲げる者について、それぞれ当該各号に定める額を、別表に規定する個人の観覧料の額から減免する。ただし、第 1 号に定める額を減免した後の観覧料の額が 100 円未満となる場合の観覧料の額は、100 円とする。

- (1) 市内に住所を有する 65 歳以上の者 当該観覧料の 3 分の 2 の額（100 円未満の端数は、切り上げる。）
- (2) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者その他の教育委員会規則で定める者 当該観覧料の全額

2 前項に定めるもののほか、委員会は、特別の事由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料等の不還付)

第 6 条 既納の観覧料及び料金は、還付しない。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、これらの全部又は一部を還付することができる。

(秩序保持)

第 7 条 次の各号の一に該当する者に対しては、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- (1) でい酔者又は伝染性の疾患があると認められる者
- (2) 管理上必要な指示に従わない者

(3) その他管理上支障があると認められる者

(損害賠償等)

第 8 条 建物、展示品、図書及びその他の器物を損傷し、又は滅失させた者は、これらを原形に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(職員)

第 9 条 科学館に、館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(科学館協議会)

第 10 条 法第 23 条第 1 項の規定に基づき、科学館に名古屋市科学館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15 人以内とする。

3 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、委員会が委嘱する。

4 委員の任期は、2 年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

6 委員会は、特別の事由があると認めるときは、任期中においても、委員を解任することができる。

(観覧時間等)

第 11 条 科学館の観覧時間及び休館日等に関しては、教育委員会規則で定める。

#### 附 則 抄

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 科学館の一般公開を開始する日は、市長が定める。

附 則（昭和 39 年条例第 64 号）

この条例は、昭和 39 年 11 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 41 年条例第 19 号）

この条例は、名古屋都市計画事業復興土地区画整理事業施行地区内の中第 1 工区及び中第 2 工区に係る土地区画整理事業の換地処分公告があった日の翌日から施行する。

附 則（昭和 51 年条例第 17 号）

この条例は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 55 年条例第 10 号）

この条例は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 59 年条例第 26 号）

この条例は、昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成元年条例第 4 号）

この条例は、平成元年 4 月 29 日から施行する。

附 則（平成 6 年条例第 7 号）

この条例は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 6 年条例第 17 号）

この条例は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 17 年条例第 112 号）

この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 22 年条例第 5 号）

- 1 この条例の施行期日は、規則で定める。（平成 23 年規則第 2 号で平成 23 年 3 月 19 日から施行）
- 2 この条例による改正前の名古屋市科学館条例別表の定期観覧券を使用する場合に係るこの条例の施行の日以後の使用については、なお従前の例による。

附 則（平成 24 年条例第 8 号）

この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（令和 5 年条例第 11 号）

この条例は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

別表

区分	観覧料の額			
	1 回券（1 人につき）			定期観覧券 （1 年券）
	個人	団体		
		30 人以上 100 人未満	100 人以上	
一般	800 円 (400 円)	720 円 (360 円)	640 円 (320 円)	3,200 円 (1,600 円)
大学生又は高校生	500 円 (200 円)	450 円 (180 円)	400 円 (160 円)	2,000 円 (800 円)

備考

- 1 一般とは、15 歳以上の者（「大学生又は高校生」及び中学校又はこれに準ずる学校に在学する者を除く。）をいう。
- 2 大学生又は高校生とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校又はこれらに準ずる学校に在学する者をいう。
- 3 小学校就学の始期に達するまでの者及び中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校に在学する者は、無料とする。
- 4 ( )内の額は、科学館のプラネタリウム室を利用しない者が科学館に入館しようとする場合に適用する。
- 5 特別装置の展示、映画会の開催その他の特別の催しをする場合における観覧料の額は、この表に定める 1 回券の金額を超え当該金額に 3 を乗じて得た額までの金額とすることができる。
- 6 特殊の装置を自ら運転する者は、この表に定める観覧料のほか、委員会が定める料金を納付しなければならない。

(趣旨)

第 1 条 名古屋市科学館条例(昭和 37 年名古屋市条例第 27 号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項は、別に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(開館時間等)

第 2 条 名古屋市科学館(以下「科学館」という。)の開館時間は、午前 9 時 30 分から午後 5 時までとし、科学館に入館することができる時間(次項において「入館時間」という。)は、午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分までとする。

2 教育委員会(以下「委員会」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間又は入館時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 科学館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号。以下「法」という。)に規定する休日にあたるときは、その直後の法に規定する休日でない日)

(2) 毎月第 3 金曜日(法に規定する休日にあたるときは、第 4 金曜日)

(3) 12 月 29 日から 1 月 3 日まで

2 委員会は、特に必要があると認めるときは、休館日を臨時に定め、又は前項の休館日を変更することができる。

(団体の人員の計算)

第 4 条 条例別表に規定する団体の人員の計算は、団体を構成する総人員(観覧料を納付しない者を除く。)によって行う。

(観覧券)

第 5 条 観覧料の徴収と引き換えに、観覧券を発行する。ただし、委員会が特別の事由があると認めるときは、観覧料を後納させることができる。

(観覧券の種類)

第 6 条 観覧券は、科学館観覧券、科学館(プラネタリウム室を除く。)観覧券、団体観覧券、団体観覧券(プラネタリウム室を除く。)、定期観覧券及び定期観覧券(プラネタリウム室を除く。)とする。

2 条例別表に規定する特別装置の展示、映画会の開催その他の特別の催しをする場合においては、前項の規定にかかわらず、その都度、当該特別の催しを象徴するような特別観覧券を発行することができる。

3 観覧券の様式は、別に定める。

第 7 条 削除

(観覧券の改札)

第 8 条 観覧券の発行を受けた者は、入口において観覧券の改札を受けなければならない。  
(観覧料の減免)

第 9 条 条例第 5 条第 1 項第 2 号に規定する規則で定める者は、次に掲げる手帳、受給者証等のいずれかの交付を受けている者とする。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条に規定する身体障害者手帳
- (2) 戦傷病者特別援護法（昭和 38 年法律第 168 号）第 4 条に規定する戦傷病者手帳
- (3) 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成 6 年法律第 117 号）第 2 条に規定する被爆者健康手帳
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 45 条に規定する精神障害者保健福祉手帳
- (5) 市長の発行する愛護手帳（これに類する療育手帳等を含む。）
- (6) 難病の患者に対する医療等に関する法律（平成 26 年法律第 50 号。以下「難病法」という。）第 7 条第 4 項に規定する医療受給者証
- (7) 難病法第 28 条第 2 項に規定する指定難病要支援者証明事業により発行される登録者証
- (8) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 17 年法律第 123 号。以下「障害者総合支援法」という。）第 22 条第 8 項に規定する障害福祉サービス受給者証（障害者総合支援法第 4 条第 1 項の政令で定める特殊の疾病による障害の程度が主務大臣が定める程度である者（以下「特殊疾病者」という。）に係るものに限る。）
- (9) 障害者総合支援法第 51 条の 7 第 8 項に規定する地域相談支援受給者証（特殊疾病者に係るものに限る。）
- (10) 市長の発行する移動支援・地域活動支援受給者証（これに類するものを含む。）（特殊疾病者に係るものに限る。）

2 条例第 5 条第 2 項の規定により観覧料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

- (1) 幼稚園、小学校若しくは中学校又はこれらの学校に準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として幼児、児童又は生徒の引率者が入館する場合 観覧料の全額
- (2) 市内の高等学校又はこの学校に準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒及びこれらの者の引率者が入館する場合 観覧料の 5 割相当額
- (3) 児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）に規定する児童福祉施設に入所している児童及びその引率者が教育上の目的で入館する場合 観覧料の全額
- (4) 前項に定める者に同行する介護者（前項に定める者 1 人につき 2 人以内に限る。）が入館する場合 観覧料の全額
- (5) 市内に住所を有する 65 歳以上の者（以下「市内の高齢者」という。）が定期観覧券により入館する場合 観覧料の額に 3 分の 2 を乗じて得た額（100 円未満の端数は、

切り上げる。)

(6) 市内の高齢者が条例別表に規定する団体の構成員として入館する場合 次の表に定める額

区分	団体	
	30人以上 100人未満	100人以上
一般	540円 (270円)	480円 (240円)
大学生又は高校生	360円 (90円)	320円 (80円)
備考 ( )内の額は、科学館のプラネタリウム室を利用しない者が科学館に入館しようとする場合に適用する。		

(7) その他委員会が特別の事由があると認める場合 その都度委員会が定める額  
(観覧料の減免申請手続)

第10条 前条第2項(第4号から第6号までを除く。)の規定による観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書(別記様式)を委員会に提出しなければならない。ただし、同項第7号の規定による場合において委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(共通観覧券)

第10条の2 委員会は、必要があると認めるときは、他の施設との共通観覧券を発行することができる。

2 前項の共通観覧券の様式は、別に定める。

(優待券等)

第11条 委員会は、必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(観覧券付クーポン)

第12条 委員会は、特に必要があると認める場合に限り、旅客輸送を主たる業務とする者又は旅行業法(昭和27年法律第239号)により旅行業の登録を受けた者と共同して観覧券付クーポンを発行することができる。

2 前項の観覧券付クーポンを発行する場合の観覧料の額は、そのつど委員会が定める。

(観覧料の還付)

第12条の2 条例第6条ただし書の規定により既納の観覧料の全部又は一部を還付する場合は、次のとおりとする。

(1) 科学館の展示室又はプラネタリウム室(以下「展示室等」という。)を利用しようとする者の責めに帰することのできない理由によって展示室等を利用することができ

なくなったとき。

(2) その他委員会が特別の理由があると認めるとき。

(協議会の会長及び副会長)

第13条 名古屋市科学館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長及び副会長の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第14条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会の会議は、定例会及び臨時会とする。

3 定例会は、毎年2回招集する。

4 臨時会は、必要に応じて招集する。

5 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

6 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(説明又は資料の請求等)

第15条 会長は、会議において関係職員に対し説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(協議会の庶務)

第16条 協議会の庶務は、科学館において行う。

(委任)

第17条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

## 附 則

1 この規則は、昭和55年4月1日から施行する。

2 この規則施行の際現に市立名古屋科学館条例施行細則(昭和37年名古屋市規則第70号。以下「旧規則」という。)の規定に基づく優待券を所持する者の使用については、なお従前の例による。

3 この規則施行の際現に旧規則に基づいて提出されている観覧料減免申請書は、この規則の規定に基づいて提出されたものとみなす。

4 この規則施行の際現に旧規則の規定に基づいて調製されている観覧券及び観覧料減免申請書は、残量のある限り、使用することができる。ただし、観覧料減免申請書については、この規則の様式の要件を満たすよう修正するものとする。

〔中略〕

附 則（令和元年教育委員会規則第 2 号）

- 1 この規則は、令和元年 7 月 1 日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の各規則の規定に基づいて提出されている申請書等は、この規則による改正後の各規則の規定に基づいて提出されたものとみなす。
- 3 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の各規則の規定に基づいて交付されている許可書等は、この規則による改正後の各規則の規定に基づいて交付されたものとみなす。
- 4 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の各規則の規定に基づいて作成されている用紙で残量のあるものについては、この規則による改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間、修正して使用することができる。

附 則（令和 5 年教育委員会規則第 15 号）

この規則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

別記様式(第 10 条関係)

名古屋市科学館観覧料減免申請書	
年 月 日	
(宛先) 名古屋市教育委員会	
(申請者)	
住 所 (団体は主な事務所の所在地及び名称)	
氏 名 (団体は代表者氏名)	
電話 自宅 (団体は主な事務所)	
勤務先	
次のとおり観覧料の減免を受けたいので申請します。	
観 覧 の 種 別	
観 覧 年 月 日	年 月 日
観 覧 の 人 員	
引率者の職氏名	
観 覧 の 目 的	
減免を受けようとする理由	
減免を受けようとする金額	
そ の 他	

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

# 位置略図



- 交通アクセス**
- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車 4,5番出口から南へ徒歩5分
  - 市バス「広小路伏見」下車 南へ徒歩5分
  - 名鉄バス「白川公園前」下車 北へ徒歩5分

## 名古屋市科学館要覧

(令和7年度)

発行 名古屋市科学館  
発行年月 令和7年8月



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号

(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL(052)201-4486

FAX(052)203-0788

団体予約専用 TEL(052)231-9771

インターネットホームページ <https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>